

2012 Student Formula Japan



第10回 全日本 ものづくり・デザインコンペティション 学生フォーミュラ大会

2012 9.3 月 - 7 金

会場：静岡県 小笠山総合運動公園 (ECOPA)



主催



公益社団法人自動車技術会

Organizer

(JSAE) Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.

後援

文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市など



目次

Contents



ご挨拶 1 President's Message	大会ヒストリー 8 History of Competition
大会概要 2 Outline of Events	第9回 全日本 学生フォーミュラ大会成績 9 9th Competition Report
スケジュール 3 Schedule of Events	参加チーム【車両スペック】 10 ~ 17 Team Information (Vehicle Specifications)
大会スポンサー一覧 4 Sponsors	参加チーム【チームメンバー・スポンサー】 18 ~ 37 Team Information (Members and Sponsors)
表彰 5 Awards	2012 全日本 学生フォーミュラEVプレ大会 38 ~ 42 Formula EV 2012 (Trial event)
主催・後援・協賛・委員会組織 6 Organizer/Support/Committee Members	大会を安全にご覧いただくために 64 Event Safety
大会スタッフ一覧 7 Competition Staffs	



第10回 全日本 学生フォーミュラ大会開催を迎えて

Welcome to 2012 Student Formula Japan



公益社団法人自動車技術会
会長 山下 光彦

2003年に始まりました「全日本 学生フォーミュラ大会」も、今年で10回目を迎えることになりました。この大会は、学生自らが構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、次世代産業を担う人材の育成 を目的としています。

本年は、82チーム(国内69、海外13)のエントリーがありました。これまでに、延べ524チーム、約9,000名強の学生が学生フォーミュラ大会を経験し、その後、多くの卒業生が自動車メーカー、自動車部品メーカーをはじめ自動車産業で次代を担うエンジニアとして活躍しております。

円滑な大会運営と安全確保を維持するため、これまで同様に書類選考だけでなく「シェイクダウン証明」の提出を求め、参加チームのマシンのレベルアップを目指します。惜しくも書類選考不通過となってしまったチームへは、従来通り大会期間中にフォローアッププログラムを開催し、次回大会へ向けての学ぶ場を提供しています。

また、2013年以降の正式開催に向けた最終準備段階として「2012 全日本 学生フォーミュラEVプレ大会」を、本大会スケジュールと平行して実施します。

なお、本大会は米国のFormula SAE®のルールに準拠して行われていますが、今後のEV大会開催を見据えて、Formula SAE®のルール策定や改正に積極的に関わっていくため、本年、米国、英国、オーストラリア、イタリア、ブラジル及びドイツが加入しているFormula SAE®シリーズに加入いたしました。

参加チームの皆さんのご健闘をお祈りするとともに、後援・協賛・スポンサーシップ、ご寄付のご支援をいただきました産学官民の皆様、開催場所であるエコパの改修など多大なるご協力をいただきました静岡県ならびに掛川市、袋井市の皆様、また大会運営スタッフをご派遣くださいました企業、大学の皆様、そして、大会運営スタッフ一人ひとりの皆様に心より御礼申し上げます。

大会概要

Outline of Events

大会趣旨

主役である学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、産学官民で支援して、自動車技術ならびに産業の発展・振興に資する人材を育成する。

大会基本方針

学生に、学会として、ものづくりの機会を提供することにより、

- 1) 学生の自主的なものづくりの総合力を育成する
- 2) 学校教育と連携する実践的な学び場としての教育的価値を高めていくこととする。

大会運営指針

- 1) 安全確保を最優先とした、ものづくり検証の場とする。
- 2) 産学官民連携による運営とする。
- 3) 個人・法人の広範なボランティアによる運営とする。
- 4) 公益事業として運営する。
- 5) 企業の枠を超えた技術者の交流に資するため、学生フォーミュラ参加者のネットワークを構築する。

審査概要 Outline of Events

種目 Category	概要 Outline	配点 Point
車検 Tech.Inspection	【技術検査】 ルールに定められた車両の安全・設計要件の適合性の確認【チルト】 車両 45 度傾斜で燃料漏れ確認、ドライバー乗車し車両 60 度傾斜で転覆しないことの確認【騒音】 所定の条件で排気音レベル確認 (110dB 以下)【ブレーキ】 4 輪ブレーキ (4 輪ロック) を確認・検査	-
静的審査 Static Events	コスト Cost	100
	プレゼンテーション Presentation	75
	デザイン (設計) Design	150
動的審査 Dynamic Events	アクセラレーション Acceleration	75
	スキッドパッド Skid-pad	50
	オートクロス Autocross	150
	エンデュランス Endurance	300
	燃費 Fuel Economy	100
その他 Others	車重計測、排ガス測定を実施します。	-
合計 Total Points		1000

エントリーチーム Entry Teams (エントリー締切日 2012年2月24日)

Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name
1	上智大学 Sophia University	12	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	23	福井大学 University of Fukui	34	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology
2	横浜国立大学 Yokohama National University	13	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	24	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	35	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology
3	大阪大学 Osaka University	14	日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon University	25	Tongji University	36	北海道大学 Hokkaido University
4	宇都宮大学 Utsunomiya University	15	慶應義塾大学 Keio University	26	東京理科大学 Tokyo University of Science	37	岡山大学 Okayama University
5	名古屋大学 Nagoya University	16	同志社大学 Doshisha University	27	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	38	名城大学 Meijo University
6	茨城大学 Ibaraki University	17	Siam University	28	神戸大学 Kobe University	39	大阪市立大学 Osaka City University
7	千葉大学 Chiba University	18	新潟大学 Niigata University	29	工学院大学 Kogakuin University	40	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology
8	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	19	京都大学 Kyoto University	30	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	41	ものづくり大学 Institute of Technologists
9	東京都市大学 Tokyo City University	20	近畿大学 Kinki University	31	山梨大学 University of Yamanashi	42	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology
10	東海大学 Tokai University	21	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	32	東京大学 The University of Tokyo	43	金沢大学 Kanazawa University
11	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	22	静岡大学 Shizuoka University	33	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	44	岐阜大学 Gifu University

スケジュール

Schedule of Events

第10回 全日本 学生フォーミュラ大会 スケジュール Schedule

※本スケジュールは諸事情により変更の場合があります。

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	開催場所	
9/3 (Mon.) 1日目 / Day 1						チーム受付 Team Registration							大会本部 Head Quarter	
							車検 (技術検査) Tech. Inspection ※指定チームのみ						車検エリア Tech. Inspection Area	
9/4 (Tue.) 2日目 / Day 2						チーム受付 Team Registration							大会本部 Head Quarter	
						車検 (技術検査) Tech. Inspection							車検エリア Tech. Inspection Area	
9/5 (Wed.) 3日目 / Day 3						車検 (チルト・ノイズ・車重・ブレーキ) Tilt・Noise・Weight・Brake							車検エリア Tech. Inspection Area	
						プレゼンテーション審査 Presentation Judging							エコバスタジアム Ecopa Stadium	
9/6 (Thu.) 4日目 / Day 4						コスト・デザイン審査 Cost/Design Judging							パドックエリア Paddock Area	
						車検 (技術検査) Tech. Inspection							車検エリア Tech. Inspection Area	
9/7 (Fri.) 5日目 / Day 5						車検 (チルト・ノイズ・車重・ブレーキ) Tilt・Noise・Weight・Brake							車検エリア Tech. Inspection Area	
						アクセラレーション・スキッドパッド Acceleration/Skid-pad							動的イベントエリア Dynamic Events Area	
						オートクロス Autocross							動的イベントエリア Dynamic Events Area	
						エンデュランス・燃費 Endurance / Fuel Economy							車検エリア Tech. Inspection Area	
												デザインファイナル Design Final Judging	車検エリア Tech. Inspection Area	
						エンデュランス・燃費 Endurance / Fuel Economy						集合写真 Commemorative Photo ※車検エリア	表彰式 Awards Ceremony	動的イベントエリア Dynamic Events Area
一般来場者見学時間 Opening hour for Public		9/3 <12:00~17:30>		9/4 <7:00~17:30>		9/5 <7:00~17:30>		9/6 <7:00~19:00>		9/7 <7:00~17:30>				
開催時間 Opening hour	大会本部 Head Quarter	9/3 <11:30~17:30>		9/4 <7:00~17:30>		9/5 <7:00~17:30>		9/6 <7:00~19:00>		9/7 <7:00~17:30>				
	車検エリア Tech. Inspection Area	9/3 <11:00~17:30>		9/4 <7:00~17:30>		9/5 <7:00~17:30>		9/6 <7:30~17:30>		9/7 <7:00~17:30>				
	パドックエリア Paddock Area	9/3 <11:00~19:00>		9/4 <6:30~19:00>		9/5 <6:30~19:00>		9/6 <6:30~19:00>		9/7 <6:30~17:30>				
	動的観覧エリア Spectator Viewing Area					9/5 <7:30~17:30>		9/6 <7:30~17:30>		9/7 <7:30~15:00>				
	プラクティストラック Practice Track			9/4 <9:30~17:30>		9/5 <7:30~17:30>		9/6 <7:30~17:00>		9/7 <7:30~12:00>				

Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name
45	広島大学 Hiroshima University	56	岡山理科大学 Okayama University of Science	67	Universitas Gadjah Mada	78	山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi
46	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology	57	青山学院大学 Aoyama Gakuin University	68	東京電機大学 Tokyo Denki University	79	Institut Teknologi Bandung
47	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	58	福井工業大学 Fukui University of Technology	69	首都大学東京 Tokyo Metropolitan University	80	The American University in Cairo
48	大阪府立大学 Osaka Prefecture University	59	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	70	Guru Gobind Singh Indraprastha University	81	Prince of Songkla University
49	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto	60	国士舘大学 Kokushikan University	71	富山大学 University of Toyama	82	King Mongkut's University of Technology Thonburi, Ratchaburi Campus
50	鳥取大学 Tottori University	61	VNR Vignana Jyothi Institute of Engineering and Technology	72	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology		
51	明星大学 Meisei University	62	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University	73	北九州市立大学 The University of Kitakyushu		
52	摂南大学 Setsunan University	63	Reva Institute of Technology and Management	74	湘南工科大学 Shonan Institute of Technology		
53	麻生工科大学自動車大学校 Aso College of Automotive Engineering and Technology	64	Thai-Nichi Institute of Technology	75	富山県立大学 Toyama Prefectural University		
54	立命館大学 Ritsumeikan University	65	崇城大学 Sojo University	76	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology		
55	成蹊大学 Seikei University	66	Harbin Institute of Technology at WeiHai	77	National Institute of Technology, Jamshedpur		

大会スポンサー一覧

Sponsors

■ Sクラス

トヨタ自動車
日産自動車
本田技研工業

■ Aクラス

マツダ
富士重工業
川崎重工業
スズキ
ソリッドワークス・ジャパン
デンソー
日立オートモティブシステムズ
VSN
ボッシュ
ヤマハ発動機

■ Bクラス

日野自動車
アイシン・エイ・ダブリュ
アイシン精機
アウトソーシンググループ
いすゞ自動車
イータス
エクセディ
NOK
NTN
オーテックジャパン
カルソニックカンセイ
ケーヒン
ジャトコ
新日本特機
住友電装
ゼット・エフ・ジャパン
ダイハツ工業
日産ライトトラック
マーレ フィルターシステムズ
ミットヨ
三菱自動車工業
八千代工業
UDトラックス

■ Cクラス

大成社
dSPACE Japan
豊田自動織機
三菱電機
ムラヤマ
明電舎
愛知機械工業
アドヴィックス
いすゞ中央研究所
エイ・ダブリュ・エンジニアリング
エイチワン
NSKワーナー
エフ・シー・シー
エフティテクノ
小野測器
三五
JX日鉱日石エネルギー
JTB中部
ジェイテクト
シーメンスPLMソフトウェア

ショーワ
榛葉鉄工所
住鋳潤滑剤
住友ゴム工業
ダイナテック
ティ・エス テック
東海理化
東洋ゴム工業
豊田合成
トヨタ車体
トヨタテクニカルディベロップメント
トヨタ紡織
日産車体
日産テクノ
日信工業
日清紡ブレーキ
日本発条
ニフコ
日本ミシュランタイヤ
日野ヒューテック
ブリヂストン
武蔵精密工業
ヤンマー
ユタカ技研
ユニプレス
ローマックス・テクノロジー・ジャパン

■ Dクラス

愛三工業
アイシン・エーアイ
アイシン・コムグループ
アイシン高丘
曙ブレーキ工業
アスモ
石川ガスケット
いすゞエンジニアリング
臼井国際産業
内山工業
イー・アンド・デイ
キリウ
ジェイアイ傷害火災保険
指月電機製作所
ジーテクト
鈴与グループ
住友ベークライト
タイコ エレクトロニクス ジャパン
大同メタル工業
太平洋工業
大豊工業
タチエス
ダッド
中央発條
植屋
デュートロン・ジャパン
デンソーテクノ
東京オールアンドデー
東京海上日動火災保険
東京貿易テクノシステム
東日製作所
東レ
トヨタテクノクラフト
西川ゴム工業
西鉄エム・テック
ニチリン

日本特殊陶業
バンドー化学
ピーエスジー
フォーラムエイト
富士通テン
フューチャーテクノロジー
ブリッド
プレス工業
ベクター・ジャパン
ボナベティ
MathWorks Japan
松井製作所
三ツ星ベルト
ヤマハモーターパワープロダクツ
横浜ゴム
理経(PTCジャパン)

■ 表彰スポンサー

日本自動車工業会
小野測器
オーテックジャパン
JSOL
住友ゴム工業
東洋ゴム工業
日本ミシュランタイヤ
ブリヂストン
ジェイアイ傷害火災保険
デュートロン・ジャパン
横浜ゴム
ニacol・レーシング・ジャパン
モチュール

■ 物品スポンサー

堀場製作所
MAD-CROC JAPAN
大塚製薬

■ 協力

静岡県小笠山総合運動公園
静岡県病院協会
静岡県看護協会
掛川商工会議所
袋井商工会議所
オイレス工業
小野測器
コマツ
サトープレス工業
静岡理工科大学
静岡文化芸術大学
スズキ
ソモス
ダンディライアン
東京大学
東日製作所
童夢
トヨタ自動車東富士研究所
日本大学
日本レースプロモーション
ブリヂストン
堀場製作所
マイスタークラブ(ホンダ)
三菱ふそうトラック・バス
ヤマハ発動機
ヨロズ

(2012年7月1日現在)

◎ 「次代の技術者を育成する」という本大会の目的にご賛同賜わり、大会の運営にご支援をいただけるスポンサー様を募集しております。学生の自主的なものづくり力を開発し、将来を担う人材を育成していくための公益活動への、皆様の厚いご支援・ご協力をお願い申し上げます。

● ご支援金額 5万円を1口 として1口以上でお願い致します。

※ご支援金は大会運営資金として大切に使用させていただきます。 ※ご支援金額に応じて、スポンサー特典をご用意しております。

お申込みは随時承っております。ご不明な点などございましたら、下記宛にお気軽にお問合せ下さい。

《お申込み・お問合せ先 大会事務局》 公益社団法人自動車技術会 育成・イベントグループ 後藤
Tel: 03-3262-8214 Email: formula@jsae.or.jp

表彰

Awards

分類	表彰名	賞の概要	副賞	副賞提供先
総合表彰	経済産業大臣賞 Minister of Economy, Trade and Industry Award	静的審査、動的審査の総合優勝	—	—
	国土交通大臣賞 Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award	安全技術、環境技術、新技術の総合優勝	—	—
	静岡県知事賞 Governor of Shizuoka Prefecture Award	静的審査、動的審査（エンデュランス除く）、安全人間工学、騒音、軽量化の総合評価 1 位	—	—
	日本自動車工業会会長賞(完走奨励賞) JAMA Chairman Award	全ての静的審査・動的審査に参加し、完遂・完走している全てのチーム	総額 60 万円	日本自動車工業会
種目別表彰	総合優秀賞 Spirit of Excellence Award	全審査総合得点 1～6 位	①10万円 ②9万円 ③8万円 ④6万円 ⑤5万円 ⑥4万円	小野測器
	コスト賞 Cost Award	コスト・製造審査 1～3 位	①2.5万円 ②1万円 ③0.5万円	デュートロン・ジャパン
	デザイン賞 Design Award	設計審査 1～3 位	①5万円 ②3万円 ③2万円	オーテックジャパン
	プレゼンテーション賞 Presentation Award	プレゼンテーション審査 1～3 位	①4万円 ②3万円 ③1万円	東洋ゴム工業
	加速性能賞 Acceleration Award	加速性能審査 1～3 位	①5万円 ②3万円 ③2万円	住友ゴム工業
	スキッドパッド賞 Skid-pad Award	スキッドパッド審査 1～3 位	①2.5万円 ②1万円 ③0.5万円	横浜ゴム
	オートクロス賞 Autocross Award	オートクロス審査 1～3 位	①4万円 ②3万円 ③1万円	ブリヂストン
	耐久走行賞 Endurance Award	耐久走行審査 1～3 位	賞品	MOTUL
特別表彰	ルーキー賞 Rookie Award	国内外 FSAE 大会初参加チームの全審査総合得点 1 位	—	—
	CAE 特別賞 CAE Award	CAE 技術を効果的に活用している 1～3 位	①5万円 ②3万円 ③2万円	JSOL
	最軽量化賞 Lightweight Engineering Award	エンデュランスを除く全ての審査に参加したチーム中で最軽量車両 1 位	①4万円	ジェイアイ傷害火災保険
	ジャンプアップ賞 Best Improvement Award	全ての審査に参加した中で、前回大会比で最もポイントをアップさせたチーム 3 チーム	賞品	ニコル・レーシング・ジャパン
	スポーツマンシップ賞 Sportsmanship Award	スポーツマンシップの評価が高い 3 チーム	—	—

主催・後援・協賛・委員会組織

Organizer/Support/Committee Members

主 催	公益社団法人自動車技術会
後 援	文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市、掛川市教育委員会、袋井市教育委員会、日本自動車工業会、NHK、東京放送、テレビ朝日、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ、日刊自動車新聞社、静岡第一テレビ、テレビ静岡
協 賛	産業技術総合研究所、交通安全環境研究所、日本自動車研究所、日本私立大学協会、日本私立大学連盟、公立大学協会、国立高等専門学校機構、日本工学会、日本ゴム工業会、計測自動制御学会、潤滑油協会、日本機械学会、日本工学教育協会、日本工作機械工業会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本自動車タイヤ協会、日本設計工学会、日本陸用内燃機関協会、溶接学会、日本自動車車体工業会、日本自動車整備振興会連合会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車部品工業会、日本自動車連盟、日本自動車販売協会連合会

■ 全日本 学生フォーミュラ会議

議 長	浅見 孝雄	日産自動車
副議長	窪塚 孝夫	自動車技術会
	吉貴 寛良	トヨタ自動車
委 員	青山 市三	スズキ
	岩田 悟志	デンソー
	木村 隆昭	ヤマハ発動機
	下 義生	日野自動車
	下山 修	日産自動車
	杉本 富史	本田技研工業
	素利 孝久	マツダ
	高橋 武秀	日本自動車部品工業会
	竹村 純	三菱自動車工業
	橋本 茂	日本自動車車体工業会
	藤江 直文	アイシン精機
	古谷 博秀	産業技術総合研究所
	堀 信介	ダイハツ工業
	本田 恭彦	日立オートモティブシステムズ
	本田 康裕	国土舘大学
	前田 聡	富士重工業
	山内 秀	川崎重工業

■ 全日本 学生フォーミュラルール委員会

委員長	伊藤 宏一	首都大学東京
委 員	加藤 幹夫	—
	本田 篤	川崎重工業
	本田 康裕	国土舘大学
	松本 保志	トヨタ自動車
	三宅 博	UD トラックス
	山岸 康一	トヨタ自動車
オブザーバー	下山 修	日産自動車

■ 全日本 学生フォーミュラ表彰・スポンサーシップ委員会

委員長	山岸 康一	トヨタ自動車
副委員長	平本 賀一	本田技術研究所
委 員	片山 政彦	デンソー
	小林 正朋	本田技術研究所
	下山 修	日産自動車

■ 全日本 学生フォーミュラ実行委員会

委員長	下山 修	日産自動車
副委員長	有ヶ谷 英人	オイレス工業
	小林 正朋	本田技術研究所
	本田 篤	川崎重工業
	本田 康裕	国土舘大学
	松本 保志	トヨタ自動車
委 員	伊藤 宏一	首都大学東京
	榎本 啓士	金沢大学
	岡 秀樹	スズキ
	片山 政彦	デンソー
	狩野 芳郎	神奈川工科大学
	川辺 喜裕	日産テクノ
	草加 浩平	東京大学
	玉正 忠嗣	日産自動車
	柘植 正邦	本田技研工業
	土屋 高志	静岡理科大学
	永田 龍三郎	アイシン精機
	野澤 久幸	ヤマハ発動機
	増田 好洋	ソモス
オブザーバー	黒田 宏彦	富士重工業
	善野 誠	ダイハツ工業
	馬場 雅之	本田技術研究所
	東浦 卓也	トヨタ自動車
	平本 賀一	本田技術研究所
	松谷 和幸	マツダ

(2012年7月11日現在)

大会スタッフ一覧

Competition Staffs

■ 審査〈車検〉

- ◎ 本田篤(川崎重工業), 清水俊成(いすゞ自動車), 狩野康行(小野測器), 永島悠也(小野測器), 久尾信太郎(小野測器), 久本昭彦(小野測器), 中島文陸(カルソニックカンセイ), 森正樹(スズキ), 安達貴久(ダイハツ工業), 立花隆夫(ダイハツ工業), 有馬信一(トヨタ自動車), 小宮敏也(トヨタ自動車), 鈴木幹男(トヨタ自動車), 塚本健一朗(トヨタ自動車), 松本保志(トヨタ自動車), 満尾哲(トヨタ自動車), 山岸康一(トヨタ自動車), 池ヶ谷潔(日産自動車), 河合俊明(日産自動車), 竹内耕助(日産自動車), 飯島晃良(日本大学), 関根務(日本大学), 関谷直樹(日本大学), 澤山晃司(富士重工業), 中里和雄(富士テクノサービス), 金子栄彰(ブリヂストン), 桜井太郎(ブリヂストン), 細田淳一郎(ブリヂストン), 坂本優治(ブリヂストンプラントエンジニアリング), 滝沢聡(ブリヂストンプラントエンジニアリング), 秋野裕(ボランティア), 木原信隆(堀場製作所), 忽那聡(堀場製作所), 松浦孝成(堀場製作所), 三角明裕(堀場製作所), 龍重法(堀場製作所), 中山巧匠(本田技術研究所), 飯倉計彦(マイスタークラブ(ホンダ)), 久野富士夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 黒澤達夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 関口昌邦(マイスタークラブ(ホンダ)), 高野修(マイスタークラブ(ホンダ)), 高橋龍一(マイスタークラブ(ホンダ)), 玉村誠(マイスタークラブ(ホンダ)), 羽田重隆(マイスタークラブ(ホンダ)), 宮田卓英(マイスタークラブ(ホンダ)), 山田滋(マイスタークラブ(ホンダ)), 西英之(マツダ), 弘田徹(マツダ), 大井孝史(三菱自動車工業), 山口康之(三菱自動車工業), 本庄琢哉(三菱ふそうトラック・バス), 木脇聡志(ヤマハ発動機), 原園泰信(ヤマハ発動機), 三宅博(UDトラック), 森伸一(横浜ゴム), 鹿内佳人(静岡理科大学), 土肥稔(静岡理科大学), 浜口康彦(上智大学), 枝丈雄(東京大学), 草加浩平(東京大学), 桑原弘(横浜国立大学)

〈静的審査〉

- ◎ 有ヶ谷英人(オイレ工業), 小野昌朗(東京アールアンドデー), 永田龍三郎(アイシン精機), 宮澤哲裕(アイシン精機), 高井喜一郎(愛知機械工業), 新家佑二(いすゞ自動車), 本川正和(いすゞ自動車), 藪野倫弘(いすゞ自動車), 宮崎知之(NSKワナー), 森田達郎(オーテックジャパン), 市聡頭(川崎重工業), 戸田宗敬(サトープレス工業), 内海靖彦(ジャトコ), 諸泉晴彦(ショーワ), 生島正治(スズキ), 出田浩之(スズキ), 安井信博(スズキ), 佐藤光広(住友ゴム工業), 善野誠(ダイハツ工業), 林孝哉(ダイハツ工業), 仲井雅人(ダイハツ工業), 田中耕太郎(ダンディライアン), 射延恭二(デンソー), 沢田護(デンソー), 竹元勝和(童夢), 千葉由昭(トヨタ自動車), 塚本将弘(トヨタ自動車), 長谷川淳一(トヨタ自動車), 吉田徹(トヨタ自動車), 林裕人(豊田自動織機), 小川登志雄(トヨタ車体), 今莊和也(日産自動車), 川辺喜裕(日産自動車), 神野研一(日産自動車), 鈴木健(日産自動車), 中山紘一(日産自動車), 永山啓樹(日産自動車), 春川祐介(日産自動車), 正木健彦(日産自動車), 御厨裕(日産自動車), 武雄渉(日産車体), 平田貴史(日本発条), 近藤隆(日立オートモティブシステムズ), 丹野一昭(日野自動車), 濱野耕平(日野自動車), 石川修(富士重工業), 黒田宏彦(富士重工業), 下澤知巳(富士重工業), 前田英一(ブリヂストン), 影山邦衛(ボランティア), 宮坂宏(ボランティア), 望月広光(ボランティア), 若松和夫(ボランティア), 荻野孝(本田技術研究所), 國清克晋(本田技術研究所), 木立揮善(本田技術研究所), 時里智之(本田技術研究所), 馬場雅之(本田技術研究所), 大石浩司(マツダ), 高橋浩之(マツダ), 前田俊和(マツダ), 伊藤繁(三菱自動車工業), 塚本太郎(三菱自動車工業), 上田哲也(ヤマハ発動機), 平野哲也(ヤマハ発動機)

〈動的審査〉

- ◎ 小林正朋(本田技術研究所), 村田晃宏(アイシン精機), 有野直樹(川崎重工業), 箱谷淳(川崎重工業), 石川健仁(ジャトコ), 松本孝司(ジャトコ), 大坪祐樹(スズキ), 伊藤昭雄(ソモス), 佐々木康行(ソモス), 増田好洋(ソモス), 田中慎也(ダイハツ工業), 牧哲也(ダイハツ工業), 林江路(ダイハツ工業), 山中信弘(デンソー), 大宮将敏(東洋ゴム工業), 飯塚光司(トヨタ自動車), 内田博(トヨタ自動車), 後藤友哉(トヨタ自動車), 成瀬公彦(トヨタ自動車), 長谷川富康(トヨタ自動車), 松山大介(トヨタ自動車), 弓立哲大(トヨタ自動車), 横山茂樹(トヨタ自動車), 井上耕平(トヨタ車体), 鈴木大介(TTDC), 根上達也(TTDC), 伊藤一也(日産自動車), 大和田優(日産自動車), 小倉貴幸(日産自動車), 貞光亮秀(日産自動車), 中野大輝(日産自動車), 林英範(日産自動車), 福永洋輔(日産自動車), 星野直樹(日産自動車), 松本淳(日産自動車), 矢野智宏(日産自動車), 矢吹淳(日産自動車), 進藤浩太郎(日産車体), 松山裕樹(日産車体), 鋤柄洋介(日信工業), 富永茂(日本大学), 松村隆男(日野自動車), 位田晴良(福井工業大学), 鈴木浩樹(富士重工業), 渡部裕太(富士重工業), 田島史渉(プレス工業), 磯谷十蔵(本田技研工業), 高長根直登(本田技研工業), 加世山秀樹(本田技研工業), 安西智司(本田技術研究所), 小川直人(本田技術研究所), 野村友大(本田技術研究所), 森垣琴乃(本田技術研究所), 中澤広高(本田技術研究所), 平本賀一(本田技術研究所), 大竹恵子(マツダ), 増田巧(マツダ), 松谷和幸(マツダ), 末吉航(三菱自動車工業), 高野浩平(三菱自動車工業), 岡田智嗣(ヤマハ発動機), 神谷尚嗣(ヤマハ発動機), 小林興次(ヤマハ発動機), 斎藤悠介(ヤマハ発動機), 宗篤志(ヤマハ発動機), 原木良輔(ヤマハ発動機), 大岡周平(ヨロズ), 前川雄貴(ヨロズ), 谷本隆一(愛知工業大学)

◎はイベントキャプテン

■ 運営

- ☆ 下山修(日産自動車), 浅井亮輔(スズキ), 大竹啓介(スズキ), 岡秀樹(スズキ), 尾上雄介(スズキ), 更科俊平(スズキ), 澤田徹(スズキ), 田中慎也(スズキ), 徳田光彦(スズキ), 前田大典(スズキ), 山本一広(スズキ), 栗原洋平(スズキ), 細田洋守(TSC), 大橋香奈(デンソー), 片山政彦(デンソー), 高須裕子(デンソー), 橋川淳(デンソー), 池内祥人(トヨタ自動車), 井上豪(トヨタ自動車), 東浦卓也(トヨタ自動車), 福岡孝和(トヨタ自動車), 赤松洋孝(日産自動車), 池澤知徳(日産自動車), 西本幸司(日産自動車), 三ツ井浩(日産自動車), 渡辺幸樹(日産自動車), 齋藤総司(日産テクノ), 美濃良信(日本発条株式会社), 二星寿美江(富士テクノサービス), 加藤幹夫(ボランティア), 中村博(ボランティア), 両角岳彦(ボランティア), 尾棹典昭(本田技研工業), 柘植正邦(本田技研工業), 前原洋一(本田技研工業), 瓜生尚樹(本田技術研究所), 迫健太郎(本田技術研究所), 西川祐史(本田技術研究所), 堀内裕明(マツダ株式会社), 坂井貴行(三菱自動車工業), 伊藤潔(ヤマハ発動機), 菊地拓史(ヤマハ発動機), 野澤久幸(ヤマハ発動機), WeragalaGayan(ヤマハ発動機), 狩野芳郎(神奈川工科大学), 鈴木嵩永(神奈川工科大学), 榎本啓士(金沢大学), 本田康裕(国土館大学), 福田充宏(静岡大学), 吉田昌史(静岡理科大学), 土屋高志(静岡理科大学), 伊藤宏一(首都大学東京), 草加浩平(東京大学), 中村弘毅(東京大学)

(2012年7月11日現在)

☆は実行委員長

大会ヒストリー

History of Competition

大会開催の経緯

1997年4月、自動車技術会関東支部の学生自動車研究会に「Challenge! Formula SAE®」プロジェクトが発足し、1998年4月に5大学1高専の合同チームによる「Challenge! NIPPON」チームが発足した。ルール規定の610cc以下のエンジンにするため660ccの軽自動車エンジンをストロークダウンすることにより、大会に臨んだ。排気量608cc、車両重量360kg、FRP製フルカウルで2000年5月のFormula SAE®*1へアジアから初参戦し、参加104チーム中28位の成績で新人賞を受賞した。

これ以降、2001年に、国土館大学・上智大学・日本大学による合同チーム、神奈川工科大学の単独チームが参戦し、参加125チーム中合同チーム91位、神奈川工科大学92位だった。

2002年は単独校3チームが参戦し、参加125チーム中、国土館大学74位、神奈川工科大学77位、上智大学86位だった。

国内では、日本大会開催に向けたトライアルイベントが、2001年9月23・24日に「ツインリンクもてぎ」で開催された。

2003年3月10・11日、「ツインリンクもてぎ」にて関東支部主催の試走会が開催され8チームの参加と見学参加に訪れた大学を含め24大学、総勢約400名による盛大なものとなった。この他にも、同年8月2・3日に中部支部と関西支部を主体とした試走会がアイシン精機藤岡テストコースで開催された。

そして、2003年9月、「第1回全日本学生フォーミュラ大会」が開催され、今年で第10回大会を迎えることとなった。



2000年合同チームの車両



2001年トライアルイベント

※1 Formula SAE®

Formula SAE® は1981年から『ものづくりによる実践的な学生教育プログラム』としてアメリカでスタートしました。学生のみで組織されたチームが、約1年間でフォーミュラスタイルのレーシングマシンを製作し、その設計・製作能力、製作したマシンの性能を競う総合競技です。第1回大会では僅か6チームで開催されましたが、2012年現在、Formula SAEシリーズとして世界6カ国で7大会が開催されています。日本も2012年にシリーズへ加入し、2013年の第11回大会より正式にシリーズ大会として位置づけられます。

大会実績表

	参加チーム数 参加者数	優勝	第2位	第3位	
第1回大会 2003/9/10-12 富士スピードウェイ	17 1,111名	上智大学	国土館大学	東京大学	☆産学官、メディアなど各方面から賛辞をいただき、今後の発展を大いに期待される ☆NHK「おはよう日本」で会場から生中継 ☆FISITA(国際自動車技術会連盟)が後援になり、FISITA賞を設定
第2回大会 2004/8/30-9/2 ツインリンクもてぎ	28 (うち海外3) 1,530名	University of Texas at Arlington	神奈川工科大学	国土館大学	☆経済産業大臣賞が設定される。大会プログラムに文部科学省メッセージを掲載 ☆海外チーム3校(米、英、韓)の受け入れに成功し、今後の国際化への基礎固めができた ☆NHK 夕方のニュースで宇都宮大学の取り組みを放映
第3回大会 2005/9/6-9 富士スピードウェイ	41 (うち海外1) 1,770名	金沢大学	神奈川工科大学	国土館大学	☆参加チームの急増(四国、九州から初参加) ☆読売新聞が大会の様子を1面で紹介
第4回大会 2006/9/13-16 エコパ	50 (うち海外4) 1,953名	上智大学	名古屋大学	University of Michigan- Ann Arbor	☆静岡県知事賞が設定される ☆第1回 FISITA Formula SAE World Cupをエコパで開催(学生フォーミュラ初の国際大会)
第5回大会 2007/9/12-15 エコパ	59 (うち海外4) 3,116名	上智大学	国土館大学	金沢大学	☆上智大学2連覇 ☆北海道、東北から初参加 ☆参加者の急増(地元向け企画、物産展設置) ☆上智大学 副賞(レノボ賞)として北京オリンピック長野聖火リレーを走る
第6回大会 2008/9/10-13 エコパ	77 (うち海外15) 3,012名	上智大学	東京大学	金沢大学	☆国土交通大臣賞が設定される ☆上智大学3連覇(オーストラリア大会でも3位入賞) ☆海外参加チームの急増(インド、イラン、スリランカ、タイ、中国から初参加) ☆事前提出書類による書類選考を実施(本大会参加66チーム)
第7回大会 2009/9/9-12 エコパ	80 (うち海外12) 3,205名	東京大学	上智大学	横浜国立大学	☆東京大学初優勝 ☆専門学校チームの増加(6チームのうち初参加3チーム) ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行
第8回大会 2010/9/7-11 エコパ	85 (うち海外10) 3,169名	大阪大学	上智大学	横浜国立大学	☆本大会参加出場枠を75チームまで拡大 ☆シェークダウン証明書提出を義務化 ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行、模擬車検実施
第9回大会 2011/9/5-9 エコパ	87 (うち海外14) 延べ9,593名	上智大学	横浜国立大学	大阪大学	☆掛川市、袋井市が後援となる ☆2011全日本学生フォーミュラEVデモ大会併催(模擬車検、静的模擬審査、動的デモ走行実施)

第9回 全日本 学生フォーミュラ大会成績

9th Competition Report

■ 総合成績

- 1位 上智大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 大阪大学
- 4位 Swinburne University of Technology
- 5位 宇都宮大学
- 6位 名古屋大学
- 7位 茨城大学
- 8位 千葉大学
- 9位 九州工業大学
- 10位 東京都市大学
- 11位 東海大学
- 12位 京都工芸繊維大学
- 13位 芝浦工業大学
- 14位 日本工業大学
- 15位 日本大学理工学部
- 16位 慶應義塾大学
- 17位 同志社大学
- 18位 Siam University
- 19位 Beijing Institute of Technology
- 20位 新潟大学
- 21位 京都大学
- 22位 近畿大学
- 23位 日本自動車大学校
- 24位 静岡大学
- 25位 福井大学
- 26位 名古屋工業大学
- 27位 Tongji University
- 28位 大同大学
- 29位 東京理科大学
- 30位 久留米工業大学
- 31位 神戸大学
- 32位 工学院大学
- 33位 広島工業大学
- 34位 山梨大学
- 35位 東京大学
- 36位 大阪産業大学
- 37位 大阪工業大学
- 38位 金沢工業大学
- 39位 北海道大学
- 40位 岡山大学
- 41位 名城大学
- 42位 大阪市立大学
- 43位 豊橋技術科学大学
- 44位 ものづくり大学
- 45位 神奈川工科大学
- 46位 静岡理工科大学
- 47位 金沢大学
- 48位 岐阜大学
- 49位 北海道自動車短期大学
- 50位 広島大学
- 51位 埼玉工業大学
- 52位 ホンダテクニカルカレッジ関西
- 53位 大阪府立大学
- 54位 ホンダテクニカルカレッジ関東
- 55位 鳥取大学
- 56位 明星大学
- 57位 早稲田大学
- 58位 摂南大学
- 59位 山形大学
- 60位 麻生工科大学
- 61位 立命館大学
- 62位 成蹊大学
- 63位 岡山理科大学
- 64位 青山学院大学
- 65位 福井工業大学
- 66位 King Mongkut's University of Technology Thonburi
- 66位 Chulalongkorn University
- 66位 千葉工業大学
- 66位 湘南工科大学

- 66位 Harbin Institute of Technology at Weihai
- 71位 九州産業大学
- 72位 トヨタ名古屋自動車大学校
- 73位 国士舘大学
- 74位 VNR Vignana Jyothi Institute of Engineering and Technology
- 75位 日本大学生産工学部

■ 総合表彰

● FISITA 賞 (エンジニアリング エクセレンス)

静的審査・総合得点1位のチーム

大阪大学

● 経済産業大臣賞

動的審査・静的審査の総合優勝

上智大学

● 国土交通大臣賞

安全技術・環境技術・新技術の総合優勝

上智大学

● 静岡県知事賞

静的審査、加速性能、スキッドパッド、オートクロス、騒音、燃費、安全、軽量化努力の評定の得点1位のチーム

上智大学

● 日本自動車工業会 会長賞

完走奨励賞: 全ての静的審査・動的審査に参加し、完遂・完走している全てのチーム

茨城大学、宇都宮大学、大阪大学、九州工業大学、京都工芸繊維大学、近畿大学、久留米工業大学、慶應義塾大学、静岡大学、芝浦工業大学、上智大学、Swinburne University of Technology (オーストラリア)、大同大学、千葉大学、東海大学、東京都市大学、東京理科大学、同志社大学、Tongji University (中国)、名古屋大学、新潟大学、日本大学理工学部、日本工業大学、日本自動車大学校、広島工業大学、横浜国立大学 (50音順)

以上 26 校

■ 種目別表彰

● 総合優秀賞 全審査総合得点 1-6 位

- 1位 上智大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 大阪大学
- 4位 Swinburne University of Technology
- 5位 宇都宮大学
- 6位 名古屋大学

● 静的審査 / コスト審査

- 1位 京都大学
- 2位 名城大学
- 3位 大阪大学

● 静的審査 / プレゼンテーション審査

- 1位 上智大学
- 2位 金沢大学
- 3位 京都工芸繊維大学

● 静的審査 / デザイン審査

- 1位 上智大学
- 2位 大阪大学
- 3位 京都大学

● 動的審査 / アクセラレーション審査

- 1位 Beijing Institute of Technology (中国)
- 2位 横浜国立大学
- 3位 宇都宮大学

● 動的審査 / スキッドパッド審査

- 1位 上智大学
- 2位 Swinburne University of Technology
- 3位 茨城大学

● 動的審査 / オートクロス審査

- 1位 上智大学
- 2位 宇都宮大学
- 3位 神戸大学

● 動的審査 / エンデュランス審査

- 1位 Swinburne University of Technology
- 2位 横浜国立大学
- 3位 上智大学

● 動的審査 / 燃費審査

- 1位 北海道自動車短期大学
- 2位 東海大学
- 3位 広島工業大学

■ 特別表彰

● ルーキー賞

大会初参加チームの全審査総合得点 1-3 位

- 1位 Swinburne University of Technology
- 2位 Siam University (タイ)
- 3位 Beijing Institute of Technology

● CAE 特別賞

CAE 技術を効果的に活用している 1-3 位

- 1位 上智大学
- 2位 大阪大学
- 3位 京都大学

● ジャンプアップ賞

全ての審査に参加した中で、前回大会比で最もポイントをアップさせたチーム

新潟大学

● 最軽量化賞

エンデュランスを除く全ての審査に参加したチーム中で、最軽量車両のチーム

京都大学

● スポーツマンシップ賞

最もスポーツマンシップの評価が高い3チーム

京都工芸繊維大学、摂南大学、名古屋工業大学

● EV チーム敢闘賞

電気動力技術への創意工夫が見られ、走行においてその効果が確認できる、または将来への展望がみられるようなチーム

静岡理工科大学

- エントリー: 87チーム (国内73、海外14)
- 書類選考通過チーム: 75チーム (国内67、海外8)
- 出場チーム: 70チーム (国内65、海外5)
- 出場辞退チーム: 5チーム (国内2、海外3)
- フォローアッププログラム参加チーム: 3チーム (国内2、海外1)
- 車検通過: 64チーム (技術検査通過)、61チーム (全種目通過)
- 参加者: 合計 9,593名 (昨年 約9,000名 (参加登録者数3,169名))

内訳 チーム: 6,636名
スタッフ: 1,514名
プレス: 144名
ゲスト: 1,299名

○ その他のイベント: 大会期間中に、2011全日本学生フォーミュラEVデモ大会が開催された。

・ 模擬車検、静的模擬審査、動的デモ走行

6チーム (金沢大学、岐阜大学、慶應義塾大学、静岡大学、静岡理工科大学、東京大学)

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
1	上智大学 Sophia University	Spark Red	carbon fiber mono-coque	CFRP	①② : Double unequal length A-arm Pull rod with stabilize	① 3084 mm ② 1170 mm ③ 1560 mm ④ 1150 mm ⑤ 1150 mm	① 220 kg ② 49:51 ③ 25 mm
2	横浜国立大学 Yokohama National University	black & red	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length rocking A-arm ② Double unequal length rocking A-arm	① 2600 mm ② 1040 mm ③ 1525 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 196 kg ② 48:52 ③ 38 mm
3	大阪大学 Osaka University	Black / Lime Green	Steel Spaceframe with CFRP - Al. Honeycomb Sandwich Panel	GFRP	①, ② Double unequal length A-arm Push rod with Stabilizer	① 2590 mm ② 1100 mm ③ 1530 mm ④ 1225 mm ⑤ 1175 mm	① 225 kg ② 48:52 ③ 30 mm
4	宇都宮大学 Utsunomiya University	green	steel spaceframe	CFRP	①&② Double unequal length A-arm Push rod with stabilizer	① 2780 mm ② 1150 mm ③ 1560 mm ④ 1150 mm ⑤ 1150 mm	① 220 kg ② 47:53 ③ 34 mm
5	名古屋大学 Nagoya University	Pearl White	steel spaceframe	Fiber - Carbon	① Double wishbone unequal length A-arm Push rod ② Double wishbone unequal length A-arm Push rod	① 2557 mm ② 1145 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220kg ② 49:51 ③ 30mm
6	茨城大学 Ibaraki University	white/red/black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700mm ② 1055mm ③ 1580mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 210kg ② 47:53 ③ 30mm
7	千葉大学 Chiba University		steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1196.3mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 330 kg ② 47.5:52.5 ③ 42.7 mm
8	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2705 mm ② 1179 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 50:50 ③ 50 mm
9	東京都市大学 Tokyo City University	blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2600 mm ② 1013 mm ③ 1560 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 50:50 ③ 35 mm
10	東海大学 Tokai University	blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2760 mm ② 1230 mm ③ 1700 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 215 kg ② 43:57 ③ 50mm
11	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	bule	steel spaceframe	Fiber-carbon and glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2500 mm ② 1123 mm ③ 1550 mm ④ 1150 mm ⑤ 1150 mm	① 165 kg ② 48:52 ③ 35 mm
12	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	Yellow & Black	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2764mm ② 1044mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 234kg ② 48:52 ③ 30 mm
13	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	black	steel space frame	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2510mm ② 1010mm ③ 1550mm ④ 1250mm ⑤ 1250mm	① 180kg ② 50:50 ③ 35mm
14	日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon University.	tricolour	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2770mm ② 1164mm ③ 1600mm ④ 1160mm ⑤ 1140mm	① 230 kg ② 47:53 ③ 35 mm
15	慶應義塾大学 Keio University	black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2570 mm ② 997 mm ③ 1530 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 170 kg ② 48:52 ③ 35 mm
16	同志社大学 Doshisha University	Purple & White	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2740 mm ② 1174 mm ③ 1590 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 245 kg ② 50:50 ③ 36 mm
17	Siam University	Pink	steal spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-Arm. Push rod actuated spring ② Double unequal length A-Arm. Push rod actuated spring	① 2545 mm ② 1270 mm ③ 1545 mm ④ 1100 mm ⑤ 1080 mm	① 250 kg ② 50:50 ③ 100 mm
18	新潟大学 Niigata University	spirited green metallic	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2641 mm ② 1063 mm ③ 1570 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 224kg ② 44:56 ③ 50 mm
19	京都大学 Kyoto University	White/ Blue	Aluminum space-frame	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2580 mm ② 1063 mm ③ 1550 mm ④ 1230 mm ⑤ 1230 mm	① 160 kg ② 47:53 ③ 25 mm
20	近畿大学 Kinki University	black	steel spaceframe	GFRP	① Double wishbone unequal length A-arm Pullrod ② Double wishbone unequal length A-arm Pushrod	① 2600mm ② 1135mm ③ 1550mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 235kg ② 47:53 ③ 20mm
21	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	Green	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Push rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 2915 mm ② 1175 mm ③ 1725 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 280 kg ② 47:53 ③ 50 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max. torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
7 inch wide 1 pc Mag Rim 20.0x7-13 GOODYEAR EAGLE	① 2008 YAMAHA YZF-R6 2CO ② 599cc ③ 102.3ps/9500rpm ④ 75.3Nm/6500rpm	Super Charged 5.0L	paddle shift	FCCTRAC limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Willwood Dynapro Single Billet Calipe	・ Monocoque body with keel ・ Anti Ackermann geometry ・ Torsion spring ・ Undertray ・ Front wing ・ Rear wing ・ Dry sump ・ Knocking control ・ Traction & launch control ・ Equal torsional rigidity drive shaft
Front 7.0 inch wide, 3pc Al, 25.4mm pos. offset Rear 8.0 inch wide, 3pc Al, 25.4mm neg. offset Front 18.0/6.0-10R25B Hoosier Rear 18.0/7.5-10R25B Hoosier	① PC37E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 63kw (85PS) /10500rpm ④ 6.2kgf/9500rpm	Naturally aspirated 3.5L	Electric shifter	Shaft & bevel gear drive: 3.09 (34/11) Cam type limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Unique design finaldrive unit Unique design coil damper unit
13x7 OZ-Racing, 20.5x7.0-13 (Fr.) 20.0x7.5-13 (Rr.) Hoosier R25B	① ZX600P7F Kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ 91ps/12500rpm ④ 6.9kgf/7200rpm	Naturally aspirated 5.2L	Pneumatic Shifter	Chain Drive 3.5:1 F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	・ Variable Intake Volume System ・ Hydraulic Clutch ・ Pneumatic Shifter ・ Frame Structure ・ Oilpan Design ・ CFRP Suspension Arm
13inch ENKEI 178/520-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 93ps/12000rpm ④ 6.8kgf/8000rpm	Naturally aspirated 5.0L	Electric Shifter & Manual	Chain Drive 3.5:1 F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	・ BrakeBalance Adjuster ・ DrySump ・ Diffuser
13inch O.Z Racing 205/510 R13 Continental	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 100ps/13000rpm ④ 6.9kgf/8500rpm	Naturally aspirated 4.6L	Sequential Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin	Front Wing Rear Wing Undertray Intake System with Unsteady CFD barrel throttle
13inch TWS AI Wheel 20.5 × 7.0 Hoosier R25B	① GSR600 ② 600cc ③ 78ps/11000rpm ④ 6.1kgf/7500rpm	Naturally aspirated 3.3L	Electric Shifter	Chain Drive & F.C.C TRAC	① 2 outboard Willwood calipers ② 2 outboard Nissin calipers	・ Carbon Steering Wheel ・ embrella® IA ・ Special AI Wheels
13inch RAYS TE37 20.5x7.0-13 R25A Hoosier	① YAMAHA YZF R-6 4 cylinder ② 599cc ③ 97ps/9000rpm ④ 60Nm/7500rpm	Turbocharged	Electric Shifter	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Turbocharger Under tray Traction Control System
13inch RS Watanabe 20.5/7.0-13 R25B Hoosier	① Kawasaki ZX600PE ② 599cc ③ 72ps/12000rpm ④ 4.3kgf/11500rpm	Naturally aspirated 5.5L	Electric Shifter with paddle clutch	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard AJP calipers	・ Electric Shifter ・ Shallow Oil Pan
13inch Watanabe Mag EIGHT SPOKE 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 75ps/11500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 4.3L	Manually actuated paddle/Push and Pull Cable	Chain Drive	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	LSD
13inch TWS Mg Wheel 20.0 × 7.0-13 GOODYEAR Bias	① SUZUKI SFV650 B.D ② 605.9cc ③ 78.3ps/9500rpm ④ 6.82kgf/7500rpm	Naturally aspirated 3.5L	Manual	Chain Drive F.C.C TRACK	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	・ Special Mg Wheels ・ V-twin Engine ・ twin Exhaust manifold ・ 2 pedals ・ shifter with clutch function ・ Center Lock
10inch Hoosier 18.0 × 6.0-10 R25B	① SUZUKI LT-R450 K6 L404 ② 450cc ③ 40ps/9000rpm ④ 36Nm (3.7kgf) /7000rpm	Naturally aspirated 3.5L	Manual	Differential	① 2inboard ② 1outboard Nissin calipers	fastest in technical corner
13inch RAYS TE37 20.5 × 6.0-13 Hoosier	① PC37E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 72ps/11000rpm ④ 5.8kgf/5900rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard Wilwood calipers ② 2 outboard Nissin calipers	Hand clutch, Under panel, Rear wing, Adjustable anti roll bar
10inch RS Watanabe 19.5 × 6.5-10 HOOSIER	① 8 GR YAMAHA Venture Multi-purpose ② 500cc ③ 80ps/11250rpm ④ 5.2kgf/9000rpm	Naturally aspirated 4L	CVT, Automatic	Chain Drive & F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	CVT
13inch watanabe 8spoke Mg 20.5 × 7.0 R25B	① 2008 YAMAHA YZF-R6 ② 599cc ③ 80ps/10000rpm ④ 5.5kgf/9000rpm	Naturally aspirated 4.5L	Electric Actuate Shifter	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 1 inboard brebmo calipers	Electric Shifter
13inch RAYS VOLK Racing Wheel TE37 205-510-13 Continental Radial Slick	① SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 50ps/8000rpm	Naturally aspirated 4.1L	Manual Paddle shift	Chain Drive Spool	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Light Weight Vehicle Spool Diff Paddle shift Barrel Throttle
13inch RS Watanabe 180/510-13 20.5x7.0-13 Hoosier	① Kawasaki Ninja ZX-6R ② 599 cc ③ 56ps/10000rpm ④ 4.0kgf/10000rpm	Naturally aspirated 6.5L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Rear V Keel
13inch Hoosier 120.5x7.0 Lenso A539 13x7.5	① HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 70 hp/11,000rpm ④ 43.5 lbs.-ft. @ 10,500 rpm	Naturally aspirated 5.2L	Manual	ShaftTorsen	① 2outboard ② 1inboard Nissin calipers	
13inch RS Watanabe Magnesium 190/505_13 DUNLOP	① SUZUKI GSX-R600 (K8) ② 599cc ③ 72ps/10,000rpm ④ 5.1kgf/8000rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual Paddle Shifter	Chain Drive & F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
10inch Douglas ATV Wheel 18.0/6.0-10 Hoosier Bias	① YAMAHA WR450F J326E ② 478cc ③ 48ps/8500rpm ④ 4.4kgf/7500rpm	Naturally aspirated 3.0L	Manual	Shaft Drive & F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Willwood Calipers	
13inch RAYS 20.5x7.0-13 Hoosier R25B	① Kawasaki ZX600PE ② 599cc ③ 97ps/10000rpm ④ 7.2kg-m/8000rpm	Mechanical super charged 5.5L	Manual Sequen- tial	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Dry Sump Mechanical super charged
13inch 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600 RR ② 599 cc ③ 74 ps/11400 rpm ④ 4.8 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual	F.C.C Trac	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Long Wheelbase, and Safety

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
22	静岡大学 Shizuoka University	orange	carbon fiber mono-coque	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2881mm ② 1040mm ③ 1600mm ④ 1210mm ⑤ 1180mm	① 230kg ② 48:52 ③ 35mm
23	福井大学 University of Fukui	Orange/ Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2719mm ② 1465mm ③ 1533mm ④ 1160mm ⑤ 1160mm	① 240kg ② 50:50 ③ 62mm
24	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2600 mm ② 1100 mm ③ 1600 mm ④ 1100 mm ⑤ 1100 mm	① 150 kg ② 47:53 ③ 30 mm
25	Tongji University	red and white	steal spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3052 mm ② 1177 mm ③ 1583 mm ④ 1246 mm ⑤ 1149 mm	① 240 kg ② 50:50 ③ 33 mm
26	東京理科大学 Tokyo University of Science	black and pink	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1149 mm ③ 1630 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220kg ② 50:50 ③ 30 mm
27	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	Black/ White	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2570mm ② 1145mm ③ 1540mm ④ 1200mm ⑤ 1180mm	① 198kg ② 48:52 ③ 45mm
28	神戸大学 Kobe University	blue metallic	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3073mm ② 1250mm ③ 1590mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 48.5 : 51.5 ③ 30 mm
29	工学院大学 Kogakuin University	blue	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3068 mm ② 1230 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1180 mm	① 220 kg ② 40:60 ③ 50 mm
30	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	signal red	steal space pipe frame	aluminum alloy plate	① Double unequal length A-arm Pull rod with torsionbar ② Double unequal length A-arm Pull rod with torsionba	① 2250mm ② 1130mm ③ 1530mm ④ 1100mm ⑤ 1050mm	① 180kg ② 51:49 ③ 26mm
31	山梨大学 University of Yamanashi	Lucky point	steel spaceframe	GFRP CFRP	① Double equal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900mm ② 1100mm ③ 1580mm ④ 1220mm ⑤ 1220mm	① 240kg ② 45:55 ③ 50mm
33	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	red black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 1930 mm ② 1148 mm ③ 1590 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 246 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
34	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	yellow & black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-Arm. Pull rod actuated horizontally oriented spring and damper ② Double unequal length A-Arm. Pull rod actuated horizontally oriented spring and damper	① 3200mm ② 1300mm ③ 1700mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 300kg ② 50:50 ③ 32mm
35	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	Red	steel spaceframe	GFRP	① Aluminum alloy Double unequal length A-arm Pullrod ② Aluminum alloy Double unequal length A-arm Pull rod	① 2730mm ② 1000mm ③ 1550mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 220kg ② 48:52 ③ 45mm
36	北海道大学 Hokkaido University	Lime Green/ Black	Steel Spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod with Stabilizer ② Double unequal length A-arm Pull rod with Stabilize	① 2540 mm ② 1040 mm ③ 1600 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 235 kg ② 50:50 ③ 25 mm
37	岡山大学 Okayama University	black and green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700mm ② 1090mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1160mm	① 250kg ② 50:50 ③ 30mm
38	名城大学 Meijo University	blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2500 mm ② 1050 mm ③ 1550 mm ④ 1140 mm ⑤ 1120 mm	① 190 kg ② 49:51 ③ 50 mm
39	大阪市立大学 Osaka City University	orange	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Multi link Push rod	① 2500 mm ② 1090 mm ③ 1600 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 250 kg ② 46:54 ③ 40 mm
40	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	Black / white	Carbon fibre one piece monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2792 mm ② 1131 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1100 mm	① 190 kg ② 50:50 ③ 35 mm
41	ものづくり大学 Institute of Technologists	Navy Blue	steel spaceframe	Carbon FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2685 mm ② 1128 mm ③ 1630 mm ④ 1220 mm ⑤ 1200 mm	① 238 kg ② 48:52 ③ 50 mm
42	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	Leyton Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2236 mm ② 1074 mm ③ 1600 mm ④ 1150 mm ⑤ 1150 mm	① 190 kg ② 45:55 ③ 36 mm
43	金沢大学 Kanazawa University	Blue	steel spaceframe	Wet lay-up GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2700 mm ② 1027 mm ③ 1525 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 180 kg ② 49:51 ③ 30 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max. torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13inch OZ 20.5 x 7.0-13 Hoosier R25B	① SUZUKI GSXR ② 599cc ③ 79ps/9750rpm ④ 6.5kgf/8500rpm	Naturally aspi- rated 3.8L	Electro-pneumat- ic shifter	Shaft & F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard AP calipers	Side-Engine layout carbon fiber monocoque Original Differential Gear & Carrier
13inch RAYS 160/515-13 YOKOHAMA Bias	① SUZUKI GSR-600 K6 ② 599cc ③ 60.8kW/11,000rpm ④ 58.2Nm/7,300rpm	Naturally Aspirated 6.5L	Manual	Chain drive F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
10inch KEIZER WHEEL Fr. 18.0 x 6.0-10 Rr. 18.0 x 6.0-10 R25B Hoosier	① YAMAHA WR450F J326E ② 450cc ③ 42.3PS/8000rpm ④ 4.10kgf/7100rpm	Naturally aspi- rated 3.0L	Manual	Chain drive & F.C.C Track	① 2 outboard Willwood calipers ② 1inboard Nissin caliper	AERODYNAMICS DEBUT!!!
13inch Continental 205/510	① SUZUKI GSX-R-600 ② 599cc ③ 13000r/s ④ 12500r/s	Naturally aspi- rated 3.5L	Manual	Torsen University FSAE special	wilwood PS1 calipers	Multifunction steering wheel
13inch RS Watanabe 180-510-13 BRIDGE- STONE Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 78ps/12000rpm ④ 5.3kgf/10000rpm	Naturally aspi- rated 6.3L	Manual	Chain Drive F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
13inch RAYS TE37 BRIDGESTONE Bias180/510-13	① L404 SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 48ps/7500rpm ④ 4.6kgf/7200rpm	Turbocharged 3.5L	Manual	Chain drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 1inboard Brembo calipers	Turbo Charger Single cylinder engine Twin fuel Injection
13inchi BRAID Formrace 2pc 20.5/7.0-13 R25B hoosier	① Kawasaki ② 599cc ③ 75ps/12000rpm ④ 6.0kgf/7000rpm	Naturally aspi- rated 4.8L	Manual	Chain F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Variable Intake System Aero dynamics Launch control Telemetry system
13inch RAYS 20.5/7.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600 ② 600cc ③ ④	Naturally aspi- rated 6L	Manual	ChainDrive & FCCTRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	
13inch aluminium wheel onepeace 180/510-13 BRIDGESTONE Bias	① LX450AE00SS35 KLX 450 R ② 449cc ③ 25ps/7000rpm ④ 3.5kg · m /5000rpm	Naturally aspi- rated 3.7L	Manual	chain drive no diff	① 2 outboard disc brake nissin calipers ② 1 inboard disc brake nissin calip	torsion bar suspension Aluminum cowl
13inch RAYS TE37 180/510-13 BRIDGESTONE Bias	① N730 SUZUKI GSR600 ② 600cc ③ 72ps/9000rpm ④ 5.2kgf/7500rpm	Naturally aspi- rated 5.6L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard Brembo cali- pers ② 1inboard Tokiko cali- pers	Exhaust CFRP surge tank Shortened oil pan
13inch RAYS VOLK TE-37 20.5/7.0-13 Hoosier Bias	① KAWASAKI ZX600PE ② 599 cc ③ 78ps/12000rpm ④ 5.5kgf/12000rpm	Naturally aspi- rated 5.5L	Electric acuated shift	FCCTRAC limited slip differential	① 2 Outboard Disk ② 2 Outboard Disk Nissin Calipers	Oil pan Design, Cowl
RAYS WHEELS 13inch 20.0x7.0-13 D2704 Goodyear	① 2008 SUZUKI / GSX-R600 4cylinder ② 599cc ③ 70ps/13000rpm ④ 7.0kgf/11500rpm	Naturally aspi- rated 5.5L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Paddle Shift 3 Pedal
13 inch Magnesium al- loy wheel 6.0J offset ± 0 180/510-13 Hoosier	① N735 SUZUKI GSX-R600 K9 ② 600cc ③ 82ps/9600rpm ④ 6.8kgf/8200rpm	Naturally aspi- rated 6.0L	Electric ac- tuated shifter/ Manual	Chain Drive, Cam & Pawl	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Aluminum alloy A-arm Original wheel
10inch RS Watanabe 18.0/6.0-1.0 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 75ps/10000rpm ④ 6.0kgf/8000rpm	Naturally aspi- rated 6.5L	Manual	Chain Drive/ F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Paddle shift, Mechanical brake balance adjuster
13inch RAYS 20.5 x 7.0-13 Hoosier Bias	① kawasaki ZX600R9F ② 599cc ③ 82ps/10000rpm ④ 6.1kgf·m/8000rpm	Turbocharged 5.0L	Electric shifter	Chain drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Turbocharger Electric shift
13inch RS Watanabe Mag 8 spokes 20.5 x 7.0-13 Hoosier	① YAMAHA WR450FW J326E ② 450cc ③ 41.19ps/8000rpm ④ 3.97kgf/7000rpm	Naturally aspi- rated 3.4L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard Brembo cali- pers ② 2 outboard Nissin cali- pers	good mileage Adjustable brake balance
13inch Hayashi street 180/510-13 BRIDGE- STONE	① Kawasaki ZX600R9F ② 599cc ③ 81ps/11400rpm ④ 5.9kgf/9300rpm	Naturally aspi- rated 6.0L	Manual	Chain drive	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch RAYS TE37 180/510-13 Bridge- stone Bias	① PC37EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 80.3ps / 13000rpm ④ 5.3kgf / 9000rpm	Naturally aspi- rated 6.0L	Manual	SURETRAC limited slip dif- ferential	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo cali- pers	one-piece carbon fibre monocoque,carbon brake rotor
13inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier Bias	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 69ps/11500rpm ④ 5.2kgf/7000rpm	Naturally aspi- rated 6.0L	Manual Electric Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo cali- pers	2unit frame Mono-Shock system
13inch RAYS TE 37 20.5/6.0-13 Hoosier	① SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 40ps/7500rpm ④ 3.8kgf/6000rpm	Super Charger 5.0L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 1inboard Brembo cali- pers	S/C Engin CFRP Body-work MR Damper Spetial Throttle Pulley
13inch RAYS TE37 180/510-13 Bridgestone Bias	① SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 40.5ps/9000rpm ④ 50N · m/6500rpm	Naturally aspi- rated 3.3L	Electric Shifter	Chain Drive, Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2outboard AP calipers	· Student Designed ECU's with CAN · Plastic Intake System · Ignition Angle Control by Cylinder Pressure

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ポデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ポデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Pr Weight Dist. ③ Ground Clearance
44	岐阜大学 Gifu University	black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700mm ② 1150mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1160mm	① 210kg ② 45:55 ③ 50mm
45	広島大学 Hiroshima University	intelligent black & eccentric purple	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2630mm ② 1235mm ③ 1688mm ④ 1200mm ⑤ 1160mm	① 230kg ② 50:50 ③ 40mm
46	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology	sky blue	steel spaceframe	FRP	① Double wishbone suspension Pull rod ② Double wishbone suspension Pull rod	① 2900 mm ② 1100 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1100 mm	① 230 kg ② 50:50 ③ 70 mm
47	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	blue	steel spaceframe	pet	① Double unequal length A-arm outbord ② Double unequal length A-arm outbord	① 2200 mm ② 1160 mm ③ 1530 mm ④ 1210 mm ⑤ 1200 mm	① 180 kg ② 40:60 ③ 40 mm
48	大阪府立大学 Osaka Prefecture University	ultra marine blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2850mm ② 1110mm ③ 1575mm ④ 1160mm ⑤ 1160mm	① 235kg ② 48:52 ③ 40mm
49	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto	white	steel spaceframe	PET	① Double unequal length A-arm Direct push ② Double unequal length A-arm Direct push	① 2330 mm ② 1060 mm ③ 1540 mm ④ 1235 mm ⑤ 1195 mm	① 150 kg ② 40:60 ③ 50 mm
50	鳥取大学 Tottori University	Black & Red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700mm ② 1100mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 250kg ② 45:55 ③ 70mm
51	明星大学 Meisei University	silver	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2350mm ② 1130mm ③ 1800mm ④ 1200mm ⑤ 1130mm	① 203kg ② 45 : 55 ③ 68mm
52	摂南大学 Setsunan University	orange	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length a-arm push rod ② Double unequal length a-arm push rod	① 2457.2mm ② 1261.75mm ③ 1718.70mm ④ 1033.59mm ⑤ 1071.57mm	① 290k ② 40:60 ③ 100.7mm
53	麻生工科大学 Aso College of Automotive Engineering and Technology	Black & Red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2894mm ② 1292mm ③ 1800mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 300 kg ② 45:55 ③ 80 mm
54	立命館大学 Ritsumeikan University	black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2580 mm ② 910 mm ③ 1560 mm ④ 1160 mm ⑤ 1160 mm	① 220 kg ② 47:53 ③ 25 mm
55	成蹊大学 Seikei University	red & black	steel spaceframe	Fiber-Reinforced-Plastics	① Double unequal length non parallel A-arm pull rod ② Double unequal length non parallel A-arm pull rod	① 2660 mm ② 1210 mm ③ 1540 mm ④ 1275 mm ⑤ 1250 mm	① 230 kg ② 49:51 ③ 60 mm
56	岡山理科大学 Okayama University of Science	yellow green	steel spaceframe	aluminium alloy plate	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2270 mm ② 1200 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 200 kg ② 40:60 ③ 50.3mm
57	青山学院大学 Aoyama Gakuin University	white & Green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2820 mm ② 1043mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 50:50 ③ 55 mm
59	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	Blue & White & Red	Steel Spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2500mm ② 1260mm ③ 1660mm ④ 1100mm ⑤ 1200mm	① 280kg ② 40:60 ③ 70mm
60	国土館大学 Kokushikan University	Black	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2555.05 mm ② 1100 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 48:52 ③ 50 mm
61	VNR VIGNANA JYOTHI INSTITUTE OF ENGINEERING & TECHNOLOGY	White	steal spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1100 mm ③ 1575 mm ④ 1220 mm ⑤ 1220 mm	① 300 kg ② 40:60 ③ 50 mm
62	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University	black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Pull rod ② Double unequal length A-Arm Pull rod	① 2670 mm ② 1175 mm ③ 1550 mm ④ 1150 mm ⑤ 1150 mm	① 210 kg ② 45:55 ③ 50 mm
64	Thai-Nichi Institute of Technology	black-yellow	steal spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2735 mm ② 1250 mm ③ 1600 mm ④ 1212 mm ⑤ 1198 mm	① 270 kg ② 40:60 ③ 90 mm
65	崇城大学 Sojo University	Mat Black	Steel Spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2830 mm ② 1254 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 255 kg ② 40:60 ③ 60 mm
66	Harbin Institute of Technology at Weihai	Ocean Blue & Carbon Black	Semi-monocoque; front carbon monocoque&rear steal spaceframe	Carbon Fibre Reinforced Polymer	① Double unequal length A-arm, Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3106 mm ② 1257mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1175 mm	① 220 kg ② 45:55 ③ 32 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13inch RAYS TE37 180/510-13 Hoosier Bias	① SUZUKI GSR600K6 ② 599cc ③ 90ps/11000rpm ④ 6.0kgf/10000rpm	Naturally aspirated 5.0L	3-speed sequential paddle shift	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard AP calipers	Electrical Shift, Electrical Water Pump, Double Reduction Gear, Carbon Suspension arm, Hollow Drive Shaft
13inch RS Watanabe 180/520-13 Hoosier	① Kawasaki / Ninja ZX-6R ② 599cc ③ 71ps/10000rpm ④ 5.1kgf/8000rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch Watanabe Mg 20.5 × 7.0-13 R25B Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 69ps/11500rpm ④ 5.2kgf/8500rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
10inch 1pc Aluminium WATANABE Hoosier 18.1 × 6inch	① PE06E HONDA CRF450X ② 449cc ③ 30ps/7500rpm ④ 3.1kgf/7000rpm	Naturally aspirated 3.6L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	Side Engine Layout
13inch Tanabe SPEEDSTAR MK-1 165/60-13 DUNLOP 02G175/60-13 DUNLOP 03G	① KAWASAKI ZX600P ② 599cc ③ N/A ④ N/A	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain Drive F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2inboard Nissin calipers	original silencer three pedal
10inch Doaglas & 18.0 × 6.0-10 hoosier Bias	① PE06E HONDA CRF450X ② 450 cc ③ 54.4ps/7500 rpm ④ 4.9 kgf/5680 rpm	Naturally aspirated 4 L	Manual	Belt Drive F.C.C LSD	① 2 outboard ② 2 outboard APJ calipers	
13inch 180/515-13	① KAWASAKI ZX-6R (09Model) ② 599cc ③ No data ④ No data	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch WATANABE BRIDGESTONE Slick tyre 180/510-R13	① PE06E HONDA CRF450X ② 449cc ③ 48ps/7500rpm ④ 4.8kgf/7000rpm	Naturally aspirated 7L	Manual	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Brembo calipers	Square Pipe Frame Real formula layout Engine Free Chassis
13inch RAYS 180/520-13 HOOSIER	① SUZUKI GSX-R600 K9 ② 600cc ③ 126ps/13500rpm ④ 7.09kg-m/11500rpm	Naturally 6.96L	Manual	Chain drive FC Design Differential gear	① 2pod ② 2pod brembo calipers	None
13inch TE37FJ 180/510-13 BRIDGESTONE Bias	① SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 40ps/7000rpm ④ 4.4kgf/6500rpm	Naturally aspirated 7L	Manual	Chain drive	① 2 outboard ② 2 outboard	nothing especially
13 inch RAYS VOLK 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① ZX600P Kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ 76ps/13000rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	
13inch Watanabe Mg 20.5x7.0-13 R25B Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 61.2ps/8000rpm ④ 5.8kgf/7000rpm	Naturally aspirated 4.9L	Electric Shifter	Chain drive & Mechanical LSD	① outboard Nissin calipers ② outboard Nissin calipers	
14inch 165/55R14	① KLX450R ② 449cc ③ 25ps/7000rpm ④ 3.5kgf/5000rpm	Naturally aspirated 3.5L	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	
10inch RS Watanabe Aluminum EIGHT SPOKE 165/70R-10 YOKOHAMA ADVAN A032R	① YAMAHA WR450F J326E ② 449cc ③ 60ps/9000rpm ④ 5.4kgf/6500rpm	Naturally aspirated 5L	Manual	Shaft Drive & FC- CTRAC limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Front Engine- Rear drive layout, Propeller Shaft Drive, Original designed Differential Unit, paddle shift
13inch 20 × 7.0-13 GOOD YEAR EAGLE RS	① 13ST YAMAHA YZF-R6 ② 600cc ③ 48.7ps/8000rpm ④ 4.9kgf/5500rpm	Naturally aspirated 6.0L	Manual	Chain Drive	① 2 outboard ② 2 outboard	Torsion Bar Spring Suspension
13inch Watanabe RS 180/510-13 Bias	① PC37E HONDACBR600RR ② 600cc ③ 84.52ps/7500rpm ④ 8.2kgf/6000rpm	Turbo charged 5.0L	Electric shifter	chain Torsen	① 2 outboard ② 2 outboard Tokico calipers	Dual injection System. Turdo charged
20.5X13X6 INCH HOOSIER TYRES 130/430-10 DUNLOP Bias	① PC35EHONDA CBR600F4i ② 600cc ③ 75ps/11500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 7.5L	Manual	CHAIN DRIVEN LIMITED SLIP	① 2 outboard ② 2 outboard	Variable Intake System
13inch RAYS VOLK 175/60-13 DUNLOP DIREZZA03G	① PE06E HONDA CRF450X ② 450cc ③ 50ps/9000rpm ④ 4.2kgf/5500rpm	Naturally aspirated 4.8L	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch YOKOHAMA Slick 180/50-13	① HONDA CBR600rr 2008 ② 600cc ③ 64ps/9500rpm ④ 4.5kgf/8500rpm	Naturally aspirated 5L	Manual + Electric	Clutch Type	① 1 inboard Tokico calipers ② 1inboard Tokico calipers	Electrical Gear
13inch RAYS 20.5/6.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDACBR600RR ② 599cc ③ 69ps/11500rpm ④ 5.2kgf/8500rpm	Naturally aspirated 8.3L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard Brembo calipers ② 2 outboard Brembo calipers	Nothing
Wanfeng 13inch 1pc Aluminium Wheel, 7inch wide, 35.5mm offset Hoosier 20.5*7.0-13 R25B	① Yamaha R6 ② 599cc ③ 83ps/10500rpm ④ 60nm/8500rpm	Naturally aspirated 5L	Electrical & Pneumatic	520 Chain, Final 3.92, CUSCO LSD with student design aluminium house	① ISR 22-048 4pistons radial caliper ② ISR 22-049 2pistons radial caliper	Semi-monocoque & efficiency aero dynamics

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Colors	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
67	Universitas Gadjah Mada	Black-red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2500 mm ② 1200 mm ③ 1550 mm ④ 1210 mm ⑤ 1210 mm	① 280 kg ② 46:54 ③ 35 mm
68	東京電機大学 Tokyo Denki University	Original blue	steel tubular spaceframe	CFRP	① Double A-arms, Pull rod actuated Original spring/damper unit ② Double A-arms, Push rod actuated Original spring/damper unit	① 2472 mm ② 1074 mm ③ 1530 mm ④ 1180 mm ⑤ 1120 mm	① 164 kg ② 48:52 ③ 35 mm
69	首都大学東京 Tokyo Metropolitan University	gold pink black	Steel spaceframe	Carbon-fiber	① Leaf-spring ② Swing-arm	① 1800mm ② 1200mm ③ 1530mm ④ 1400mm ⑤ 1000mm	① 160 kg ② 45:55 ③ 50 mm
70	Maharaja Agrasen Institute of Technology	azure blue	steal spaceframe	Fiber-glass	① Double wishbone suspension ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2816.098mm ② 1082.147mm ③ 2051.41mm ④ 1524mm ⑤ 1375 mm	① 280 kg ② 40:60 ③ 51 mm
71	富山大学 Toyama University	wine red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2720 mm ② 1256 mm ③ 1550 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 300 kg ② 46:54 ③ 136 mm
72	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	samon pink	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2560mm ② 1225mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1206mm	① 280kg ② 55:45 ③ 50mm
73	北九州市立大学 The university of Kitakyushu	white and green	steel spaceframe	fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm push rod	① 2900mm ② 1200mm ③ 1650mm ④ 1250mm ⑤ 1250mm	① 300kg ② 45:55 ③ 100mm
76	東京農工大学 Tooko University of Agriculture and Technology		steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1130 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 40:60 ③ 30 mm
77	National Institute of Technology, Jamshedpur	Red & Black	Steel Tubular Space frame	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2750mm ② 1172.5mm ③ 1800 mm ④ 1300 mm ⑤ 1220 mm	① 290kg ② 44.14:55.86 ③ 63.5 mm
78	山口東京理科大学 Tokyo University of Science Yamagushi	orange	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2859 mm ② 1195 mm ③ 1670 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 300 kg ② 45:55 ③ 45 mm
79	Institut Teknologi Bandung	White with colours striping	Steel Spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1200 mm ③ 1550 mm ④ 1218 mm ⑤ 1168 mm	① 250 kg ② 45:55 ③ 50 mm
80	The American University in Cairo	Red	Steel Spaceframe	Fiber-glass	① Double Unequal Length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm	① 2600 mm ② 1200 mm ③ 1570 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 235 kg ② 40:60 ③ 80 mm
81	Prince of Songkla University	Blue (pantone 540 c)	Steal spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2485mm ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	① 280 kg ② 48:52 ③ 30 mm

※ Car No.32 東京大学 (The University of Tokyo), Car No.58 福井工業大学 (Fukui University of Technology), Car No.63 Reva Institute of Technology and Management, Car No.74 湘南工科大学 (Shonan Institute of Technology), Car No.75 富山県立大学 (Toyama Prefectural University), Car No.82 King Mongkut's University of Technology Thonburi, Ratchaburi Campus

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max. torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
15 inch volksrays 195/50 R 15 82 V & Achilles 123 (wet) 19/57 R 15 Achilles R1 (dry)	① CBR600RR 2011 ② 599cc ③ 76.2 kW @ 12600 rpm ④ 61.3 Nm @ 11210 rpm	Naturally aspirated 5.3L	Electro-pneumatic shifter	Chain Drive Open differential	① 2 outboard ② 2 outboard Kitaco calipers	Hydraulic clutch released handle, pneumatic shifter
10inch KAISER Rim with Original Dish 6.0/18.0-10 Hoosier	① HONDA CRF450X ② 450cc ③ 48ps/7500rpm ④ 4.8kgf/7000rpm	Naturally aspirated 3.8L	Manual	Chain drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard TDU original calipers	
10inch RS-Watanabe Hoosier formula SAE	① PE064 CRF450X ② 450cc ③ 29ps/7000rpm ④ 3.2kgf/5500rpm	Naturally aspirated 6.9L	Manual	NOTING	① 2-POD ② 1-POD	SIMPLE FRAME STRUCTURE
13 inch 185mm	① PC35EHONDA CBR600F4i ② 600cc ③ 75ps/11500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated	Manual	① chain drive ② quaipe limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Sinnis Apache Caliper	air brakes (spoiler type)
13inch Tan-ei-sha 180/510-13 Hoosier	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 69.0ps/11500rpm ④ 5.2kgf/8500rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain Drive Nomal Differential	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	3 pedal firefly squid body work
13inch RAYS VOLK-TE37 160/530-13 BridgeStone	① 8GR YAMAHA Venture ② 499cc ③ 80ps/11250rpm ④ 5.2kgf/9000rpm	Naturally aspirated 4.0L	CVT	Chain Daihatsu LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	CVT
13inch 175/60R13 DUNLOP	① KAWASAKI ZX-6R ② 600cc ③ Unknown ④ Unknown	Naturally aspirated 7L	manual	Chain drive	① 2 outboard ② 2 outboard	
13inch RAYS TE37 180/510-13 BRIGESTONE Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 78ps/12000rpm ④ 5.8kgf/8000rpm	Naturally aspirated 6.1L	Electric semi automatic Shifter	Chain FCCTRAC	① 2 outboard ② 2outboard Nissin calipers	
13inch MARUTI RACING SLICK 20cm x7cm JK TYRES RADIAL	① HONDA CBR 600cc MPFI ② 600cc ③ 80.2ps/10000RPM ④ 7.6kgf/6000RPM	Naturally aspirated 6L	Pneumatic button actuated	Chain sprocket open differential	① 2 outboard ② 1inboard Honda CBR 250CC calipers	Resonate ram tuning, Optimized fuel economy and emmission rate with RD petrol ECU, Stiff and light suspension system, wireless data aqqsition,
13inch RAYS TE-37 175/60 R13 DUNLOP DIREZZA 03G	① PC37EHONDA CBR600RR ② 600cc ③ 不明 ④ 不明	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Suretrac Limited Slip Diff	① 2 outboard ② 2 outboard	
15 inch inner diameter, pcd 100, offset 38 & Archilles R1	① Honda Cbr 600 RR ② 600cc	Naturally aspirated 5 L	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	
13inch Keizer Kosmo Magnesium Series 205/533-13 Hoosier Racing Tire	① Honda CBR600RR 2008 ② 600cc ③ 75ps/12500rpm ④ 4.79kgf/8500rpm	Naturally aspirated 6.5L	Sequential Manual Transmis-sion	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 2outboard Nissin calipers	Performance and Fuel Consumption level Control
13inch lenso vpd & 20/54-13 Michelin	① SUZUKI GSX-R 600 ② 599.00 cc ③ 125 bhp @13,500 rpm ④ 67.7Nm @11,500 rpm	Naturally aspirated 5 L	Manual & Pneu-matic gear shift	Final Drive 1:3.5 Differential Honda (spoon)	① 2 outboard Tokico caliper ② 2 outboard Tokico calipe	Single lock nut & Pneu-matic gear shift

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

注) [CP] チームキャプテン [FA] ファカルティアアドバイザー [MBR] チームメンバー ※ このデータは6/1現在のものです。

1 上智大学 Sophia University

●メンバー

[CP] 藤本哲也 [FA1] 鈴木隆 [FA2] 小栗康文 [MBR] 新井勇亮, 稲吉太郎, 石川佳紀, 住川智香, 武井千紘, 利谷洸貴, 中福辰禎, 福原吉樹, 藤田雄二郎, 榎本隆介, 渡邊健, 中野友祐, 上田凌, 井口歩武, 荒井かおり, 渡辺菜子, 池田亜梨紗, 新田悠登, 河崎麻美, 岡本航希, 相島雄太, 飯田瑛利奈, 伊藤海咲, 伊藤悠樹, 川口将人, 公塚現, 齊藤魁, 徐学謙, 高見早央里, 露木未来, 趙晨宇, Kai Zhao, 白石香織, 新谷 珠樹, 井塚 四季

●車の特徴とチームの抱負

私達は日本の学生の実力が世界へ通用することを証明する意志のもと、“Prove to the world ~真価の証明”をコンセプトに活動をしています。2000年よりFormula-SAEへ参加し、以降、アメリカ、日本、オーストラリア、イギリス大会と各国の大会に参加し、幅広い知識と経験を得ることでチーム力の向上を目指しております。今年の車両はフルエアロデバイスを搭載、更にフルモノコックならで

はのレイアウトを駆使して、運動性能の向上を狙います。

●スポンサー

ヤマハ発動機, PTCジャパン, UDトラックス, ベステックス, ミヤコ自動車工業, 東邦テナックス, 日信工業, アンシス・ジャパン, N T N, 東北ラヂエーター, GAT, エフ・シー・シー, AVO/MoTeC Japan, THK, サイバネットシステム, 日立マクセル, 第一オンキョー, レーシングサービスワタナベ, 童夢, MathWorks, ダウ化工, 計算力学研究センター, 田口製瓶, 日本VI-grade, 和光ケミカル, 小倉クランチ, アヴァシス, ミスミ, アスベクト, サイアン, 武蔵境自動車教習所, ファロージャパン, 田中工業, 日本自動車大学校, パンテック, 水戸工業, 茂原ツインサーキット, ニコロ・マーケティング, ナガセツールマテックス, フットワークガレージ, アシックス, マグナインターナショナルジャパン, 興津螺旋, シティカート, カスタムエアープラシバント アイ:ゴウ, カザフ, 樹脂リドモデル, 不二WPC, WIT



2 横浜国立大学 Yokohama National University

●メンバー

[CP] 曾根健太郎 [FA1] 佐藤恭一 [FA2] 松澤卓 [MBR] 田村 卓也, 中島 秀政, 根岸匠, 村上あい, 齋藤大晃, 村井佑旨, 亀井淳哉, 田村智樹, 江藤圭汰, 秋山滉太, 森あづ実, 大光明佑歩, 鈴木大貴, 齋藤昂, 中川洋人, 高瀬直幸, 佐藤恒一, 中野莉奈, 宮澤仁, 大壁史弥, 大滝亮太, 岡田光騎, 木南卓也, 中崎泰平, 瑞祥吾, 植村智明, 春原由輝, 松山仁志, 小市萌子, 加納智宏, 林敬徳, 福本堪太, 笹原那月, 高倉晃平, 矢田宏樹, 松澤琢己

●車の特徴とチームの抱負

今年度はさらなる旋回性能の追求のため、昨年度以上の軽量化に挑戦しました。またタイヤデータにも注目し、走行距離を意識して走り込むこともできました。YNFP-12”で狙うは総合優勝です。

●スポンサー

イグス, イブリダセル, エーモン, エヌ・エム・ビー販売, オートデスク, イシイ精機, 開明製作所, キノクニエンタープライズ, キャムプレーン, コイワイ, 小松製作所, ショウワ, シンクフォー, ダイナテック, タシロ, 東日製作所, 東邦通信システムズ, 中西製作所, 富士精密, プレインアンドトラス, マキタ, ミスミグループ本社, ミツトヨ, IDAJ, カミズジャパン, 関東工業自動車大学校, 菊地シート工業, キタダイ製作所, 協和工業, 呉工業, サイバネットシステム, 三立化工, 三和メッキ工業, 試作工房 電, ジュニアモーターパーク クイック羽生, 新星機工, 住友軽金属工業, 住友電装, スーパーオートボックス横浜みなとみらい, ゼット・エフ・ジャパン, ソリッドワークス・ジャパン, 田畑ラヂエーター, トルンズ, ニイガタ, 日信工業, 日清紡ケミカル, 日本精工, 日本ドライケミカル, 日本発条, 本田技研工業, 武蔵ホルト, 神奈川厚板, 小林技研工業, シンコー, メックテック, 安久工機, 山崎技研工業, 横浜高周波工業, AZAPA, FCデザイン, MOTUL (テクノイル・ジャポンK.K.), NTN, S-GRID



3 大阪大学 Osaka University

●メンバー

[CP] 後藤明之 [FA1] 吉田憲司 [FA2] 赤松史光 [FA3] 泉太悟 [FA4] 岡田博之 [MBR] 和泉恭平, 久堀拓人, 佐藤俊明, 田谷要, 大塩哲哉, 時野谷拓己, 長瀬功児, 浅井健之, 住中真, 山本哲士, 杉本克文, 堀田龍一, 石田拓人, 沈光宇, 賀谷尚也, 青木寿之, 瀬田裕矢, 桐村祐貴, 大浦大地, 竹田樹人, 原田武, 韓舜基

●車の特徴とチームの抱負

私たちは高い限界性能と低速コーナー・スラロームにおいて扱いやすい特性を両立した車両を目指し、ほぼすべてのパーツに対して設計を見直しました。デザイン・耐久走行審査で1位を獲得し、総合優勝を目指します。

●スポンサー

IDAJ, アルテクノ, 茨木工業, ウエダ, NTN, エフ・シー・シー, 大阪大学, 大阪大学フロンティア研究センター, オキソ, オーゼットジャパン, カナエ, 川崎重工業, 北神戸サーキット, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クボタ, ソフトウェアクレイドル, ケーヒン, 神戸製鋼所, 国営アルミ製作所, サイバネットシステム, 三洋化成工業, シグナルオート, 昭和飛行機工業, 住友金属工業, 住友電工ハードメタル, 住友電装, 住友スリーエム, ソリッドワークス・ジャパン, タイガー製作所, 大東ラヂエーター工業所, ダイハツ工業, 竹内電化, 天彦産業, 東日製作所, 桃源郷, 日信工業, 日本ウェルディング・ロッド, 日本ヴァイアイグレイド, 日本発条, 日本オイルポンプ, 日本特殊陶業, ファロージャパン, 富士精密, プリヂェン, プレニー技研, ホーベック, マグナ・インターナショナル・ジャパン, ミスミ, ミネベア, エヌ・エム・ビー販売, ミタテ工房, 三菱レイオン, 湊川鉄工所, ムトーエンジニアリング, モリシン工業, 横河電機, レイス, 和光ケミカル



4 宇都宮大学 Utsunomiya University

●メンバー

[CP] 新田諒 [FA1] 杉山均 [FA2] 加藤直人 [MBR] 斎藤貴也, 牛山駿一, 江口和成, 川畑一馬, 牧幸一郎, 木田詠司, 遊佐和麻, 川原田翔悟

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両UF-10は、「The Advancement of merchantability」をコンセプトとし、設計面、コスト面、マーケティング面を総合して車両改革を行いました。今大会では総合優勝を獲りに行きます。

●スポンサー

旭化成建材, 旭商工, アルインコ, アルテクノ, ANSYS, 井頭モーターパーク, 石川インキ, インフェック, ウエサワワークス, ACM栃木, AVO/MoTeC Japan, エーモン工業, NOK, NTN, F. C. C., エンケイ, Autodesk, 小野測器宇都宮, 川田工業, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クワハラバイクワークス, コクビツ館林, 小原歯車工業, サイバネットシステム, 佐藤精機, 重松製作所, ショウワ, ダイゾー ニチモリ事業部, THK, 栃木県立産業技術大学校, 東興ラヂエーター工業所, 東日製作所, ドライビングバレット那須, トライボジャパン, ナノテック/TJSジャパン, 鍋谷バイテック, 日信工業, 日本発条, 日本製紙クレシア, 日本ユピカ, ハイレックスコーポレーション, BMC, ビボット, 富士精密, プリヂェン, プレニー技研, 本田技研工業, ホンダロック, ミスミ, 三菱ふそうトラック・バス, 八千代工業, 山田製作所, 彌満和製作所, ユタカ技研, 湯原製作所, ラストラダー, 渡辺金属



5

名古屋大学 Nagoya University

●メンバー

[CP] 古田浩貴 [FA1] 竹原昭一郎 [FA2] 長井力 [MBR] 宮ノ腰健太,大竹結生子,中山健太郎,高島航一,小林吾一,鴉生知輝,仙波直樹,肥田佳那美,仲田雄貴,前川祐太,山内浩揮,綾村友貴,城野賢二,西海友祐,稲留義朗,浅井崇,中神壮馬,山口健太,吉田佳史,西尾俊亮,金山正俊,神谷直,水野竜馬,西岡恵祐,松嶋直子,中野真吾,宮内智寛,宮崎雄介,小林哲朗,後藤健太郎

●車の特徴とチームの抱負

総合優勝を目指し、エンデュランス、オートクロス、アクセラレーション、スキッドパッドの全てでトップを取れるマシン開発を行った。新たにフロントウイングを搭載することで大幅な旋回性能向上を果たした。

●スポンサー

アイシン・エイ・ダブリュ,青山製作所,アクティブ,旭化成建材,AZAPA,岩倉溶接工業所,ウエストレーシ

ン グカース,ウメオカ,VI-grade,エイ・ダブリュ エンジニアリング,エイティーツー,エーモン工業,NSwelding,NTN,江沼チエン製作所,FCデザイン,岡島パイプ製作所,加藤カム技研,加藤キヤー製作所,キノクニエンタープライズ,木村製作所,キャリオ技研,共和,協和工業,共和電業,興研,幸田サーキットYRP桐山,興和工業所,KOBELCO,サイバネットシステム,笹野商店,シーシーアイ,昭和飛行機工業,ZEAL,スウィング,鈴商,住友電装,スリーボンド,ソリッドワークス・ジャパン,タイホーコーザイ,タカタサービス,中央発條,テクノイル・ジャパン,デュートロン・ジャパン,デンソー,東海ゴム工業,東日製作所,東邦テナックス,西日本高速道路エンジニアリング関西,日信工業,日鉄鋼管,日本研紙,日本軽金属,日本トムソン,ハイレックスコーポレーション,ひびき精機,BITO R&D,ファーストモールドィング,ファッションミシマヤ,富士精密,藤田操子工業,藤本サービス,古藤工業,本田技研工業,ホンダドリーム名古屋西,マキタ,瑞浪レイクウェイ,ミナロ,ミルインターナショナル,モリワエンジニアリング,RAMPF Group Japan,レノボ・ジャパン,ワールドウォーク,Continental AG,OZ



6

茨城大学 Ibaraki University

●メンバー

[CP] 小林脩人 [FA] 西野創一郎 [MBR] 長谷川智裕,飛田智美,石鍋治己,栗山智成,小島崇平,飯岡優,小森章広,古賀諒摩,飯村秀士,藤巻皓平,管野峻介,半谷まゆみ,北島大己

●車の特徴とチームの抱負

マシンコンセプトは「旋回性能の追及」。前年度、大震災や大会でのトラブルを乗り越えたチーム力と、より洗練させた新マシンIUYK08で総合優勝を狙います。

●スポンサー

スズキ,本田技研工業,ソリッドワークス・ジャパン,深井製作所,東プレ,NTN,レーシングサービスワタナベ,ウエストレーシングカース,北関東ラジエータ,小峰製作所,水戸工機,トーホー,村田工業所,日立産機システム,住鋳潤滑剤,アート科学,香後住販,ケイススポーツリンク,エフ・シー・シー,南高野医院,JWAY,エフテック,プラスミュー,茨城トヨタ,THK,ダイノジェット東関東,キノクニエンタープライズ,ユニキャスト,太洋工業,東日製作所,日信工業,ティ・エム・ワークス,東北ラジエータ,旭化成建材,三桜工業,イマジオム,浅野,TMP,アシダ

コーポレーション,イブリダセル,今橋製作所,東和パーツ,日興工業所,日興製作所,照栄製作所,ユーゴー,タカタサービス,茨城製作所,ココファクトリー,重松製作所,サムシグコーポレーション,日昌製作所,小野不動産,ミスミ,NUTEC Japan,茨城プレイング工業,高橋工業,三菱原子燃料,ニール・レーシング・ジャパン,ベータチタニウム,丸紅情報システムズ,丸野工業,野上技研,東洋電装,愛和精密製作所,堀田電機製作所,神峰精機,ギャロップ,新栄製作所,相鐵,岩手製作所,伊藤鑄造鉄工所,東洋アソシエイツ,富士精密,大川精機工業,岩瀬屋製作所,ウィット,エーモン工業,水戸精工,バナソニック電工SUNX,エムテック,ダイジ,システムアドフォース,古河スカイ,フラワーオート,アドバンスDCAEソリューションズ,アジアエンジニアリング,西野精器製作所,イイダ電子



7

千葉大学 Chiba University

●メンバー

[CP] 紺野浩之 [FA1] 森吉泰生 [FA2] 河野一義 [MBR] 和田健志,鈴木明晃,戸井田一宜,高橋昂史,和田誠,我妻武,鐘ヶ江優,千葉和輝,平柳光,小笠原美沙,佐藤航,増本翔太,森昂也,生田智子,伊田征生,稲垣友梨,上野涼,宇田和弘,大倉僚馬,桂祐樹,川越裕斗,桐井理,竹澤瑞彩,秦和輝,宮川基希

●車の特徴とチームの抱負

「Car×Fun ~車の楽しみを全ての人に~」のプロダクトコンセプトのもと、CUFPが考える楽しさを体現しました。新規搭載のターボチャージャー、空力パーツ等を武器にチーム一丸で大会総合優勝を目指します。

●スポンサー

Altrack,IHI,NTN,SEKI,葵不動産,出光興産,エフ・シー・シー,キノクニエンタープライズ,協和工業,日下製作所,桑原インターナショナル,京葉バンド,サイバネットシステム,城南キヤ,新宿ラヂエーター研究所,住鋳潤滑剤,住友電装,ソリッドワークス・ジャパン,ダウ化工,タカタサービス,デンソー,東北ラヂエーター,トーキン,東日製作所,トヨタレンタリース千葉,日本オイルポンプ,ハイレックスコーポレーション,丸紅情報システムズ,深井製作所,ミスミ,メタルワークス,ヤマハ発動機,ユタカ技研,レイズ,日信工業,日本自動車大学校,日本精工,日本発条,茂原ツインサーキット,レイクラフトレーシングサービス,千葉大学,千葉大学 工学同窓会,千葉大学フォーミュラプロジェクト OB-0G



8

九州工業大学 Kyushu Institute of Technology

●メンバー

[CP] 佐々山浩二 [FA] 河部徹 [MBR] 大坪孝裕,小野本仁,菊池秀和,高野剛気,吉永翔一,外園裕隆,澤田陽未,中村允紀,山口直人,永井祐希,松田淳志,小俣秀太郎,青柳航,木村哦竜,小山啓太,後藤由希考,長慶幸,中川朋哉,原口貴大,藤井秀貴,松井政憲,山口陽介

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「All for Speed -速さへの挑戦-」という車両コンセプトのもとに、運動性能の向上を目標に開発を行いました。オイルパンの自作やパドルシフトなど新技術を導入し、総合6位入賞を目指します。

●スポンサー

石原ラヂエーター工業所,エア・ガシズ北九州,NTN,エフ・シー・シー,川崎重工業,キノクニエンタープライズ,協和工業,KUWAHARA BIKEWORKS,佐々木工業,樺葉鉄工所,高田工業所,ダウ化工,プライムガレージ,前田金属工業,マッハFC,MISUMI,明専会 小倉支部,やまと興業,ヤマナカコーキン,レーシングサービスワタナベ,和光ケミカル



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

9 東京都市大学 Tokyo City University

●メンバー

[CP] 河原達也 [FA1] 三原雄司 [FA2] 尾鷲道康 [MBR] 小林佑司, 関口隆太, 石松貴純, 犬塚俊宏, 太田孝輝, 椎名潤, 久光駿平, 森元孝輝, 天野翼, 石井大二郎, 伊藤匠, 小野真語, 柴田雅章, 瀬下亜蘭, 高橋聖司, 中田瑛大, 松永和也, 松本幸秀, 関俊哉, 間宮皓, 水野千穂, 宮重雄大, 横山隼, 山形拓也, 河内茂紀, 酒井康裕, 石川晃司, 金澤拓也, 久保田寛明, 近藤駿, 下山和樹, 田川奈保子, 中島翔太, 野村一成, 向井沙椰, 赤木遥輝

●車の特徴とチームの抱負

昨年度からのパッケージングを今年も採用しました。今回はこれに加え車両重量の削減にも取り組みました。チーム発足以来の「軽量・コンパクト」はそのままに車両性能の優れたM2012で大会優勝を目指します。

●スポンサー

AVO/MoTeC Japan, IDAJ, NTN, MSC Software, UDトラックス, アイビー技研, 青木工業所, アルテック, 石川インキ, イワモト, 永和工業所, エフ・シー・シー, エーモン工業, オスコ産業, 快晴モトサイクル, 北村工業, キノクニエンタープライズ, 泰和, 協和工業, 桑原インターナショナル, 京業ベンド, 小原歯車工業, 小山ガレージ, サイバネットシステム, ジュニアモーターパーク クイック羽生, スズキ, 住友電装, ソケットセンター, ソリッドワークス・ジャパン, 帝国ビストンリング, 帝都ゴム, 寺田製作所, 東京アールアンドデー, 東洋電業, 日軽金アクト, 日研製作所, 日産自動車, 日信工業, 日本軽金属, 日本発条, 日本ユビカ, バイオラックス, ハイレックスコーポレーション, 不二製作所, 富士精密, 古河電池, ペアレーシング, 本田技研工業, マイスタークラブ, ミスミ, ミノルインターナショナル, リトル・ガレージ, レーシングサービスワタナベ



10 東海大学 Tokai University

●メンバー

[CP] 岡田力哉 [FA] 森下達哉 [MBR] 溝田 真吾, 小川祐貴, 大谷地昂, 小谷野翔大, 下田裕太, 渡邊圭介, 森本啓太, 古内龍之介, 田中玲於奈

●車の特徴とチームの抱負

Tokai Formula Clubは、0からのものづくりをチームコンセプトとして、2002年よりFormula-SAEへ参戦してきました。先代の技術力や知識を元に車両製作に励んでいます。今年度は[立ち上がり最速]を車両コンセプトとしてコース特性を意識し、V型2気筒エンジンを選定しました。V型2気筒エンジンの持ち味である中低速のトルクを活かした車両で上位を目指します。

●スポンサー

スズキ, エフ・ビー・ジャパン, 井上ボーリング, トムス, ソリッドワークス・ジャパン, フェデラルモータール, トタル, ルブリカンズ, ジャパン, 及川製作所, 日本ヴェーテック, エヌイー・日本グッドイヤー, 鈴村製作所, コイワイ, 大井松田カートランド, ジュニアモーターパーク クイック羽生, IDAJ, NTN, AVO/MoTeC Japan, ガレージ 茶畑, ANSYS サイバネットシステム, 日信工業, エフ・シー・シー, レント, グッドリッチジャパン, ミスミグループ本社, 東海パネ工業, KUWAHARA BIKEWORKS JAPAN, 東科精機, 住友電装, ナップス伊勢原店, ハリケーン大阪車工業, ブライトロジック, コタキ, ダイナテック, 中山ライニング工業, 京王観光, ウェストレーシングカーズ, ミクニ, TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY, サイアン, 丸山ラジエーター工作所, 砂山製作所, コーヨー, 福岡コムタイヤサービス, ワイビシステム, 東海大学機友会, 日産自動車, 本田技研工業



11 京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology

●メンバー

[CP] 岡本和也 [FA1] 太田稔 [FA2] 射場大輔 [MBR] 橋本優, 清水祐聡, 出野竜太, 平木 康裕, 原野 耀, 今西 駿太郎, 高田 康裕, 吉岡和俊, 阿部賢太郎, 北原 達也, 西田 篤史, 砂子翔, 佐藤健太, 井溪 僚, 田中 聡, 田代 絢一, 井上寛之, 白井哲, 平井優, 中辻耕太郎, 林亮夫, 柳田謙一, 高山亮介, 守田健一

●車の特徴とチームの抱負

GDF-07は大学の得意分野である繊維技術に単気筒エンジンを組み合わせた小型軽量のマシンである。マシンの能力検証のため3月にシェイクダウンを敢行した。今年度は昨年度達成できなかった総合成績シングル達成を目指す。

●スポンサー

スズキ, 山本精工, 丹後機械工業協同組合, ウミヒラ, サイバネットシステム, エクセディ, 日信工業, JFE スチール, NTN, NUTEC-JAPAN, デザインアップル, D.I.D, 木下商店, 協和工業, ダッソー・システムズ, ハイレックスコーポレーション, ITW PP&F Japan, ミスミ, 松田精工, 日昌製作所, タンゴ技研, 松本金属工業, 加藤ギヤ製作所, 東レ・デュポン, タカタサービス, AVO/MoTeC Japan, 村上牛乳店, 東日製作所, THK, エフ・シー・シー, ジーエーティール, KIKエンジンアリング, 住友電装, project 4



12 芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology

●メンバー

[CP] 高見祐貴 [FA] 斎藤寛泰 [MBR] 山崎義弘, 萩原翔, 西山宙, 菊川邦裕, 野口誠之, 福島翔太, 清水祐汰, 小久保陽平, 望月政太郎, 林寛之, 秋葉康司, 土屋聡, 大石琢馬, 吉野暁大

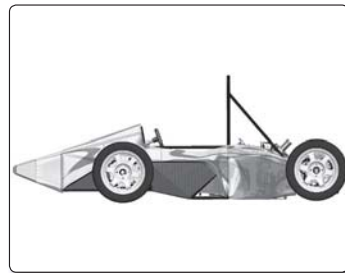
●車の特徴とチームの抱負

2012年度開発車輛S009では「安定性の向上」をコンセプトに、車両の運動性能の向上と安定性の両立を目指して開発を行いました。チームの総合力を高め、2007年以降の表彰台を目指します。

●スポンサー

アールケー・ジャパン, 秋山製作所, American Honda Motor, アールエーシー, アルバック機工, アルファ, アローレーシングサービス, 伊東, 伊藤忠テクノソリューションズ, 牛久製作所, ウメオカ, エッチ・ケー・エス, HPI, エヌケーエヌ, NTN, エヌテック, エムエスシーソフトウェア, エム技研工業, 遠藤木型, 大屋技術伝承塾, 押板工業, 小原

歯車工業, 関東工業自動車大学校キャロッセ, 協永産業, 協和工業, クイック羽生, 黒坂鍍金工業所, ケーアール工業, ケーヒン, 高速電, 小林機工, 小林技工, 埼玉車体, サイデン, サイバネットシステムズ, 三晃製作所, ジーエーティール, ショウワ, 末吉工業, 住友電装, ソフトウェアクレイドル, タイヤ館 T5 岩槻, 太陽ステンレススプリング, 大積精機, タジマモーターコーポレーション, ツインリンクもてぎ, 津留崎製作所, TGテクニカ, ディーブステージ, デンソー, 東京R&D, 東洋測器, 特殊技研, 所沢軽合金, デュートロン・ジャパン, 中島機工, UDトラックス, 日新鋼管, 日信工業, 日東精工, 日本軽金属, 日本発条, ハイレックスコーポレーション, PTC ジャパン, ファクトリー-I.T.O, フィアローコーポレーション, フェューチャーテクノロジー, プリテック, Pronto配線コム, 堀場製作所, 本田技研工業, 増田伸鉄所, ミスミ, ミツバ, ミナロ, ミノルインターナショナル, 三村製作所, 柳下技研, 山下ゴム, 山田製作所, ユタカ技研, 横河工事, ライコランド埼玉店, レイズ, 和光, 和光ケミカル, ワークスベル



13 日本工業大学 *Nippon Institute of Technology*

●メンバー

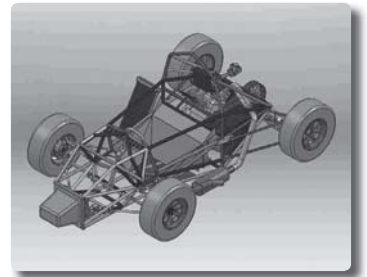
[CP] 遠又諒 [FA] 岡崎昭仁 [MBR] 小野寺星子, 田口直樹, 関口正敬, 木原駿介, 岡田全史, 三上正悟, 瀧和広, 福田翔平, 遠又諒, 森本耕太, 柿澤 隼人, 木島 圭吾, 栗原 巧, 鈴木 秀和, 瀬戸口 瑛太, 田村 聡太郎, 濱田友彌, 藤岡 周平, 和田 駿太, 渡辺駿人, 岩佐波美, 白井里歩, 中嶋駿, 河野伊吹, 金子将希, 稲村竜也, 小野田拓真, 亀井勝央, 渡邊悠太, 新井佑希, 土屋俊一, 稲毛基大, 星野大知, 小島直之, 桑原 挙有, 大平貴裕

●車の特徴とチームの抱負

車輛コンセプトは「Easy drive・Light weight」コンセプト実現のために、セッティング幅を広く取り、パーツの重量をわずかでも減らしました。最後まで全員が一つになり、大会に挑みます。

●スポンサー

日本工業大学, 日本工業大学工友会, YAMAHA発動機, BODY SHOP MASUDA, ジュニアモーターパーク クイック羽生, dSPACE, RSワタナベ, ダウ化工, NITEC, 日信工業, Solid Works Japan, 高山商事, MoTec, ウエストレーシングカーズ, 富士精密, 和光ケミカル, SEKI, RAYS, NTN, Hoosier, 高田歯科, F.C.C, シルクマスター, 伊藤動物病院, DOCSTYLE, KYO-EI, 栄鋼管, プラスミュー, 協和工業, 日エテクノ, Kinokuni, IRS, カークリニック, グローバルエナジー, ファーストモールドィング, マイケイジャパン, クリヤマ, 萩原建設, 阿部技研, 中村建設, 須藤修一, 甘楽一男



14 日本大学理工学部 *College of Science and Technology, Nihon University*

●メンバー

[CP] 横田拓也 [FA] 星野倫彦 [MBR] 小宮佑貴, 澤田政志, 杉本純一, 田島混太, 竹澤翼, 中島暁音, 長谷川将大, 横田拓也, 鈴木 翼, 岡部淳司, 阿部貴幸, 荒井俊樹, 海老沢正徳, 飯嶋良太, 三澤克弥, 高野浩之, 太田卓利, 宇都宮真幸, 魚谷哲朗, 大久保貴章, 小牧安樹, 宇田拓樹, 伊藤直人, 小野真嗣, 合志遼太, 大原洋貴, 東海林遼, 菅谷貴大, 須賀竜一, 鈴木晶久, 北林和也, 山根直人, 松本ひかる, 佐野真希子, 瀧澤勇輔, 高畑周平, 原田功大, 白滝崇道, 秋庭徹, 大室涼, 佐藤利紀, 戸川汰尉, 林優太, 羽生圭佑, 小峰奈々美

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両NU-CST/010は運動性能の向上を追求する一方で、整備性の向上、低コスト化に重点を置いて設計を行いました。昨年よりも進化したマシンで4年連続の完走、並びに総合成績10位以内を目指します。

●スポンサー

アール産業牧, RS-Watanabe, アイ・アール・エス, i-FACTORY, SPS アンブラコ, NTN, FCC, 小原歯車工業, 光研電化, 三協マテリアル, 三和メッキ, 城南キー, スズキ, SEVENTH NIGHT, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークス・ジャパン, 太平洋, 大同工業, devil thechnica, DECK, 中野科学, 日産自動車, 日本大学理工学部機械工学科, 日本発条, VSN, フューチャーテクノロジー, プラスミュー, プロト, ホンダ技研工業, ミスミ, ヤマハ発動機, 和光ケミカル



15 慶應義塾大学 *Keio University*

●メンバー

[CP] 山端久仁子 [FA] 飯田訓正 [MBR] 松川夏樹, 倉地星也, 鈴木貴士, 発地翔太, 北晃弘, 阿久津貴広, 野口大悟, 大草和己, 石川智啓, 磯智之

●車の特徴とチームの抱負

KF-10では、「軽量」「低重心」「剛性の向上」「レスポンス向上」「整備性向上」「ドライバビリティの向上」をコンセプトとし、車両の設計製作を進めてきました。総合6位以内を目標とし、念願の入賞を目指します。

●スポンサー

アールケー・ジャパン, アイコム, エーモン工業, NOK, NTN, オートボックスセブン, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 桑原インターナショナル, ケーヒン, コクサン, 互省製作所, 小原歯車工業, コンティネンタル・オートモーティブ, ザム・ジャパン, シパックス, JFE工建, ジュニアモーターパーク クイック羽生, 城南キー, スズキ, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, タイヘン溶接メカトロシステム, THK, テイケー工業, 東横化学, 高橋工機, トップラインプロダクト, ナガセツールマテックス, 日信工業, ノーブ, ファーストモールドィング, フューチャーテ

クノロジー, プラスミュー, プレニー技研, プロト, 富士精密, ポッシュ, ポップリベット・ファスナー, 本田技研工業, マクススリオンテック, 松井精密工業, ミスミ, 三菱マテリアル, 水戸工機, 武蔵ホルト, ヤシマやまと興業, 彌瀧和製作所, UDトラックス, ユタカ技研, ユニフレックス, ヨシムラジャパン, ラストラーダ, レイズ, レーシングガレージ ENOMOTO, ワークスベル, 和光ケミカル, 機械系共通実験室 実習室, 自工研08会



16 同志社大学 *Doshisha University*

●メンバー

[CP] 宮田哲次 [FA1] 千田二郎 [FA2] 中村成男 [FA3] 藤井透 [FA4] 田中達也 [MBR] 前田康博, 平角京介, 塩田亮祐, 松岡秀樹, 若倉健悟, 島田崇生, 宇野正真, 久保田大介, 首藤嵩史, 清水康生, 川中隆史, 巽健, 我部山晃一, 鳥居大和, 立元恵祐, 新野寛人, 斉藤光信, 田中隆太, 麻生海, 岩村凱斗, 池下義人, 伊藤康成, 松本宗谷

●車の特徴とチームの抱負

チームの伝統である「速くて操作性の良い車両」をコンセプトに掲げ、今年度車両DF12の設計開発を行いました。今年こそチーム長年の目標である全校総合一桁順位を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, 堀場製作所, 鬼頭歯車, 日信工業, 和光ケミカル, 北神戸サーキット, ソリッドワークス・ジャパン, ヤンマー, エクセディ, サンスター技研, ミスミ, NTN, やまと興業, THK, エフ・シー・シー, レーシングサービスマタナベ, ティラド, レノボジャパン, プロト, GS YUASA, ファロ・ジャパン, エーモン, 住友電装, 丸三自動車商会, アンダーレ, 協和工業, キノクニエンタープライズ, T2Racing, ダウ化工, 三和メッキ興業, VI-gread, KEIHIN, ダイハツ工業, 同志社エンタープライズ



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

17 Siam University Siam University

●メンバー

[CP] Sutthichit Pimchan [FA] Taweesak Piyatuchsananon [MBR] Jiraphat Supthep, Vorached Variphath, Pakpoom Tongtem, Paisan Soundokmai, Santichai Wunwong, Sarawut Tuncheprrie, Phitoon Sae-Aung, Wittaya Jitprasert, Jedsada Wedprasert, Sathaporn Manmai, Pawarit Phosri, Somsak Aiemsri, Wanchalerm Srichomngarm, Kritsana Malai, Thiti Buamung, Thanis Baosantea, Ratchakarn Kimareree

●車の特徴とチームの抱負

Small Dimension, Maximum Mechanical Grip and Max Power and Light Weight

●スポンサー

Banking, PTT, Bridgestone, TMB



18 新潟大学 niigata university

●メンバー

[CP] 浦田泰宏 [FA1] 田村武夫 [FA2] 羽田卓史 [FA3] 羽鳥拓 [MBR] 高橋直之, 高橋慶, 景山純, 菅原諒平, 渡部尊, 池浦正人, 奥田健志, 鶴田英文, 小倉祐樹, 鈴木寛人, 保坂晃成, 堀紀美子, 山菅健, 門脇敏寛, 吉田竜也, 青野祥明

●車の特徴とチームの抱負

今季の大会参加車両NU-12は、その設計コンセプトを「加速・旋回性能の追求」と定め、走行の基本性能を向上させました。過去3大会で得られた経験と技術の積み重ねを活かし、総合10位以内を目指します。

●スポンサー

スズキ, ニイガタ・ローディング・システムズ, 日信工業, 住友ゴム工業, NTN, 和光ケミカル, ミスミグループ本社, レーシングサービスワタナベ, エフ・シー・シー, ソリッドワークス・ジャパン, AVO/MoTeC Japan, クワハラバイクワークス, 小原歯車工業, 新日本フェザーコア, 昭和電工, プレニー技研, アルテクノ, キノクニエンタープライズ, サカモトエンジニアリングワークスベル, 日軽新潟, マルト長谷川工作所, 彌満和製作所, 渡辺工業, ダウ化工, アルエーシー, エステーリンク, 日本タルク, 田畑ラヂエーター, トップ工業, キジマ, 砂山製作所, サンテック, VSN, 浪速鉄工, 新潟大学工学部機械システム工学科, 新潟大学学生会



19 京都大学 Kyoto University

●メンバー

[CP] 小川貴臣 [FA] 山路伊和夫 [MBR] 森寛樹, 奥西成良, 藤井拓磨, 武田智行, 大橋一輝, 井澤純一, 高橋忠将, 余田拓矢, 永田啓介, 松岡教生, 齊藤大和

●車の特徴とチームの抱負

昨年度の「革新」によって導入された単気筒エンジンやギアドライブは伝統のアルミスペースフレームを含め前年までの様々な知見を深め、より習熟した技術をもってブラッシュアップされた今年度車両「KZ-RR10」で表彰台の頂点へと駆け抜けます。

●スポンサー

森精機製作所, ヤマハ発動機, 住友電気ハードメタル, ジェイテクト, 古河スカイ, ソリッドワークスジャパン, 太陽機械工業, NTN, 住友電装, テクノイル, ジャボン, 神戸製鋼所, 山岸本舗, 田中製作所, 小松製作所, マツダ商会, ダウ化工, タイヤボックス, エボルグ, ヴミヒラ, 速水橋正歯科, 日本ワイアイグレイド, ヤンマー, 啓信会グループ, 琵琶湖スポーツランド, 名阪スポーツランド, カフィール, コンテックラボ, 垣野技術研究所, エンタープライズワイ, 東日製作所, ウィリー, エフ・シー・シー, ダイハツ工業, 松本金属工業, 京機会, 京都大学機械系工作室



20 近畿大学 Kinki University

●メンバー

[CP] 小杉将太 [FA] 梶原伸治 [MBR] 中西啓太, 紅野光昭, 池田啓太郎, 藪友紀, 宮河貴士, 村田景亮, 石高悠輝, 矢倉祐也, 晃野秀梧, 高田浩輝, 大道則幸, 多田悠亮, 渡辺真史, 仲西智哉, 長谷川智史, 藤本和紀, 福岡忠将, 口塚尚宏, 岡本祐也, 雪岡一夫

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「低重心化」を引き継ぎ、さらなる出力向上とトラクションの向上を目指し、「レースで勝てる車両」の開発を進めました。新エンジン3年目ですが、SCの採用、ドライサンプシステムの最適化、さらなる軽量化など、飽くなき挑戦をモットーに上位を狙います!

●スポンサー

礎, 今中鋼材, ウエストレーシングカーズ, NTN, AVO MoTeC Japan, エムエスインソフウェア, スーパーオートボックス布高井田店, 川崎重工業, キノクニエンタープライズ, 桑原インターナショナル, サンスター, 住友電装, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークス・ジャパン, 大東コーポレーション, ダイハツ工業, ダイヘン, 孝安産業, D.I.D, 東京アルアンドデー, 東日製作所, ニッコー熔材工業, 日信工業, 日ポリ化工, ハードロック工業, 光スロッター工作所, VSN, ミスミ, 三宅工業, 名阪スポーツランド, やまと興業, 山本金属製作所, ユタカ技研, 和光ケミカル (50音順)



21 日本自動車大学校 *NIHON AUTOMOBILE COLLEGE*

●メンバー

CP 菅佐原弘騎 FA1 林英伸 FA2 矢部光範 FA3 金井亮忠 FA4 山崎雄一 FA5 下新井田佳幸 FA5 上井裕一 FA6 佐藤靖彦 FA7 大川博規 FA8 海老原淳也 MBR 山下颯太郎,古高直起,瀧口祐太,河合和喜,永沼龍太郎,吉野史晃,中井祐太郎,宮内康之,山本朋矢,佐藤裕太,飯島隆宏,吉井麻奈美,露木優之,八木沼雄希,才川司,山口譲治,鈴木秀,齋藤圭太,関谷和親人,村上洸,山田雄太,照屋文生,土井優介,鍋木翔太,沼島吟,松本龍祐,沼山大嗣,松本翼,佐々木颯志,内藤拓也

●車の特徴とチームの抱負

今年の目標は「優勝」です。参戦するからには1位を目指し大会に臨みます。車両の特性としては、昨年よりコンパクトになり、高剛性の新フレームの採用により、運動性能の向上が見込まれております。

●スポンサー

本田技研工業,ティエムシー,和光ケミカル,日産部品千葉販売,ダブルユー・エフ・エヌ,アールエイ商会,ソフトウェアクレイドル東京支社,レーシングサービスワタナベ,モリワキエンジニアリング,ウエストレーシングカーズ,アイ・アール・エス,キノクニエンタープライズ,AVO / MoTeC JAPAN, アール・エーシー



22 静岡大学 *Shizuoka University*

●メンバー

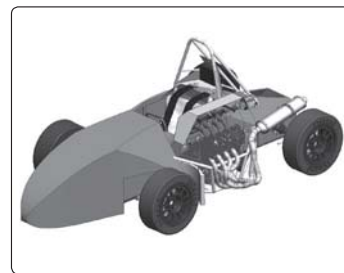
CP 住山純樹 FA 福田充宏 MBR 増田和也,木村憲尚,高柳広人,熊切有希,後藤大輝,坂田翔平,鈴木敬太,根橋友成,宮坂勇輝,高田広,河守基寛,佐藤友紀,高橋昇平,宮崎泰樹,西村沙也香,菊島広大,土本琢真,太田有里,綿引雅一,酒井隼人,栗田知佑,渡辺直人,元木秀俊,佐野心治,木船拓也,中澤行雄,岡田和生,岩尾優寛,山本祥之,安斎憲

●車の特徴とチームの抱負

“旋回・加速性能の向上”をコンセプトに、伝統のサイドエンジンレイアウトを継続しつつ、2年目のカーボンモノコックフレームにおけるマシンの熟成を行いました。他校とは一味違ったマシンでの表彰台を目指します。

●スポンサー

アールズ,アコヤハイテック,旭化成建材,梅澤精工,エヌアールエス,エヌ・エム・ビー販売,オムロン,加藤カモ技研,金子歯車工業,協和工業,サイアン,サイバネットシステム,シトロ総業,清水金属,昭和飛行機工業,新日本特機,棲葉鉄工所,スズキ,スズキワールド浜松,住友電装,ソリッドワークスジャパン,ダウ化工,デイトナ,東日製作所,東邦化工建設,東洋測器,ニコールマーケティング,日本ロック,浜松第一塗装,浜松鉄工機械工業協同組合,深井製作所,ヘンケルジャパン,マルイチ,マルツ電波,ミスミ,ムーンクラフト,モーターパーククイック,レイズ,和光ケミカル,IDA J,ANSYS,AVO / MoTeC JAPAN, Hoosier Racing, Tire Crop, O. Z. S.p.A, 協和工業, IDAJ



23 福井大学 *University of Fukui*

●メンバー

CP 高田耕太 FA 新谷真功 MBR 前嶋祐太郎,高見知秀,近藤亮介,小竹将貴

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「Pleasure」をコンセプトに車両設計を行い、車両の総合力を向上させました。大会では動的審査で完走するだけでなく、静的審査でも高得点を獲得して、大会上位入賞することを目標にしています。

●スポンサー

ウエストレーシングカーズ,宇野歯車工業, A&M貿易, AVO/モータックジャパン, NTN, 江沼チェーン製作所, FCC, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クイックアート, 草島ラジエーター工業所, 桑原バイクワークス, 神戸製鋼所, スズキ, ソリッドワークスジャパンKK, タイヤガーデン福井, タカスサーキット, テクノイル・ジャパンK.K, 日信工業, VSN, ハイレックスコーポレーション, 福井大学工学部先端科学技術育成センター, プレニー技研, 丸五ゴム工業, ミスミグループ本社, 吉岡幸, レイズ



24 名古屋工業大学 *nagoya institute of technology*

●メンバー

CP 畔柳信 FA 北村憲彦 MBR 川合一矢,井上裕旦,遠藤晃慶,澤木勇佑,吉田大朗,石河大誠,三島俊彦,山内雄介,今井美由紀,坂井碧海,馬場健太郎,童銅泰良,余語祐弥

●車の特徴とチームの抱負

単気筒エンジン・10inchタイヤによる軽量パッケージングを基本としたコーナリングマシン'NIT-10'で昨年あと一歩及ばなかった総合優勝を目指します！

●スポンサー

青山製作所,アクセル,出光興産,岩倉ラヂエーター商会,NTN,FCデザイン,エフ・シー・シー,エムエスシーソフトウェア,大塚製作所,岡島パイプ製作所,カヅキワークス,加藤ギヤ製作所,菊地シート工業,協和工業,共和電業,国美コマース,クラウン自動車学校,国華商会,サクラ工業,信濃機販,シングルハート,シンボリ,スズキ,住友軽金属工業,住友電装,積水化成成品工業,ソフトウェアクレイドル,ソリッド・ワークスジャパン,大同メタル工業,ダイヘン溶接メカトロシステム,中央発條,ツゲブラセス,デイトナ,巴会,ナカムレーシングファクトリー,名古屋工業会,名古屋樹脂工業,成田製作所,日新鋼管,日東紡績,ねこのじてんしゃ屋さん,プレニー技研,プロト,松阪精工,ミクニ,ミスミ,美浜サーキット・クニモト,名東歯車,ヤマハ発動機



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

25 Tongji University Tongji University

●メンバー

[CP] Qiqi Miao [FA] Xinfeng Zhang [MBR] Shida Liang, Didi Bi, Qingyi Wang, Yinglu Wang, Jue Wang, Fangsi Ren, Qiang Shu, Chenlei Han, Zhizhen Zhou, Puzhi Liu, Jiang Bian, Bo Fu, Chuan yang

●車の特徴とチームの抱負

We introduced a variety of new material parts such as carbon fiber seat and aluminum sprocket, succeeding to reduce the weight by 13 % to 234kg comparing with the last generation. And we introduced an open source ECU and Information integrated steering wheel to improved the performance of our car. We hope that , these features can help us receiving a better result than last year .

●スポンサー

JTEKT , Continental , Mathworks , ZF , SIC KARTWORLD



26 東京理科大学 tokyo university of science

●メンバー

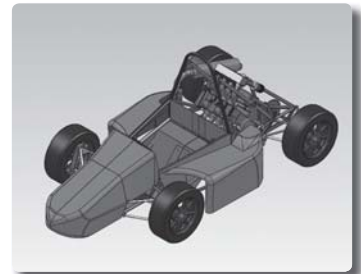
[CP] 共田はつき [FA] 川口靖夫 [MBR] 荒木亮平, 市野雄麻, 岩上裕治, 歌原達哉, 大久保雄大, 鶴崎彰吾, 内藤正起, 永椎光, 坂東毅洋, 加藤俊哉, 石田淳之亮, 荒井伸太郎, 安藤輝, 太刀川武志, 中村大起, 中村陽子, 合崎遼, 石川智大, 遠藤奨, 野原隆樹, 野村健太, 榎本敦, 杉山晃司, 嵩下孟, 田中祐気

●車の特徴とチームの抱負

今年は去年の反省を生かし、より丈夫で「ドライバビリティ」の優れたマシン作りに励みました。今年も「自動車工業会会長賞」の獲得と25位以上を目指します。

●スポンサー

エムエフマツモト, ケーヒン, 三恵技研工業, 本田技研工業, TRUE BLUE, VIRUS WIN, 昭立製作所, スガイチ, 栄鋼管, NTN, エフ・シー・シー, エムエスシーソフトウェア, グッドリッジジャパン, 東京R&D, 日産スプリング, 日信工業, ユタカ技研, 日本精工, 新星機工, 住友電装, コパックス, タカツ製作所, はげ屋, 公進ケミカル, ダウ化工, ジーエイチクラフト, 日新レジン, 日邦産業, 日本グラファイトファイバー, 湯浅レジン工業, 昭和飛行機工業, スポーツカーズ, サイバネットシステム, ソリッドワークス・ジャパン, 日本ベイント, SHOW UP アサヒ, MISUMI, クイック羽生, テクノオートサービス, 東京理科大学機械工作室, 東京理科大学こうよう会



27 久留米工業大学 Kurume Institute of Technology

●メンバー

[CP] 辻翔伍 [FA] 東大輔 [MBR] 後藤章文, 野寄雅裕, 天野信一, 細田俊虎, 堤浩俊, 浅野哲平, 福永基希, 杉野太郎, 高柳和貴, 原口拓也, 山口祐矢, 戸次祐太郎, 江口拓弥

●車の特徴とチームの抱負

参戦6年目を迎える我々は「操縦性の追及」という車両のコンセプトの基、車両開発を行いました。フレームの小型化、リアブレーキインボード化を図り車両の軽量化を実現。全競技を完走し、過去最高位を目指します。

●スポンサー

スズキ, NTN, ソリッドワークス・ジャパン, B-FACTORY, 和光ケミカル, ヤスナガ, 西嶋板金工業, モリワキエンジニアリング, VSN, 住友ゴム工業, 東京アルアンドデー, ミスミ, モリタホールディングス, ミヤコ自動車工業, 大阪単車用品工業, 協和工業, ハイレックスコーポレーション, FCデザイン, ベリアルサービス, AVO/MoTeC JAPAN, レイズ, ニフコ, G.R. CRAFT, レアーズ, フジ精機, 津留崎製作所, 上津レンタカー, 中島田鉄工所, 三光タックシステム, 田原ボデー製作所, 旅館たまたみや, 石山塗料, 測上溶接, 久留米工業大学同窓会, 久留米自動車学校, 久留米工業大学, 久留米工業大学創造工房, 久留米工業大学フォーミュラプロジェクトOB会



28 神戸大学 Kobe University

●メンバー

[CP] 前田有貴 [FA] 白瀬敬一 [MBR] 佐藤稜, 宮崎大, 饗庭清仁, 船橋駿斗

●車の特徴とチームの抱負

今年度はドライバーの思い描く動きを車両が再現する「応答性のいい車両」をコンセプトとしました。性能はもちろん整備性など細部にまで工夫を凝らした車両で昨年度の目標であった総合順位一桁を狙います。

●スポンサー

エーモン工業, エア・リキード工業ガス, NTN, エヌ・エム・ピー販売, エヌエープロテック, エフ・シー・シー, 神戸製鋼所, ニチリン, 東日製作所, ミスミ, 和光ケミカル, 川崎重工業, 協和工業, 神戸大学KTC機械クラブ, 神戸大学機械工学科, 神戸大学工学部工作技術センター, コダマコーポレーション, 神戸大学工学振興会, ジャパン・エア・ガズ社, 住友潤滑剤, 住友金属工業, 住友電気工業, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, 大東ラジエーター工業所, ダイハツ工業, 西原産業, 日信工業, MOTO-DOG



29 工学院大学 *Kogakuin university*

●メンバー

[CP] 清水佑太 [FA1] 野崎博路 [FA2] 見崎大悟 [FA3] 雑賀高 [FA4] 山本崇史 [MBR] 大場尚承, 駒谷明弥, 行方吾一, 村上将太, 吉澤仁志, 足立新, 山本貴史, 井草拓也, 川林直輝, 木津川駿也, 半坂剛志, 長澤拓

●車の特徴とチームの抱負

KRT12は昨年に引き続き秀麗なカウルを備えています。また今年は「ドライバビリティの向上」をコンセプトに掲げ、開発を行いました。ドライバーの力を最大限に引き出し、10位以内を目指します。

●スポンサー

本田技研工業, NTN, 五十嵐ブライヤー, ウメダ, エフ・シー・シー, 江沼チエン製作所, カナエ, 兼古製作所, 共和電業, 呉工業, 神戸製鋼所, 古寺製作所, サトー, 三協ラジエーター, 三和電気計器, 須佐製作所, ステンレス商事, スポーツランドやまなし, スリーピークス技研, マクセルスリオンテック, 象印チェンブロック, ダウ化工, 高村商会, THK, 東北ゴム, トウールスインターナショナル, 特殊技研工業, トクニ工業, トップ工業, ニフコ, ハイレックスコーポレーション, ハンマーキャスター, 富士精密, VSN, ヘラマンタイト, 松井精密工業, マルト長谷川工作所, ミスミ, 三菱レイヨン, レイズ, タカタサービス, ユーブレイン, 工学院大学機械系同窓会



30 広島工業大学 *Hiroshima Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 池内優人 [FA] 越智秋雄 [MBR] 花木陽平, 橋本致昇, 林優希, 秦野晋平, 高田泰光, 日比正人, 田村敬和, 有留義祥

●車の特徴とチームの抱負

軽量、コンパクト、低重心、低コストを目標にして、基本に忠実に設計しました。軽い単気筒エンジン搭載のマシンでコーナリング性能No.1を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, ソリッドワークスジャパン, FCデザイン, 広島工業大学, スポーツランドTAMADA, VSN, NTN, アベベ食堂, Leaf Garden



31 山梨大学 *university of yamanashi*

●メンバー

[CP] 内山崇 [FA] 角田博之 [MBR] 松野力也, 佐々木直渡, 武士俣和秀, 蜂須賀裕樹, 勝又啓太, 砂原宏光, 西澤彰太, 長田賢人, 橋元大岳, 青木航太, 中村一樹, 岸孝洋, 黒部太貴, 白川崇徳

●車の特徴とチームの抱負

Shingen12は、昨年度の反省から軽量化と操作性の向上に加え、信頼性向上を目標に、各部を一新しました。今年も動的順位を伸ばし、表彰台を狙います。

●スポンサー

AZ山梨サーキット, アール産業 牧, ウエストレーシングカーズ, EIKO, NTN, エフ・シー・シー, キノクニエンタープライズ, クリフ, 興国インテック, サンキン, 橋本鉄工所, スズキ, ソリッドワークス・ジャパン, ティラド, 中村製作所 ビッグマシン事業部, 日鉄鋼管, 日本サン石油, HILEX, フェーチャーズクラフト, 富士川産業, プリヂストーン タイヤ館山梨, ミスミ, T.M.WORKS, MOTORism編集部, 山梨大学工学部付属ものづくり教育実践センター



33 大阪産業大学 *OSAKA SANGYO UNIVERSITY*

●メンバー

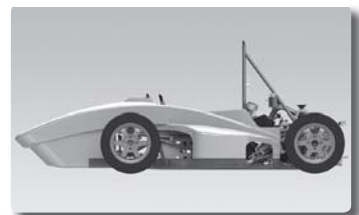
[CP] 元根義和 [FA1] 上田博之 [FA2] 丸山太加志 [MBR] 山口翔平, 小西慎, 住本智紀, 大谷武, 浦山寛大, 吉岡拓美, 横山直輝, 松本拓也, 井上 純一

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「正常進化」をコンセプトに、強度・剛性の適正化を行い、車両性能の向上を図りました。昨年の悔しさをバネにチーム一丸となり、総合10位以内を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, RSタイチ, ウエダ, NTN, F.C.C., クニケミカル, 三和メッキ工業, 砂山製作所, スポーツランド生駒, 住友電装, 諏訪リンクス, SolidWorks, ダイゾーニチモリ, 大東ラジエーター工業所, ダイハツ工業, タカタ, タニアイアンワークス, 日信工業, マツダ, ミスミ, メガテック, モリヤス・アイアンワークス, RAYS, 和光ケミカル, 大阪産業大学



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

34 大阪工業大学 *Osaka Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 山田秀太郎 [FA] 小川直樹 [MBR] 青谷郁弥,山瀬正輝,瀧川翔太,柏原諒,井川弘,上野徹,上田尚弘,山田秀太郎,福塚啓司,今北直志,水谷侑司,長尾将幸,高田憲,高井健太,椋木克太郎,塚原宏彬,前田 擁平,上野 仁志

●車の特徴とチームの抱負

昨年のエンデュランスリタイヤという雪辱をはらし、完走をするため、熟成するところはより熟成を図りつつ、大胆な進化を成し遂げました。進化したREG05で総合20位台を目指します。

●スポンサー

スズキ・ソリッドワークス ジャパン・NTN・日信工業・ミスミ・ベリアルサービス・アルパエンジニアリング・協和工業・アールエーシー・レイズ・大阪工業大学 モノラボ (順不同)



35 金沢工業大学 *Kanazawa Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 山崎恭一 [FA] 塚本義一 [MBR] 赤松祐季,安藤慶,上橋美希,谷川大道,飯野浩典,佐々木啓太,加納雅己,中島章裕,西秋健也,森松詩織,山崎 恭一,和出昌也,堅田翔太,林篤志,中村拓磨,重吉祐輔,茶谷拓摩,谷口竜也,堀部正太郎,大塚翔大

●車の特徴とチームの抱負

KIT-12modelはメインコンセプトを昨年度車両に引き続き「基本性能の向上」とし、軽量化と低重心化を目指しました。9回大会ではエンデュランスを途中リタイヤしたので、今大会では全競技完走することを目指しています。

●スポンサー

アキラックス,今村摩擦圧接工業,S-GRID,NTN,草島ラジエーター,スズキ,TAN-EI-SYA,大同工業,TOLAP,ナオックス,日信工業,ミスミ,ラ・ストラータ



36 北海道大学 *Hokkaido University*

●メンバー

[CP] 國拓也 [FA1] 近久武美 [FA2] 小川英之 [FA3] 柴田元 [FA4] 田部豊 [MBR] 渡邊一希,宮下修一,渡邊翔太,寺川健,亀山頌太,安田匡宏,近藤光彦,芝池悠志,黒田啓介,山田海,戸田健太

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトは「一体感」。昨年度のマシンの高い整備性はそのままに、ドライバーとの一体感を得られるマシンを目指しました。昨年度の雪辱を果たすべく製作したこのマシンで、総合優勝を目指します。

●スポンサー

early tech,ISS北海道,アシスト,荒川ラジエーター,インギンAPP事業部,インターセプター,AVO/MoTeC Japan,NTN,エフ・シー・シー,エム・キュービック,協和工業,クスコ札幌,新千歳モーターランド,樺葉鉄工所,杉本金属工業,ソーダファクトリー,ソリッドワークス・ジャパン,タイコエレクトロニクスジャパン,ダイナックス,太平洋フェリー,タジマモーターコーポレーションGoPro NIPPON事業部,テクノイル・ジャパン K.K.,トヨタレンタリース札幌,日信工業,北海道シャーリング,北海道大学工学系ワークショップ,北海道大学工学部機械知能工学科,ボッシュ,本田技研工業,前田金属工業,ミスミ,ミネベア,ユタカ技研,レーシングサービスワタナベ,ワールド山内



37 岡山大学 *Okayama University*

●メンバー

[CP] 竹國友裕 [FA] 河原伸幸 [MBR] 楠見隆行,河合晃輝,島山伸也,森田雅貴

●車の特徴とチームの抱負

今年の車両は運動性能だけでなく、整備性・製作性・ドライバビリティの向上を目指し、開発を進めました。今年こそは全種目完走し、総合上位を目指します。

●スポンサー

内山工業,川崎重工業,岡山国際サーキット,奥平パイプ興業,NTN,スズキ,三菱自動車工業,日信工業,ソリッドワークス・ジャパン,テクノイル・ジャパン,ミスミ,AVO/MoTeC Japan,エーモン工業,住友電装,石原ラジエーター工業所,レイズ,エフ・シー・シー,協和工業,ダイハツ工業,FCデザイン,東日製作所,住鋳潤滑剤,山陽レジ工業,三国工業,岡山科学技術専門学校,ケイマックススピード,倉敷化工,オーエスジー,ニッポンレンタカー,ラストラータ,デンソー,プロト,プラスミュー,アントライオン,テイクオフ,ライドオン岡山,日進機械,東洋コルク,福島化工,岡山大学工学部,岡山大学創造工学センター



38 名城大学 Meiji University

●メンバー

[CP] 安藤光信 [FA] 早藤英俊 [MBR] 一瀬俊浩, 山本陽詳, 杉山昌司, 勅使河原諒, 分部あゆみ, 野口卓弥, 木全 俊輔, 渡辺拓也, 岩佐亮介, 長谷川瞬, 平澤良介, 鶴飼洋矢

●車の特徴とチームの抱負

車両コンセプトを「原点回帰～基本形へ～」として各パーツへの要求性能の向上を目指しました。そしてチームは「心技耐」という目標のもとチームワークと技術力を高め、全種目完走を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, ダッド, CAST, FCデザイン, 三和メッキ工業, 日信工業, ヨシムラジャパン, レーシングサービスワタナベ, NTN, D.I.D, 三五, WADA WELDING, 天木鉄工, レンボスポーツカートコース, 中央発條, ミナロ, ソフトブレン工業, やまと興業, ニチリン, 井上ボーリング, 手島印刷, ソリッドワークスジャパン, ミスミ, ミスタータイヤマン, 和光ケミカル, 協和工業



39 大阪市立大学 osaka city university

●メンバー

[CP] 林真吾 [FA1] 川合忠雄 [FA2] 今津篤志 [MBR] 南智広, 田中宏基, 石田修平, 吉川達哉, 岩井一弘, 三橋知明, 橋本裕一郎, 村井章嵩, 波多野勇介, 小澤隆児, 脇村竜也, 久保田真史

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両は走行安定性に重点を置いて設計しました。大会では全種目完走を果たすと同時に総合成績を20位以内を目指します。

●スポンサー

エクセディ, エービーシー商会, エフ・シー・シー, エーモン工業, 川崎重工業, キーパー, キタコ, キノクニエンタープライズ, 共成, 協和工業, ケービン, サツマ超硬精密, サンスター技研, 重見製作所, 昭和電工, スエカゲツール, 住友金属工業, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, タイガー製作所, 大東ラジエーター工業所, 大同工業, ダイハツ工業, タイヘン, タンガロイ, 東京測器研究所, 徳島カム, トヨタレンタリース大阪, 中道工作所, 日信工業, 日東紡績, 日本ビート工業, ネリキガス, 野口商会, 博洋エンジニアリング, ハヤシレーシング, 富士精密, プロト, ボッシュ, ミスミ, 武蔵ホルト, モリシン工業, 山脇産業, レノボ・ジャパン, 和光ケミカル, GS YUASA, IDAJ, NTN, SPEED SHOP, JIRO, THK, 大阪市立大学学友会



40 豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology

●メンバー

[CP] 白木翔平 [FA1] 柳田秀記 [FA2] 安井利明 [MBR] 山田真理, 赤松陽介, 谷地中宏基, 井上尚人, 田中遼丞, 吉田昂平, 高岡碧, 高野大和, 松井雄介, 荒木悠志, 金谷竜次, 西野康平, 野呂泰史, 嘉手川慎, 笹竹晴萌, 鹿野晃史, 糸数大己, 内田裕也, 岩本桂, 加藤慶, 許豪, 山田啓輔, 佐野雄二, 清水宥一郎, 山崎友樹, 米丸翔太

●車の特徴とチームの抱負

カーボンモノコックなど多くの部品をCFRPで製作することで軽量の車両が完成しました。部品の80%を学生の手で製作した車両でオートクロストップ10を目指します。

●スポンサー

武蔵精密工業, CDS, 三菱レイヨン, 本田技研工業, 有楽製菓, 日本インシュレーション, ユタカ技研, 共立産業, ハンツマン, ハンケルジャパン, 昭和飛行機工業, 豊栄工業, 大同アミスター, オーフア, 和光ケミカル, NTN, ミスミ, 住友電装, ソリッドワークスジャパン, サイバネットシステム, アンシス・ジャパン, WINKS, 三菱マテリアル, OSG, 富士精密, サイマコーポレーション, トビー工業, ポップリベットファスナー, ツゲブラセス, アクロス, 江沼チェーン, ミスタータイヤマン豊橋店, YSP豊橋南店, ネクス, 伊藤レーシングサービス, 玉津浦木型製作所, レント, 情報メディア基盤センター(豊技大), 研究基盤センター-工作機器部門(豊技大), 未来ビークルリサーチセンター



41 ものづくり大学 Institute of Technologists

●メンバー

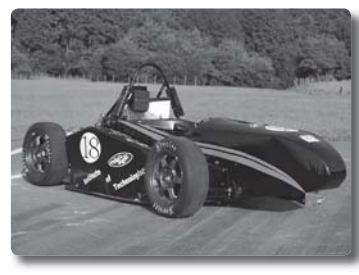
[CP] 山本健太 [FA1] 原薫 [FA2] 三井実 [MBR] 後藤聡一郎, 勝本翼, 今野拓海, 堀口翔梧, 塩地祥広, 早水直樹, 荒井俊紀, 大吉暁彦, 柳澤啓太, 木内里奈, 高橋雄, 村松英知, 杉浦拓也, 川村友章

●車の特徴とチームの抱負

今年度もMONO Racing、MFシリーズ伝統の分割式フレームを採用。内製率と品質にこだわりを持ち、上位入賞を目指しチーム一丸となって頑張りたいと思います。

●スポンサー

アルファバグ, NTN, 江原酸業, エフ・シー・シー, 岡田モータース, Quick羽生, SACLAM, スタジオGIA, ソリッドワークス・ジャパン, タイヤセレクト吹上, トヨタレンタリース埼玉, バイクスタッフARIE, 富士精密, 本田技研工業, ミスミ



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

42 静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology

●メンバー

[CP] 野末浩隆 [FA] 高林新治 [MBR] 大橋勇太, 園田圭, 佐野竜也, 村田晃弘, 時田拓弥, 大井孝文, 貝原大海, 青木潤一, 見原滉二, 鈴木ワタル, 井村翔多, 山本健人, 河田真実, 宮野公美子, 鈴木涼介

●車の特徴とチームの抱負

今年も前年に引き続き、中低速のコーナリングを重視したマシンの設計を目指してきました。今大会こそはエンデュランス完走を達成し、上位入賞を目標に頑張ります。

●スポンサー

スズキ, 樺葉鉄工所, イグス, 富士ゼロックス, ヘルキヤリエール, 小楠金属工業所, ユニバンス, 鳥居自動車整備, ユニクラフトナグラ, 鈴与商事, 東芝, ソリッドワークス・ジャパン, SHOEI, NSKワナー, NTN, 大同工業, AVO/MoTeC JAPAN, 住友電装, オエティカジャパン, 深井製作所, 関ものづくり研究所



43 金沢大学 kanazawa university

●メンバー

[CP] 黒田和成 [FA] 稗田登 [MBR] 高木翼, 花形徹, 奥拓実, 笹尾真裕, 三津島浩平

●車の特徴とチームの抱負

車輛コンセプトは「Basic Formula」。フォーミュラカーの基本に忠実に、高い効率でパワーを引き出せる車輛に設計しました。昨年走ることが出来なかった雪辱を果たし、総合10位入賞を目指します。

●スポンサー

アイビーエスジャパン, アルインコ, アルテック, RS, SANSAI, 石原金属化工, 宇野酸素, ヴァンワークス, 江沼チエン製作所, エムエスシーソフトウェア, NTN, SP忠男, 岡島パイプ製作所, 大浦解体, 金沢工業会, 金沢大学技術支援センター, キノクニエンタープライズ, 木下製作所, 草島ラジエーター工業所, ケインズパフォーマンステクニカル, コマツNTC, 澤村電気工業, 三洋化成, ジーエーティー, ジーエス・ユアサ パワーサプライ, スズキ部品 秋田, スズキ, 鈴木工業社, SEKI, セントラル硝子, ソリッドワークス・ジャパン, タウ化工, タカサ

キット, 高松機械工業, 茶谷鉄工所, テクノマックス, 電通国際情報サービス, 轟産業, 東日製作所, ナオックス, 長山耳鼻咽喉科医院, ニシムラジゲ, ニッソーサービス, 日本キスラー, 日本特殊陶業, 日本ペイント, ネオリウム・テクノロジー, 芳賀木型金型製作所, ハネウエルジャパン, 馬場化学工業, 阪神ネジ, 日信工業, ヒガシヤマ, 日向製作所, ファーストモールドディング, PFU, 不二越, 富士シャフト, プレニー技研, プロト, プラスミュー, 古河スカイ, 北國新聞社, ボッシュ, マツダレンタリース石川, 水戸工業, ミスミ, 森田工業, ヤマハ発動機, レイズ, ルネサス テクノロジ, ロックファスナー, VI-grade, 横山商会, 和光ケミカル, ヤマモト



44 岐阜大学 Gifu University

●メンバー

[CP] 竹中一也 [FA] 井原慎貴 [MBR] 大矢武明, 片山大樹, 森雅斗, 左合嶺登, 森雄輝, 森雄輝, 和田悠暉, 長谷川豪皇, 中山裕介, 岡安一将

●車の特徴とチームの抱負

GFR012は「信頼性」をコンセプトに車両開発を行いました。その上でアクセラレーション4.5秒、スキッドパッド5.3秒を達成することを目標に設定しました。GFRの特徴である、2段減速ドライブトレイン、中空ドライブシャフト、カーボンサスアームとミッションのギヤレス化によって軽量化したエンジンを搭載し動的種目で確実にポイントを取ります。「信頼」のあるマシンを完成させ総合600点、10位以内を目指します。

●スポンサー

スズキ, 樺葉鉄工所, ソリッドワークスジャパン, 住友電装, NTN, 小瀬製作所, エストテクニカ, ミスミ, アウトソーシングセントラル, 岩田製作所, 大同アミスター, 菱輝金型工業, トリニティ, 岐阜ギヤー工業, 南海部品岐阜店, ツゲブラセス, 杉山, フクダ精工, ビボット, 鍋屋バイテック, 天木鉄工, ウメオカ, CCI, 古河電池, 服部溶接鉄工所, マキタ, 太平洋工業, 近藤科学, エービーシー, ミナロ, 片野商会



45 広島大学 Hiroshima University

●メンバー

[CP] 藤原和紀 [FA1] 西田恵哉 [FA2] 濱崎洋 [FA3] 森岡常雄 [MBR] 児玉直弥, 河村洋助, 小島祐人, 渡辺祥央, 宮崎亮輔, 玉城史彬, 増田啓司, 高谷駿介, 林明日香, 古株拓弥, 池野宗一郎, 小國洋, 松田隆太郎, 大濱康治, 河本隆宏

●車の特徴とチームの抱負

本年度車両は改良点を絞ることで、早期制作及び走行信頼性のある車両の製作を行いました。過去2大会では動的審査を完走することができなかったため、本年度は動的全種目の完走を最大目標とし、上位入賞を狙います。

●スポンサー

川崎重工業, ソリッドワークス, 奥平パイプ興業, エフ・シー・シー, レーシングサービスワタナベ, 日信工業, THK, 協和工業, NTN, 江沼チエン製作所, 石原ラジエーター工業所, アルテック, ウエストレーシングカーズ, シーシーアイ, 呉工業, キノクニエンタープライズ, エーモン工業, 住友軽金属工業, クールナッツ, 二上工作所, 津田製作所,

ニッポンレンタカー-西条駅前営業所



46 埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology

●メンバー

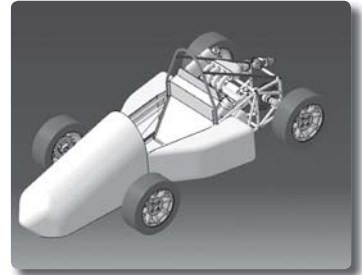
[CP] 下方昇大 [FA1] 長谷亜蘭 [FA2] 榎本勝 [MBR] 清水和樹,黒澤篤史,畑中優人,利根川大地,浅海拓耶,丸山知宏,岡本拓也,辺見啓希,保坂賢三,古澤良祐,松坂海杜

●車の特徴とチームの抱負

今年の車両のコンセプトは「無駄のないマシン」という事で、できるだけ無駄なところをなくし軽量化とコスト削減を図りました。また、昨年度では車検がスムーズに通過できなかったの一回で通過できるようにし、全競技完走し上位入賞を目指し頑張ります。

●スポンサー

NTN,Deep Stage,レーシングサービスワタナベ,サイサン,ユニオン,テラダ,日信工業,新藤,吉田精機,高見部品商会,FCデザイン,埼玉工業大学後援会



47 ホンダ テクニカル カレッジ 関西 Honda Technical College Kansai

●メンバー

[CP] 樽角康平 [FA1] 中村忠能 [FA2] 神通邦彦 [MBR] 吉田隼,北山瑞希,小林大晃,木下和樹,河野雄哉,手島健吾,花岡拓也,竹本祐太,大道祐哉,唐田脩平,西口隆仁,井出誠人,上田裕悟,大木雄登

●車の特徴とチームの抱負

私たちは「モータースポーツの楽しさが伝わるマシン」をコンセプトに、サイドエンジン搭載によるミニマム・コンパクト・サイズにて、安定して思い通りに操作できるマシンを目指しました。

大会では全競技を完走し、単気筒エンジンクラスのトップを目指します。

●スポンサー

本田技研工業,日信工業,伸栄技研,ハイレックスコーポレーション,深井製作所,エフ・シー・シー



48 大阪府立大学 Osaka Prefecture University

●メンバー

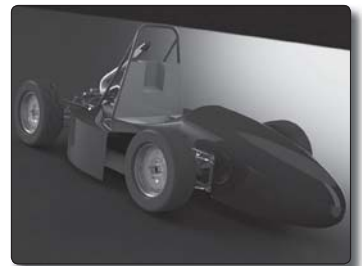
[CP] 齋藤浩一 [FA1] 金子憲一 [FA2] 渡辺功一 [FA3] 杉村延広 [MBR] 岡本晃和,高橋淳,北原達也

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「信頼性」をコンセプトに開発を行いました。4年目の今年こそは念願の全種目完走を目指し、若いカーナンバーを手に入れるためにチーム一丸となって頑張ります！

●スポンサー

井田商店,ウエスト・レーシングカーズ,S-SHOP Design,エフ・シー・シー,FCデザイン,NTN,オオハシタイヤ,川崎重工業,キタコ,キノクニエンタープライズ,桑原インターナショナル,ケーヒン,小泉製作所,三アイ,サンスター技研,住友銅管,住友電装,SolidWorks Japan,大東ラジエーター工業所,ダイハツ工業,東日製作所,外山自動車,トライアル,日信工業,ハイレックス,播磨機工,備前,南星,ミスミ,山本テクノ



49 ホンダ テクニカル カレッジ 関東 Honda Technical College Kanto

●メンバー

[CP] 西村真昼 [FA1] 杉田正司 [FA2] 法原淳 [MBR] 山本拳聖,三好祥緒,羽田俊之,細谷卓矢,塚本圭一,塚越琢也,中澤僚,小林拓弥,森大樹,高橋直裕,佐藤快,田中翔太,鈴木雄祐,緑川友也,前田祥吾,中島一茂,斉藤大,渡辺拓也,五十嵐洋介,甲斐義大,中佐仁

●車の特徴とチームの抱負

私達のチームは日々 CRF450 のエンジンを使用し、軽量なマシンを製作してきました。今年も先輩方の意思を引き継ぎ、部員一丸となって大会最軽量&Top10 入りを目指します。応援よろしくおねがいします！

●スポンサー

タカタ,深井製作所,日信工業,ジーエス・ユアサバッテリー,エフ・シー・シー,THK,大同メタル工業,クイック羽生,ソリッドワークス・ジャパン



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

50 鳥取大学 Tottori University

●メンバー

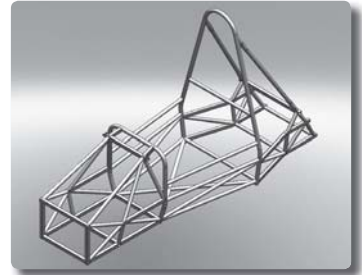
[CP] 畑隆太郎 [FA] 河村直樹 [MBR] 野田佑介,小笠原佑介,金澤太一,石岡聖視,手嶋達哉,中村昂祐,竹内大貴,東良太郎,中務幸輝,石井裕基,原口太志,新内健太

●車の特徴とチームの抱負

私たちは旋回性能の向上とドライバビリティの向上を目指し車両製作にあたっています。今年度は念願の全種目完走、そして順位向上を目指し頑張ります。

●スポンサー

川崎重工業,F.C.C,NTN,NISSIN,ソリッドワークス・ジャパン,THK,MISUMI,タイヤショップT2,リンパーツ,和光ケミカル,ハーテリー、M4H,SRファクトリー、鳥取大学工学部ものづくり教育実践センター



51 明星大学 Meisei University

●メンバー

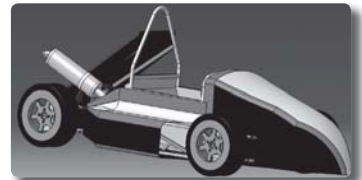
[CP] 城下勇貴 [FA1] 亀井延明 [FA2] 川原万人 [FA3] 石井友之 [FA4] 江川庸夫 [FA5] 宮本昌幸 [MBR] 大八木優也,加藤幸紘,河村達也,佐藤涼平,広江良輔,真鍋一平,後藤大樹,富家健太,松永 学,山田大樹,山野将寛,石井勇也,筒井靖裕,秋山晃理,井上和紀

●車の特徴とチームの抱負

今年もキーコンセプトで「ドライバー第一」をより実現するために車体を一回り大きくし、運転性と整備性の向上を念頭に置いて製作しました。そして昨年果たせなかった15位以上を目指します。

●スポンサー

本田技研工業,ダッソーシステムズ,ドライバースタンド府中2りんかん,ウエストレーシングカーズ,特殊技研,育星会,明星大学同窓会明星会,MYZ,NTN,RAC,真幸電機,デビジョンテクノロジー、石河製作所



52 摂南大学 setsunanuniversity

●メンバー

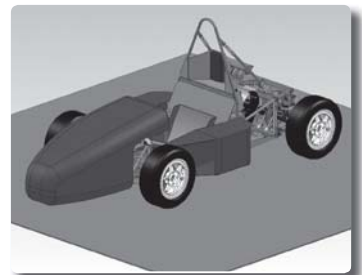
[CP] 佐藤拓真 [FA1] 堀江昌朗 [FA2] 柴田寿基 [MBR] 坂本朋弘,小野稜太,藤根一貴,北川公平,北野翔平,秋山高貴,井平直樹,藤岡諒,辻田直輝,坂田尚弥,伊藤崇紘,川端倫幸,浅野峻,五十嵐也人

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車体は、整備性の極めて高い車体を目指して製作をしました、今年度こそ全種目完走を目指しています。

●スポンサー

スズキ,ソリッドワークス,NTN,レイズ,ウエストレーシングカーズ,FCデザイン,クーリングドア,VSN,摂南大学後援会,機振会



53 麻生工科自動車大学校 ASO COLLEGE OF AUTOMOTIVE ENGINEERING AND TECHNOLOGY

●メンバー

[CP] 山崎広喜 [FA1] 永江貴史 [FA2] 櫻井淳一 [MBR] 都地賢太,寺本賢太,福地達大,鬼塚益生,橋本大地,村山友紀,佐藤義剛,樋口昌也

●車の特徴とチームの抱負

今年の車両は、一度原点へ立ち返り「乗りやすさ」、「走りやすさ」をテーマとして、今後のベースとなるマシンを開発いたしました。昨年果たすことのできなかった全競技完走を目指してチーム一丸となって頑張ります!

●スポンサー

SUZUKI,YOU.1 DESIGN,和光ケミカル,TEAM MACH,Solidworks,南海部品,前田金属工業,RAYS,トヨタ自動車九州,カートスポルト プラーヴォ!,日研樹脂化工,水上製作所,DYNOJET 九州WEST,クワハラバイクワークス,kinokuni,F.C.C.,NTN,丸一鋼管,ミネベア,タカタサービス,誠和,麻生工科自動車大学校



54 立命館大学 *Ritsumeikan University*

●メンバー

[CP] 中山将 [FA] 後藤田浩 [MBR] 岩城 龍汰郎, 上田 真規, 岡田侑里, 塩見恵史, 中西尊士, 吉田翔, 三村佳奈, 上林弘和, 大西誠吾, 久保山貴文, 杉田尚隆, 黒田知弘, 石川陽一, 小橋建斗, 西田貴洋, 杉山幸平, 早坂祐亮, 荒井佳祐, 上原尚也, 深田直希, 藤田真崇, 宮脇直斗, 前田悟志, 三宅祥太, 松山尚樹

●車の特徴とチームの抱負

RF-009はレーシングカーの基本である走行性能と操作性の向上を目指しました。シェイクダウンの時期を早めて十分に走り込み、車両の完成度を高めることに重点を置きました。昨年度はかなわなかった全種目出場を達成し、上位を狙っていききたいと思います。

●スポンサー

川崎重工業, NTN, 協和工業, 松本金属工業, Solid, Works, Japan, ダイハツ工業, F.C.C., ザム・ジャパンモーターサイクル営業部, ウエストレーシングカーズ, サンキン, 石原ラジエーター工業所, 和光ケミカル, ミスミ, 琵琶湖スポーツランド, バイク工房岩城, 月の輪自動車教習所, NEOS, 山崎, キノクニエンタープライズ, VBOX, JAPAN



55 成蹊大学 *Seikei University*

●メンバー

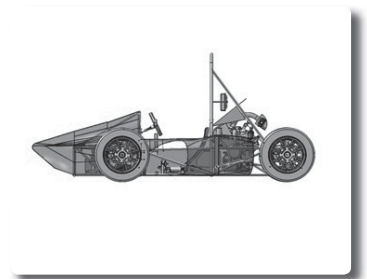
[CP] 本田啓介 [FA1] 堀口淳司 [FA2] 佐藤道憲 [MBR] 安居麻子, 関根慎太郎, 白田翔吾, 篠田和憲, 鈴木浩介, 深尾昌平, 嶋原顕英, 赤羽洋樹, 井上亮, 平塚和希, 小林千浩, 大藪康平, 長谷川涼, 野口衛, 浅野善彦, 古川裕也, 沖田周祐, 松田真, 川口大河, 根岸秀, 座光寺雄大, 芦川文紀, 鈴村洸太, 伊豆将聡, 松田真, 高橋健太, 沖田周祐, 甲斐貴子, 北野玲

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両のコンセプトは「正常進化」。学園100周年という祝いの年に負けるわけにはいかない。そのために、歴代最高成績を残した車輛をベースにさらなる信頼性、走行性能、ドライバービリティの向上を図る設計をしてきました。また、進化の中にも攻めた設計として電動シフターにもチャレンジしています。今年度のチームが後輩たちの手本となるように頑張ります。

●スポンサー

一世印刷, えびづか接骨院, エフ・シー・シー, カズマスポーツ, キノクニエンタープライズ, 協和, 昭和, 高分子, 住友電装, セロワン, ダウ化工, つなぎ屋本舗, 東北ラジエータ, トタル・ルブリカンツ・ジャパン, ナップス三鷹, 日信工業, 本田技研工業, 日東紡, 新高ギヤー, ニフコ, フォーミュラランド・ラー飯能, 前川試験機, モリシン工業, ミスミ, 武蔵境自動車教習所, 村上製作所, 守屋商店, ユタカ技研, フタナベ, Auto Parts Service, HAIR CLINIC 髪屋, NTN, RPM, THK, 成蹊会工学部同窓会, 成蹊大学理工学部



56 岡山理科大学 *Okayama University of Science*

●メンバー

[CP] 澤井巧 [FA] 金枝敏明 [MBR] 加藤大地, 菅田良誠, 長廣卓也, 平野正人, 藤原駿

●車の特徴とチームの抱負

今年で大会参戦2年目となる我々のチームは、前大会で成し遂げられなかった全種目完走を目標にこの1年間取り組んできました。今年度マシンは軽量化をコンセプトとして作っており、さらなる上の順位を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, 日信工業, THK, ソリッドワークス・ジャパン, シンライディングサービス, NTN, ミスミ, ダイハツ工業, 岡山国際サーキット, ニッポンレンタカー, 日進機械, エフ・シー・シー



57 青山学院大学 *Aoyama Gakuin university*

●メンバー

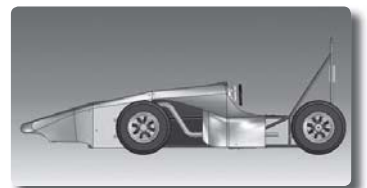
[CP] 富田崇之 [FA1] 林光一 [FA2] 佐久田博司 [MBR] 芝崎賢作, 鈴木優一, 甲賀圭祐, 石川航, 杉山颯, 渡口優輝

●車の特徴とチームの抱負

3年目の挑戦となる私たちのマシン“AGF-03/12”は、発足時からのFRレイアウトを引き継ぎ小型、軽量化に力を入れ製作しました。このマシンで3度目の正直である全競技完走を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, DENSO, NTN, PTCJapan, ALTEC, IN TERCAST, クイック羽生, F.C.C., 村田, WESTRACINGCARS, ANSYS, タカタ, クチダギアリング, 栄鋼管, ナガセツールマテックス, 茨城マグネシウム工業会, アップソフト, 青山学院校友会, ガルーダ



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

59

トヨタ名古屋自動車大学校 *toyota technical college nagoya*

●メンバー

[CP] 原田崇弘 [FA] 早川哲也 [MBR] 安藤徹,西田慎吾,山下仁志,杉浦義典,伊藤貴俊,伊藤僚,河毛秀允,古田竜也,大木美保,森田習平,西川壘,河合啓友樹,榎山大地,杉山和也,余村遼,岩崎健太郎

●車の特徴とチームの抱負

今年のマシンのコンセプトは耐久性です。昨年は完走を果たすことが出来ませんでしたので、今年は必ず完走してジャンプアップ賞を狙います。

●スポンサー

ヤマハ発動機,NTN,FCC,日本グッドイヤー,ダッド,愛知,共有,イワタフクソー



60

国士舘大学 *Kokushikan University*

●メンバー

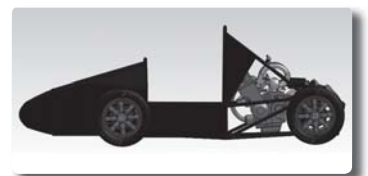
[CP] 元木敏匡 [FA] 児玉知明 [MBR] 今井悠人,中山喜貴,神田智也,野島直博,菅沼将洋,山下敏樹,貝瀬和誉,李光浩,林拓人

●車の特徴とチームの抱負

国士舘レーシングのKU-011は、クロモリスペースフレームにCBR600RRのエンジン、パジェロミニのタービンを搭載。「イージードライブ」と「レーシングマシンの速さ」の両立を目指し開発致しました。

●スポンサー

本田技研工業,スズキ,アンシス,リバースチール(銅管部),柳下技研,カルソニックカンセイ,ブリヂストン,VSN,日立製作所オートモティブシステムグループ,東洋エレメント工業,エムズファクトリー,レーシングサービス,ワタナベ,ターボテクノサービス,エムエスシーソフトウェア,ソリッドワークス・ジャパン,日発精密工業,ティラド,デイトナ,GOODRIDGE (JAPAN),ケーヒン,AVO/MoT ec Japan,シティーカート,ダブルエム,サード,和光ケミカル,ミスミ,水戸工業,竹内化成,やまと工業,ミノルインターナショナル,アールケー ジャパン,中央発條,高石石材店



61

VNR Vignana Jyothi Institute of Engineering and Technology *VNR Vignana Jyothi Institute of Engineering and Technology*

●メンバー

[CP] Narra Dharanidhar [FA] T Srinivasa Rao [MBR] Yashwanth Sri Sekhar T,B Sanjay Reddy,Surya Phani Krishna Nukala,Arumilli Abhishek,Mukul Varma P,D Ajay Kumar,K Vinay Kumar,Chejarla Bharath Avinash Reddy,M.Akhilesh,Sushant Thotakura,Vijai Chinamilli,Dorbala Krishna Sachin,Chandrakiran M,Rahul Walia,K Rakesh Sai Prashanth,M Harsha Satya Sai Ram,Dandamudi SreeHarsha,Sai Krishna Pushpala,R Sahit Reddy,Roney Mathew,Yarlagadda Shanmuka Aditya,Tella Meghana,V Sowmya,V Vikas,A V Ashish,M Sosendar,K Raghu,A Shravan Reddy,C Bhargav K P Varma,B Gopal,K Amarnath,G Ashok

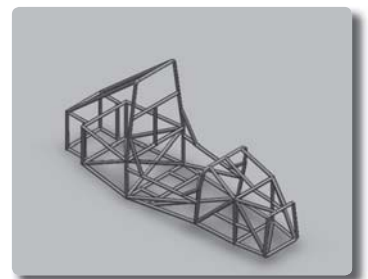
●車の特徴とチームの抱負

1.Our car features less weight , good driveability features . 2. Engine

: : Honda cbr 600cc f4i 3. Differential: Limited slip chain driven differential 4. Our main aspirations for the event is to win acceleration , Braking events

●スポンサー

VNR VJ IET, SATYAM VENTURES , X DESIGN VENTURES ,



62

日本大学生産工学部 *College of Industrial Technology,Nihon University*

●メンバー

[CP] 寺澤勝英 [FA] 高橋進 [MBR] 古屋勇樹,日野朋彦,平山高士,真家本安,友野洋平,弘実賢治,岩沢健人,梅本佑斗,多田良大誠,阿相翔太,久納真沙美,渡邊雅人,野口武功

●車の特徴とチームの抱負

[More Fun]をコンセプトにモータースポーツをもっと楽しむには、とすることを重点に置き製作を行いました。今大会でチーム全員が今まで以上に今年が一番楽しかったと思えるよう、全種目完走、上位入賞を狙います。

●スポンサー

本田技研工業,グループ・エム,ソリッドワークス・ジャパン,日信工業,ジュニアモーターパーク クイック羽生,テクノオートサービス,日本ヴァイアイグレイド,ソフトウェアアクレイドル,エフ・シー・シー,菊池製作所,NTN



64

Thai-Nichi Institute of Technology *Thai-Nichi Institute of Technology*

●メンバー

[CP] bkkman [FA] nitipon chaiyawong [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

CarreraZ Racing - CZR, we have inspiration from Hanuman that he is character in Thai literature, He is playful, rapid, endure. And we use black-yellow color. We hope to achieve more experience from this competition. Thank you.

●スポンサー

Toyota, Enkei, TRD, YOKOHAMA, J.N. transos, Lenso, Asahi Tec, YSS, SAB, Denso, NSK, Pacific Pipe



65

崇城大学 *Sojo University*

●メンバー

[CP] 宮島雅典 [FA1] 齊藤弘順 [FA2] 内田浩二 [MBR] 森山聡仁,水本大貴,藤田裕大,竹下兆則,出口一真,久保裕太,荒木勝伍,上赤亮太,黒田真仁,小谷雅輝,鐘尾僚太,中村新之介

●車の特徴とチームの抱負

「楽の追求」というコンセプトを基に、ドライバーの乗り心地、走行安定性の向上の2つをテーマとし、設計及び製作を行いました。今年は、動的競技に全種目出場し、ポイント獲得を目指します。

●スポンサー

本田技研工業,レイズ,ソリッドワークス・ジャパン,協和工業,VSN,エフ・シー・シー,NTN



66

Harbin Institute of Technology at Weihai *Harbin Institute of Technology at Weihai*

●メンバー

[CP] Lu Yuan [FA1] Wang Jianfeng [FA2] Liu Qinghe [MBR] Yang Changlong,Li Yang,Yu Yi,Guo Dapeng,Fan Xuemei,Ding Wenfeng,Jian Hongyu,Cai Kun,Yi Pengyao,Xie Mingze,Lin Maowei,Chen Yongjie,Xu Zhengwu,Chen Yechao,Lin Yu,Duan Chaoran,Yuan Haoyu,Wei Renju,Guo Xiang,Hu Xuanyang,Wang Kuitian,Fan Linlin,Huang Yumei,Huang Danqing,Gu Xuejie,Zhu Lin,Liu Weihua,Yang Linfeng,Wang Tao,Zhong Cheng,Yan Xiaolei,Zheng Enze,Ma Chao,Chen Jiahao,Zhao Dufeng,Wang Guanfeng,Jiang Qiang,Ye Lingkai,Yang Chenlei,Li Bo,Ma Chunxue,Zhang Xinjun,Zhang Yingjie,Fan Dewei,Tao Yuhang,Huang Nan,Liu Yue,Liu Na

●車の特徴とチームの抱負

Our team will take our monocoque racing car which is made of carbon fiber and has high level of adjustability and stability to this international

competition. We are always striving to achieve the goal that our distinctive car can demonstrate high performance during the race and achieve satisfactory results. We expect to show Chinese youngsters' talents and enthusiasms in racing car's design and manufacture to the world.

●スポンサー

Weihai Wanfeng Magnesium S&T development Guangwei Group; Trangle Group; CUSCO Progressive Equipment;



67

Universitas Gadjah Mada *Universitas Gadjah Mada*

●メンバー

[CP] Akmal Irfan Majid [FA1] Fauzun [FA2] I Gusti Bagus Budi Dharma [FA3] Muhammad Agung Bramantya [MBR] Binda Anissa,Ahmad Ghozi Arijudin,Bagas Estu Widyawan,Budi Santoso,Fajar Muhamad Gustav,Hamzah Assaduddin,Intan Tiara Dewi,Jiwandono Agung Sari Putro,Satria Adi Nugroho,Supriyono,Bagus Basuki

●車の特徴とチームの抱負

Team Bimasakti's 2012 Formula SAE car features adopted high performance, low cost, futuristic and good at maneuver with CBR600RR engine. 'Bimasakti' comes from Indonesia's traditional puppet figures that means respected figure, tough, brave yet remain wise and humble. We are the first Indonesian team that participated in Student Formula

Event. The team represents talent of Indonesian young engineers. We use hydraulic clutch released handle and pneumatic shifter as our unique features. We hope to bring success spirit to FSAE-J.

●スポンサー

Federal Oil, Achilles Radial, GDP Venture, Cargo Garuda Indonesia



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information  Members and Sponsors 

68 東京電機大学 Tokyo Denki University

●メンバー

[CP] 鷹峯裕佑 [FA] 小平和仙 [MBR] 加藤健志, 浜中絢一, 宇田裕紀, 高橋遼, 松尾光紘, 藤井大暉, 新井晃寿, 石井樹, 田口顕人, 中山智貴

●車の特徴とチームの抱負

10年目となる節目の年に旋回性能、加速性能、制動性能向上のために小型・軽量化を徹底したマシンで5年ぶりの日本大会で総合優勝を目指します。

●スポンサー

アールケー・エキセル, アトック, アミネックス, エーシーエム, エス・ピー・エス アンブラコ, エヌ・デイ・ケー加工センター, オージーケーカブト, カツキワークス, キャンブレイン, ケーヒン, サイアン, ジュニアモーターパーククイック羽生, スリーケ, スリオジャパン, セネラル精工, ソフトブレイン工業, タイホーコーザイ, タチバナネジ, ダッソーシステムズ, ナガセエレクトクス, ナガタ工業, ハヤシ製作所, フィアロコーポレーション, プロジェクション, ポップリベット・ファスナー, ホンダカーズ埼玉, ミスミ, ミツバ, ミヤキ, モリワキエンジニアリング, レインボーモータースクール, レーシングブラザメッカ, 井上ボーリング, 岡島パイプ製作所, 関東マシンテック, 丸ーゴム工業, 興研, 国

美コマース, 寺田, 新星機工, 新東工業, 精工社製作所, 大洋エンジニアリング, 中村鉄工, 中島工業, 中里歯車工業, 東海技研, 東日製作所, 東邦工機製作所, 内野製作所, 錫テクノロジー研究所, 日本カーボン, 日本バーカライジング, 日本通運, 富士電機ホールディングス, 富士電機機器制御, 平野製作所, 本田技研工業, 矢口製作所, 柳下技研, 和光ケミカル, YK トランスレーション



69 首都大学東京 Tokyo Metropolitan Univ.

●メンバー

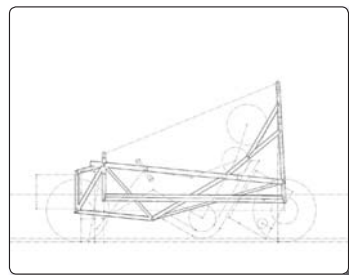
[CP] 冨手政寛 [FA] 吉村卓也 [MBR] 香取勇太

●車の特徴とチームの抱負

シンプルさと軽さをコンセプトとし、スペースフレームでこれを追求しました。サスペンションでは従来のダブルウィッシュボーンではなく、フロントでは板バネを採用し、リアはスウィングアームを真似しました。フレームでは荷重を一本のメンバーへまとめシンプルなモデルとし、他のメンバーには張力で持つように設計しました。フレームメンバーの数はこれによって30%以上の削減となりました。プランクが長く初心者なのでまずは完走を目指して頑張ります。また今後はルールと戦っていきたくと考えています。

●スポンサー

本田技研工業, レーシングサービスワタナベ



70 Guru Gobind Singh Indraprastha University Guru Gobind Singh Indraprastha University

●メンバー

[CP] vipul tyagi [FA] O.P. Grover [MBR] prateek gupta, Chetan Chawla, Nishant Katyal, Gaurav Kalra, varun kumar, tejas tilak, uday mehra, deep dayal gupta, harsh tiwari, vineet sethi, kamal kant, Priyank Sharma, ankit shroff, yogesh dua, rishabh bhugra

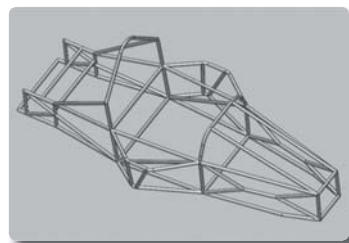
●車の特徴とチームの抱負

car, features a powerfull 75bhp engine mounted on light spaceframe with sporty suspension.

car also ensure efficient dynamics and efficiency. It manages both efficiency along with high level of sport stream. Car also features a airbrakes mechanism

●スポンサー

woodland, mait



71 富山大学 University of Toyama

●メンバー

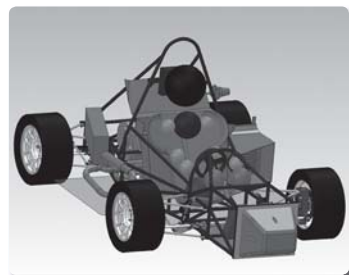
[CP] 高田和幸 [FA] 砂田聡 [MBR] 岩寺信行, 竹内秀太, 藤田紘也

●車の特徴とチームの抱負

車両コンセプトは3E - easy driving (運転しやすい), easy maintenance (整備しやすい), economic (経済性) - を達成することを目的として製作してきました。今年度はマシンを完成し、動的審査完走を目指します。

●スポンサー

本田技研工業, NTN, 不二越, Tan-ei-sha, ソリッドワークスジャパン, 岡島パイプ製作所, 富山大学, 富山大学工学部機械工場



72 愛知工業大学 *Aichi Institute of Technology*

●メンバー

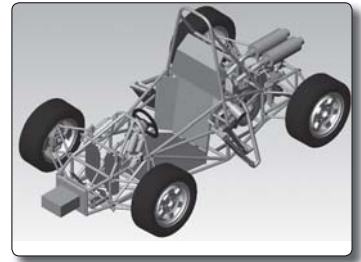
[CP] 水野貴大 [FA] 藤村俊夫 [MBR] 森川雄基, 山田倫彰, 植村知幸, 浅井基司, 二上泰輔, 伊藤有矢, 山田大輔, 上村大樹, 福留隼, 堀川祐希, 鳴海翔太, 長沼徹, 田中大裕, 芹澤元希, 古川由隆, 石鍋大地, 藪崎雄太, 伊藤広樹, 池田憲朗

●車の特徴とチームの抱負

我々は、フレームとシャシーの最適化を目的とし、車の基本コンセプトである制動・駆動・旋回性の確立及び向上を図りました。本大会では、エンデュランス完走及び入賞を目指して頑張ります。

●スポンサー

ヤマハ発動機, FITEKNO, 日信工業, 前田シェルサービス, ナカダクラフト, 住友電装, 岡島パイプ, THK, 渡辺工業, ダウ加工, アクセル, ソリッドワークス・ジャパン, 三井機工, FCC, 名古屋ダイハツ 竹ノ山店, NKN, サード, 西岡可鍛工業, ミットヨ, 二階堂Body Works, ガレージカ



73 北九州市立大学 *The University of Kitakyusyu*

●メンバー

[CP] 瀧澤秀平 [FA1] 吉山定見 [FA2] 松永良一 [FA3] 水野貞男 [MBR] 岡大志, 中島涼太, 神谷啓介, 小西敬三, 井上智之, 神田篤史, 本田尚輝, 川岡 朋廣, 権藤涼太, 江藤孝之助, 相楽黎大, 江藤太一, 梅野周平, 小川拳史, 内山一樹, 後藤祥太, 西山慎, 坂口嘉基, 高田航平, 鶴田直斗, 大石真也, 筒井千愛, 岸名耕作

●車の特徴とチームの抱負

第10回大会で全種目完走を目標に活動しています。今年度が初参戦であるため、安定性・堅実性という面を最重要視しています。さらに車体は堅実なデザイン、流用部品を使用することで目標達成を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, F.C.C., ソリッドワークス・ジャパン, ソフトウェア・クレイドル, 住友軽金属工業, 折尾鉄工所, 住友ゴム工業



76 東京農工大学 *Tokyo University of Agriculture and Technology*

●メンバー

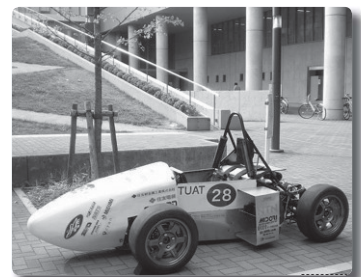
[CP] 吉田広志 [FA] 鎌田崇義 [MBR] 中家大希

●車の特徴とチームの抱負

昨年度は人数不足で大会に出場することができず、悔しい思いをしました。今年度は新たにメンバーが増え、雪辱を果たすべく、信頼性を向上させ、総合15位以内を目指します。

●スポンサー

ウエストレーシングカーズ, NOK, NTN, エフ・シー・シー, FCデザイン, オスコ産業, 日本自動車大学校, 協和工業, 京葉バンド, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, 日信工業, 新高ギヤー, ニチリン, Pronto 配線コム, 本田技研工業, ユタカ技研, レイズ, 和光ケミカル, 東京農工大学機械システム工学専攻, 東京農工大学機友会



77 National Institute of Technology, Jamshedpur *National Institute of Technology, Jamshedpur*

●メンバー

[CP] Pavanesh Kumar Dwivedi [FA] Shalendra Kumar [MBR] Patti Venkata Akash Gupta, Sourabh Kumar Rana, Nishant Gaurav, Sauradeep Samanta, Susmriti Das Mahapatra, Sudhir Kumar Agrawal, Anurag Mehta, Sourabh Gorain, Yuvraj Singh, Sumit Kumar Tiwari, Saurabh Kumar, Nitesh Kumar, Murari Lal Murari, Vibhuti Burnwal, Abhinav Jha, Abhishek Kumar, Shubham Tiwari

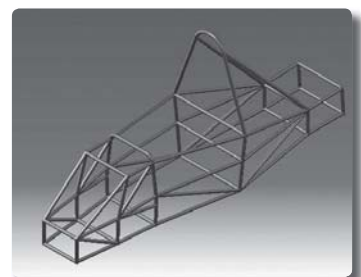
●車の特徴とチームの抱負

Stiff and light vehicle, easily manufactured components, widened low-end powerband with optimized fuel economy and emission rate. The team aspires to design & build a high performance cost effective, fuel economic car which could give instant confidence to driver in terms of

acceleration, cornering and braking on an autocross track condition. Besides Technical knowledge, we also aim to learn team management and various other personal skills from this project.

●スポンサー

Tata Motors, TNT, KROSS, JUSCO Alumni, SKF, JK Tyres
Race Dynamics, RSB, Tata Steel, NITJSR Alumni, Hardrock, PEBCO
EATON



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

78

山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi

●メンバー

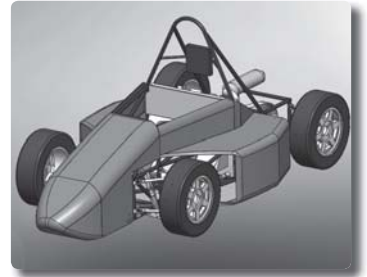
[CP] 溝上貴啓 [FA1] 貴島孝雄 [FA2] 竹村明洋 [MBR] 荒巻秀治, 岩崎貴大, 上田早人, 森崇裕, 加藤三四郎, 磯谷公宏, 大樹実成人, 石本和聖, 古谷健吾, 篠木宏典, 鈴木靖顕, 上甲聖也, 園将弥, 田上晶遥, 原賀宰, 渡瀬允人, 桐田直志, 筒井麟太郎

●車の特徴とチームの抱負

私たち「TUSY Formula」はマシンコンセプトを「リニア感のある操縦性」に決め、車両を設計・製作しました。初年度のためメンバーの知識と経験は不足ですが、全員で苦難を乗り越え、各審査に挑戦していきます。

●スポンサー

エフシーシー, FCデザイン, エヌティーエヌ, 和光ケミカル, アイ.アール.エス, クワハラ, 日信, レイズ, ソリッドワークス・ジャパン, ウエストレーシングカーズ, アレックエンジニアリング, ダートフリーク, ディープステージ, サンライト, ダウ化工, 光栄堂, 初田製作所, キノクニ, エンデュランス, エーモン工業, 住友電装



79

Institut Teknologi Bandung Institut Teknologi Bandung

●メンバー

[CP] Tri Aghna Satriya [FA] Prof.Dr.Ir. Indra Nurhadi [MBR] Andreas, Sanat Ariyakumara, Muhammad Hasbi Maulana, Fauzan Muhammad Malik, I Gusti Putu Firman Hadi, Muhammad Isroffi Pramudito, I Made Yoga Widnyana, Jonathan Ricky Maraden Sibarani, Ketut Bagus Priambada, Arwin Taruna Rizqurrahman, Bernardus Arvin Rinaldi, Adri Muhammad Rivai

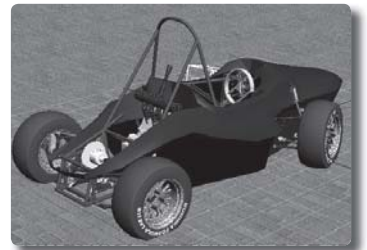
●車の特徴とチームの抱負

Be the champion is our top goals. For the first time joining the competition, our objective is to create new record as best rookie. Our design focus on the handling and maneuverability. We want to prove our design to the world and broadening our mind on engineering and team

management.

●スポンサー

PT Coca cola amatil, Ikatan Alumni Mesin ITB, PT Kayaba Indonesia, PT Indonesian Steel Tube Works, PT Astra Honda Motor, PT Kramayudha Ratu Motor, Pertamina



80

The American University in Cairo The American University in Cairo

●メンバー

[CP] Omar Rifaat El Far [FA1] Mohamed Fawzy Aly [FA2] Mahmoud Sabry [MBR] Rami Tanios, Nadine Eskaros, Assem El Dessouky, Omar Azab, Omar Sherif Seddik, Nadim Garas, Ramy Rizk Akhnoukh, Mostafa Tarek, Fady Adel Haleem, Ahmad El Qadi, Ramy Rashed, Karim Mohsen Nasr, Ahmed Zaky, Ahmed El Hadidi, Alhussein Youssef, Ahmed Adel Abdel Razek, Hossam Essam, Mina Nashaat, Omar El Azhary, Youssef Fakhr, Abdelrahman Allam, Aly Mohsen

●車の特徴とチームの抱負

AUC Racing 2012 vehicle combines an aerodynamic design with a powerful engine on a close ratio six speed transmission. The independent suspension and strong braking system gives the driver the feeling of

sport, comfort and safety. AUC Racing is the first AUC FS team and the first Egyptian team to participate in Japan Competition which challenges the team to achieve a remarkable position among the top 20 to prove competence.

●スポンサー

Car Tech Engineer, AUC Parents Association, Alaa Mousa Est. Wheels and Tires



81

Prince of Songkla University Prince of Songkla University

●メンバー

[CP] MR.NATSARUN RASITANON [FA] MR.WACHARIN KAEWAPICHAI [MBR] MR.ATSADAWOOT GEAOWDEE, MR.SUPAKORN YUENYONGSAWAD, MR.KANTAPIT MEETAM, MR.NATTHAPAT SONGSANGRAT, MR.DAVIT RUANGRONG, MR.CHATCHAI MANAWATTANAKIJ, MR.THAMMANOON PHONIN, MR.MONGKON SUWUNNAPUK, MR.JIRAYUT JAISAI, MR.WATCHARA MUSIKA, MR.YUTTANA SENGTHAWORN, MR.PATSAPON BINROHIM, MR.CHANIT PHETTONG, MR.KAMONNAWIN INTHANUCHIT, MR.KITTIHUME SRITHONG, MR.PIYAWUT TONGSAWAT

●車の特徴とチームの抱負

In this year, New car have a new innovation about Pnuematic gear shift and single lock nut, that is new technology of our car

●スポンサー

Krating daeng, TOYOTA, BOSCH, JN Transos, PTT Lubricants, SKF, UNIQUE pro detailing shop, Makita, raiden, GoPro, NITTO, SONAX, Henkel, WD-40, Beltenick, 3M



63 Reva Institute of Technology and Management *Reva Institute of Technology and Management*

●メンバー

[CP] PRATEEK M NAIK [FA] L R JAGADEESH [MBR] SHASHANK U MORO,GANGADHAR R, PRADEEP KUMAR S,SAMEER A K

74 湘南工科大学 *Shonan Institute of Technology*

●メンバー

[CP] 辻岡大俊 [FA] 佐藤博之 [MBR]

75 富山県立大学 *Toyama Prefectural University*

●メンバー

[CP] 四十万淳 [FA] 屋代春樹 [MBR]

82 King Mongkut's University of Technology Thonburi, Ratchaburi Campus *King Mongkut's University of Technology Thonburi, Ratchaburi Campus*

●メンバー

[CP] Mr. Yot Boonchu [FA] Manon Sooklamai [MBR] Pichet Tangpontaweesub



2012 全日本 学生フォーミュラEVプレ大会大会概要

Outline of Formula EV 2012(Trial event)

大会開催の経緯

2008年9月に、経済産業省 資源エネルギー庁から、学生フォーミュラに電動車両を導入することにより、「学生のものづくり、特に将来技術のものづくりについてサポートしていきたい。モーター産業、電池産業に学生が目を向けてくれる、自動車産業を学生が再評価してくれることを期待したい。」との通達があり、学生フォーミュラの電気動力化の検討を始め、第7回大会(2009年)より、車検・ルール作成などの試行を続けてきた。

他国の状況

2007年より、イタリア開催 (EV 含むクラス設定)

2010年より、ドイツ学生フォーミュラ大会 (FSE) 開催

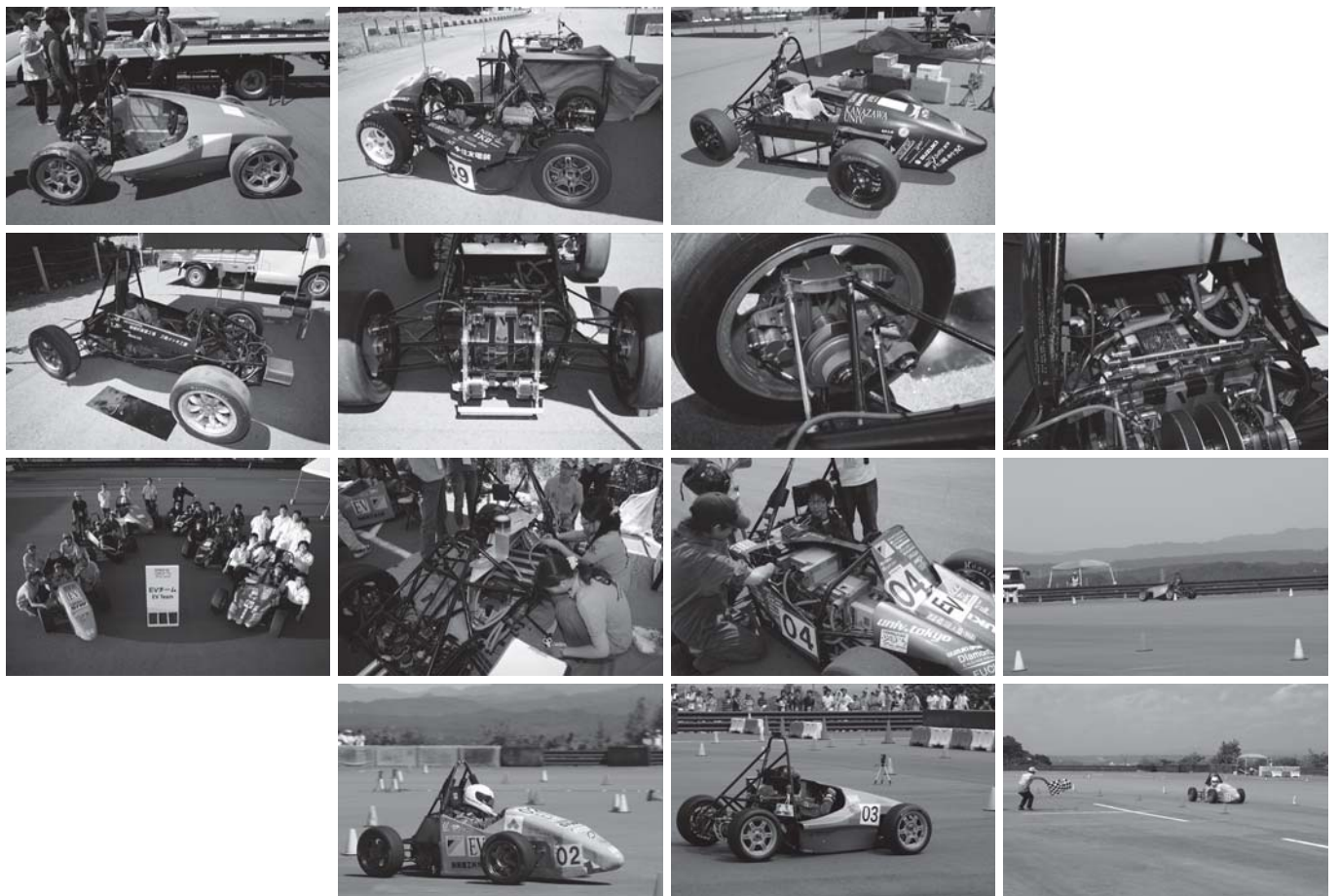
2010年より、英国開催 (EV 含むクラス設定)

2013年より、米国フォーミュラ SAE 開催予定

※2011年8月開催のドイツ大会では、ICV 78チーム、EV 32チームが参加した。

審査概要 Outline of Events

種目 Category	概要 Outline	記点 Point
車検 Tech.Inspection	【技術検査】 ルールに定められた車両の安全・設計要件の適合性確認 【チルト】 車両 45 度傾斜で油脂類漏れ確認、ドライバー乗車し車両 60 度傾斜で転覆しないことの確認 【レイン】 所定の条件で絶縁がされているかを確認 【ブレーキ】 4 輪ブレーキ (4 輪ロック) を確認・検査	-
静的審査 Static Events	コスト Cost	100
	プレゼンテーション Presentation	75
	デザイン (設計) Design	150
動的審査 Dynamic Events	アクセラレーション Acceleration	75
	スキッドパッド Skid-pad	50
	オートクロス Autocross	150
	エンデュランス Endurance	300
	燃費 Efficiency	100
その他 Others	車重計測を実施します。	-
合計 Total Points		1000



2012 全日本 学生フォーミュラEVプレ大会 スケジュール・エントリーチーム一覧

Schedule of Formula EV 2012(Trial event)

2012 全日本 学生フォーミュラEVプレ大会 スケジュール Schedule

※本スケジュールは諸事情により変更の場合があります。

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	開催場所	
9/3 (Mon.) 1日目 / Day 1			チーム受付 Team Registration 車検(技術検査) Tech. Inspection				車検(技術検査) Tech. Inspection			車検(チルト・重量・レイン) Tilt・Weight・Rein Test			大会本部 Head Quarter パドックエリア Paddock Area 車検エリア Tech. Inspection Area	
9/4 (Tue.) 2日目 / Day 2	チーム受付 Team Registration		車検(技術検査) Tech. Inspection	車検(チルト・ノイズ・車重・ブレーキ・レイン) Tilt・Noise・Weight・Brake・Rein Test		昼 食 Lunch Break							大会本部 Head Quarter 車検エリア Tech. Inspection Area 車検エリア Tech. Inspection Area 動的イベントエリア Dynamic Events Area 車検エリア Tech. Inspection Area	
				プラクティス Practice Track						プラクティス Practice Track			プラクティス Practice Track	車検エリア Tech. Inspection Area
			車検(技術検査) Tech. Inspection	車検(チルト・ノイズ・車重・ブレーキ・レイン) Tilt・Noise・Weight・Brake・Rein Test										車検エリア Tech. Inspection Area 車検エリア Tech. Inspection Area 動的イベントエリア Dynamic Events Area
9/5 (Wed.) 3日目 / Day 3												オートクロス Autocross		車検エリア Tech. Inspection Area 車検エリア Tech. Inspection Area 動的イベントエリア Dynamic Events Area 車検エリア Tech. Inspection Area
										プラクティス Practice Track				車検エリア Tech. Inspection Area
9/6 (Thu.) 4日目 / Day 4			プレゼンテーション審査 Presentation Judging コスト・デザイン審査 Cost/Design Judging										パドックエリア Paddock Area	
9/7 (Fri.) 5日目 / Day 5		プラクティス Practice Track					エンデュランス・燃費 Endurance / Efficiency						動的イベントエリア Dynamic Events Area 車検エリア Tech. Inspection Area 車検エリア Tech. Inspection Area	
									集合写真 Commemorative Photo	表彰式 Awards Ceremony			車検エリア Tech. Inspection Area	

2012 全日本 学生フォーミュラEVプレ大会 エントリーチーム一覧

Car No.	大学名	第10回大会(エンジン車)とダブルエントリー	備考
E01	静岡理科大学	○	2011EV デモ大会参加
E02	北海道自動車短期大学		第9回大会までエンジン車で参加
E03	静岡大学	○	2011EV デモ大会参加
E04	埼玉工業大学	○	
E05	新潟工科大学		新規エントリー
E06	大同大学		第9回大会までエンジン車で参加
E07	金沢大学	○	2011EV デモ大会参加

2012 全日本 学生フォーミュラEVプレ大会 参加チーム・車両スペック

Team Information of Formula EV 2012(Trial event)

注) [CP]チームキャプテン [FA]ファカルティアドバイザー [MBR]チームメンバー ※ このデータは6/1現在のものです。

1 静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology

●メンバー

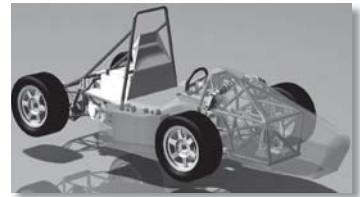
[CP] 野末浩隆 [FA] 高林新治 [MBR] 大橋勇太, 園田圭, 佐野竜也, 村田晃弘, 時田拓弥, 大井孝文, 貝原大海, 青木潤一, 鈴木ワタル, 見原滉二, 宮野公美子, 河田真実, 山本健人

●車の特徴とチームの抱負

今年はプレ大会ですが、来年は本大会になります。本大会で結果を残すためにも、プレだからと気を抜かず頑張りていきたいです。目標は全競技完走です!

●スポンサー

スズキ, 橋本鉄工所, イグス, 富士ゼロックス, ベルキャリアール, 小橋金属工業所, ユニバンス, 鳥居自動車整備, ユニクラフトナグラ, 鈴与商事, 東芝, ソリッドワークス・ジャパン, SHOEI, NSKワナー, NTN, 大同工業, AVO/MoTeC JAPAN, 住友電装, オエティカジャパン, 深井製作所, 関ものづくり研究所



2 北海道自動車短期大学 Hokkaido Automotive Engineering College

●メンバー

[CP] 前田智哉 [FA] 金子友海 [MBR] 栗原宏太, 山内敦史, 鈴木唯人

●車の特徴とチームの抱負

我々「HAEC Racing」は「進化と挑戦-北海道で欲しかった乗りやすい4WDとEVの融合-」をコンセプトに制作しました。目標の全競技走破を目指し頑張っています。

●スポンサー

レーシングサービスワタナベ, 邦明商事, 新千歳モーターランド, 北海道自動車学校



3 静岡大学 Shizuoka University

●メンバー

[CP] 平城眞太郎 [FA] 福田充宏 [MBR] 増田和也

●車の特徴とチームの抱負

後輪インホイールモータと駆動力の独立制御を導入して旋回性能を追求しました。極小人数のチームですが、昨年度のデモ走行完走に続き、動的審査1位を目指します。

●スポンサー

アールズ, Hoosier Racing Tire, レイズ



4 埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology

●メンバー

[CP] 中野晃太 [FA] 長谷亜蘭 [MBR] 下方昇大, 清水和樹, 大平啓

●車の特徴とチームの抱負

フレーム形状を二分割構造とし、二つのパワートレイン(エンジン・バッテリーモータ)に対応した次世代に繋がるマシンづくりを行った。二つの運動性能を持ったマシンの走行性能を引き出すレースの用途に応じてパワートレインの組み換えができる。車検通過を目指して頑張ります。

●スポンサー

アドヴィックス, NTN, プロト, ミスミ, レーシングサービスワタナベ, DeepStage, 新神戸電気, エフシーシー, プラスミュウ, ファーストモールドینگ



Car No	学校名 School Name	ポデー カラー	フレーム構造	ポデー (材)	サスペンション ①フロント ②リア	①全長 ②全高			①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高
						③ホイールベース	④フロントトレッド	⑤リアトレッド	
1	静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	Leyton Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2236 mm ③ 1600 mm ⑤ 1150 mm	② 1074 mm ④ 1150 mm		① 270 kg ② 50 : 50 ③ 36 mm
2	北海道自動車短期大学 Hokkaido Automotive Engineering College	blue	steel spaceframe	GFRP	① Double Wish Bone ② Double Wish Bone	① 2350 mm ③ 1720 mm ⑤ 1430 mm	② 1240 mm ④ 1320 mm		① 350 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
3	静岡大学 Shizuoka University	Orange	Steel Spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2360 mm ③ 1650 mm ⑤ 1320 mm	② 1130 mm ④ 1300 mm		① 270 kg ② 42 : 58 ③ 30 mm
4	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology	Pink & white	Steel Spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2800mm ③ 1650mm ⑤ 1150mm	② 950mm ④ 1120mm		① 300kg ② 40 : 60 ③ 60mm
5	新潟工科大学 Niigata Institute of Technology	blue	Steel Spaceframe	Fiber-glass	Double Wishbone with Push rod	① 2400mm ③ 1600mm ⑤ 1300mm	② 1100mm ④ 1200mm		① 350kg ② 45 : 55 ③ 50mm
6	大同大学 Daido University	white and blue line	Steel Spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2600 mm ③ 1600 mm ⑤ 1200 mm	② 1185 mm ④ 1200 mm		① 245 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
7	金沢大学 Kanazawa University	Blue	Steel Spaceframe	Wet lay-up GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2700 mm ③ 1530 mm ⑤ 1230 mm	② 1080 mm ④ 1230 mm		① 240 kg ② 49 : 51 ③ 30 mm

5 新潟工科大学 Niigata Institute of Technology

●メンバー

[CP] 高橋雅弥 [FA] 門松晃司 [MBR] 小野塚大毅,住川謙,金聖日

●車の特徴とチームの抱負

軽量化・作りやすさ・高い駆動力を狙って、インホイールモータの4WDを採用しました。また低重心・低慣性モーメントを狙って、最も重いバッテリーを車両中央に配置しました。今回が初めての出場となりますが、完走させるということを目指してチーム一丸となって頑張ります。

●スポンサー

精品銀鉄工所



6 大同大学 Daido University

●メンバー

[CP] 山本佳祐 [FA] 山田喜一 [MBR] 儀賀信人,伊藤光,大野一馬,平松亮二,柴田英治,畑岡工,浦野晃生

●車の特徴とチームの抱負

2011年度の車両をEVにコンバートし、さらに車両の各部を検討して完成度を高めました。信頼性、運動性能の向上を図り全動的種目完走を目指します。

●スポンサー

幸田サーキットYRP桐山



7 金沢大学 Kanazawa University

●メンバー

[CP] 黒田和成 [FA] 稗田登 [MBR] 高木翼,花形徹,奥拓実,笹尾真裕,三津島浩平,村井壮一郎

●車の特徴とチームの抱負

KF2012Eは構成をなるべくシンプルにすることを念頭に設計しました。エンデュランス完走を目指します！

●スポンサー

愛三工業,アルインコ,アルテクノ,RS.SANSAL,石崎産業,石原金属化工,宇野酸素,江沼チエン製作所,NTN,岡島パイプ製作所,大浦解体,金沢工業会,金沢大学技術支援センター,ジューエーティー,ジューエス・ユアサ

ダイキン工業株式会社,パワーサプライ,スズキ部品 秋田,スズキ,鈴木工芸社,SEKI,セントラル硝子,ソリッドワークス・ジャパン,ダウ化工,タカササーキット,高松機械工業,谷田合金,茶谷鉄工所,轟産業,東日製作所,ナオックス,長山耳鼻咽喉科医院,ニシムラジグ,ニッソーサービス,日本ペイント,ネオリウム・テクノロジー,阪神ネジ,日信工業,ヒガシヤマ,ファーストモールドィング,ブレニー技研,プロト,プラスミュー,北國新聞社,ホクショー商事,マツダレンタリース石川,水戸工業,ミスミ,ヤマハ発動機,レイズ,VI-grade,横山商会,和光ケミカル,ヤマモト



ホイール & タイヤ	①モータ型式、型番、個数 ②定格出力(連続) [kW] ③最高出力 [kW] ④最大トルク [Nm]	①バッテリーの種類 (Li-ion, 鉛酸, など) ②公称電圧 [V] 大電圧 [V] ③公称容量 [kWh / Ah] ※②③は組電池の状態	変速機、シフト	ファイナルドライブ&デフ	ブレーキ ①フロント ②リア	特徴、その他
13inch RAYS TE 37 20.5/6.0-13 Hoosier	①永久磁石型同期モーター、1個 ②15 [kW] ③30 [kW] ④110 [Nm]	① Li-ion ② 350[V]	1st gear fixing	Chain LSD	① 2 outboard ② 1inboard Brembo calipers	MR Damper
13inch watanabe DUNLOP DIREZZA 03G 175/60R13	① InWheel_EW-10.4 ② 2.0 × 4個 ③ 0.29 × 2 ④ 無回答	① Lead Battey ② 72V			① Drum Brake ② Drum Brake	4WD
13inch RAYS TE37 student modified 20.5 x 7.0-13 Hoosier R25B Bias	① PMDC Motor, Agni B95R × 2 ② 16kW ③ 30kW ④ 52.5Nm	① Li-ion ② 76.8 V / 87.0V ③ 7.68 kWh / 100Ah	N/A	In-wheel Drive with Planetary Gear Train	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo Calipers	- In-wheel Drive - Torque Vectoring
10inch Watanabe R25B Hoosier 18.0 × 6.0-10	① ADVANCED DC A-89-4001 ② operating current 80amp ③ 28HP ④ 3.46kgf	① Lithium ion battery ② 72 V	Auto matic	Chain drive LSD	① 2 outboard ② 1inboard ADVICS calipers	Two division structure frame
13inch YOKOHAMA	① mituba ② 1.2kW ③ 20kW/7500rpm ④ 24Nm/7500rpm	①鉛バッテリー ② 72V ③ 488Ah			① 2 outboard ② 2 outboard Frando	in wheel motor 4WD
10inch Douglas ATV 18.0/6.0-10 R25B Hoosier Bias	① Permanent magnet synchronous,PMAC-DS,1 ② 12kW/3000rpm ③ 30kW/5000rpm ④ 94Nm/5000rpm	① Lead storage battery ② 72V	nothing	Chain Lock	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	low cost convert EV car
13inch RAYS TE37 180/510-13 Bridgestone Bias	① Advanced D.C. Motors A00-4009 ② 4.5kW(48V,115A) ③ N/A ④ N/A	① Li-ion ② 75[V] / 88.2[V] ③ 6.22[kWh]		Chain Drive, Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2outboard Nissin calipers	MR Damper

2012 全日本 学生フォーミュラEVプレ大会 委員会・スタッフ・表彰

Committee/Staffs/Award of Formula EV 2012(Trial event)

■ リーダ 玉正忠嗣(日産自動車) サブリーダ 本田康裕(国土舘大学)

■ 審査

〈車検〉

山岸康一(トヨタ自動車), 柳田靖人(ダイキン工業), 行木稔(富士重工業), 近藤裕次(三菱自動車工業)

〈静的審査〉

有ヶ谷英人(オイレス工業), 新家佑二(いすゞ自動車), 宮崎知之(NSKワナー), 大山和伸(ダイキン工業), 中村錠治(デンソー), 中村雅憲(東洋電機製造), 塚本将弘(トヨタ自動車), 長谷川淳一(トヨタ自動車), 林裕人(豊田自動織機), 鈴木健(日産自動車), 中山紘一(日産自動車), 児島隆生(日立製作所), 濱野耕平(日野自動車), 足利正(明電舎)

〈動的審査〉

小林正明(本田技術研究所), 増田好洋(ソモス), 加世山秀樹(本田技研工業), 長谷川富康(トヨタ自動車), 榎本啓士(金沢大学), 土屋高志(静岡理科大学), 草加浩平(東京大学), 佐藤恭一(横浜国立大学), 松崎通範(ボランティア)

■ WG

リーダー	玉正 忠嗣	日産自動車	佐藤 恭一	横浜国立大学
サブリーダー	本田 康裕	国土舘大学	土屋 高志	静岡理科大学
委員	足利 正	明電舎	中村 錠治	デンソー
	姉川 尚史	—	中村 雅憲	東洋電機製造
	榎本 啓士	金沢大学	松崎 通範	—
	大山 和伸	ダイキン工業	山岸 康一	トヨタ自動車
	草加 浩平	東京大学	行木 稔	富士重工業
	児島 隆生	日立製作所	オブザーバ 渡邊 昇治	経済産業省
	近藤 裕次	三菱自動車工業	柳田 靖人	ダイキン工業

■ 第10回全日本 学生フォーミュラ大会 表彰・物品スポンサー一覧表

表彰スポンサー

スポンサー企業名	表彰名	賞の概要(公開)	後援金額
ダイキン工業株式会社	EV最優秀賞	大会最優秀チーム	賞金5、副賞(静岡県より)

協力企業

スポンサー企業名
岩田電業 グラフテック 江東矢崎サービス スナップオン・ツールズ 矢崎総業

同時開催
Joint Event

静岡県を紹介する「まるごと“しずおか”」コーナー開設!!

入場無料

日時: 9月6日(木) ~ 9月7日(金) 9:00~17:00

会場: 東第1駐車場

①ふじのくにEVコーナー

- ・静岡県内の企業が開発する超小型モビリティやコンバートEVが集結!!
- ・EV関連の先端技術や部品を紹介!!

②ふじのくに名産品コーナー

- ・地元の農産品や加工食品の販売(お土産に最適!)
- ・“静岡茶”の呈茶サービス
- ・観光案内ブースの設置 他



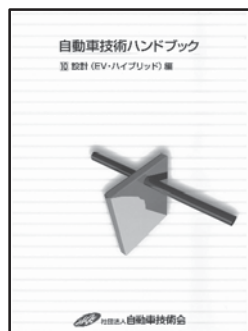
新東名開通式典の通り初め(知事乗車)

お問合せ先: 静岡県経済産業部新産業集積課 TEL: 054-221-2512 E-mail: trc@pref.shizuoka.lg.jp



自動車技術ハンドブック

第10分冊 設計(EV・ハイブリッド)編



EV・ハイブリッドに携わる設計者をアシストするために、構成部品の基礎理論と要素設計そして車両制御/性能設計を専門的に解説します。

本書を読めば、電動車両の技術動向や技術課題の全体像が見えます。

2011年3月発行

定価:5,775円 会員価格:4,620円(税込)



<http://tech.jsae.or.jp/hanbai/>

この商品に関するご質問は、下記宛にお問合せ下さい。

公益社団法人自動車技術会 出版グループ

〒102-0076 東京都千代田区五番町 10-2

電話 03-3262-8215 Fax 03-3261-2204 E-mail book@jsae.or.jp

大会を安全にご覧いただくために

Event Safety

大会を安全に、楽しく観覧していただくためにご協力をお願いします。

【注意事項】

- ⚠ 動的イベントエリア(会場マップの Dynamic Events Area)への立ち入りはいかなる場合でもできません。(動的審査参加チームのダイナミックパス保持者・動的審査スタッフを除く)
- ⚠ 指定の観覧エリア以外からの動的審査およびプラクティスの観覧は、できません。
- ⚠ ドライバーの運転に影響を与えるため、走行中の車両へのフラッシュ撮影は禁止です。
- ⚠ チームピットへ許可なく立ち入ることはできません。
- ⚠ 会場内は、指定場所以外すべて禁煙です。喫煙は指定の喫煙所をお願いします。
- ⚠ ゴミは指定の場所に分別して捨ててください。
- ⚠ 炎天下の観覧については体調管理に十分注意し、水分を充分補給してください。なお体調を悪くした方は、早めに救護所までお申し出ください。大会期間中、救護所に医師、看護師が待機しています。
- ⚠ 大会会場付近には、スズメバチ、ヘビが生息しています。見かけたら近寄らず、すぐに大会本部に連絡してください。万が一、刺されたり、噛まれたりした場合は、近くにいるスタッフに声を掛けるか、大会本部にお申し出ください。
- ⚠ 大会期間中はスタッフの指示に従ってください。

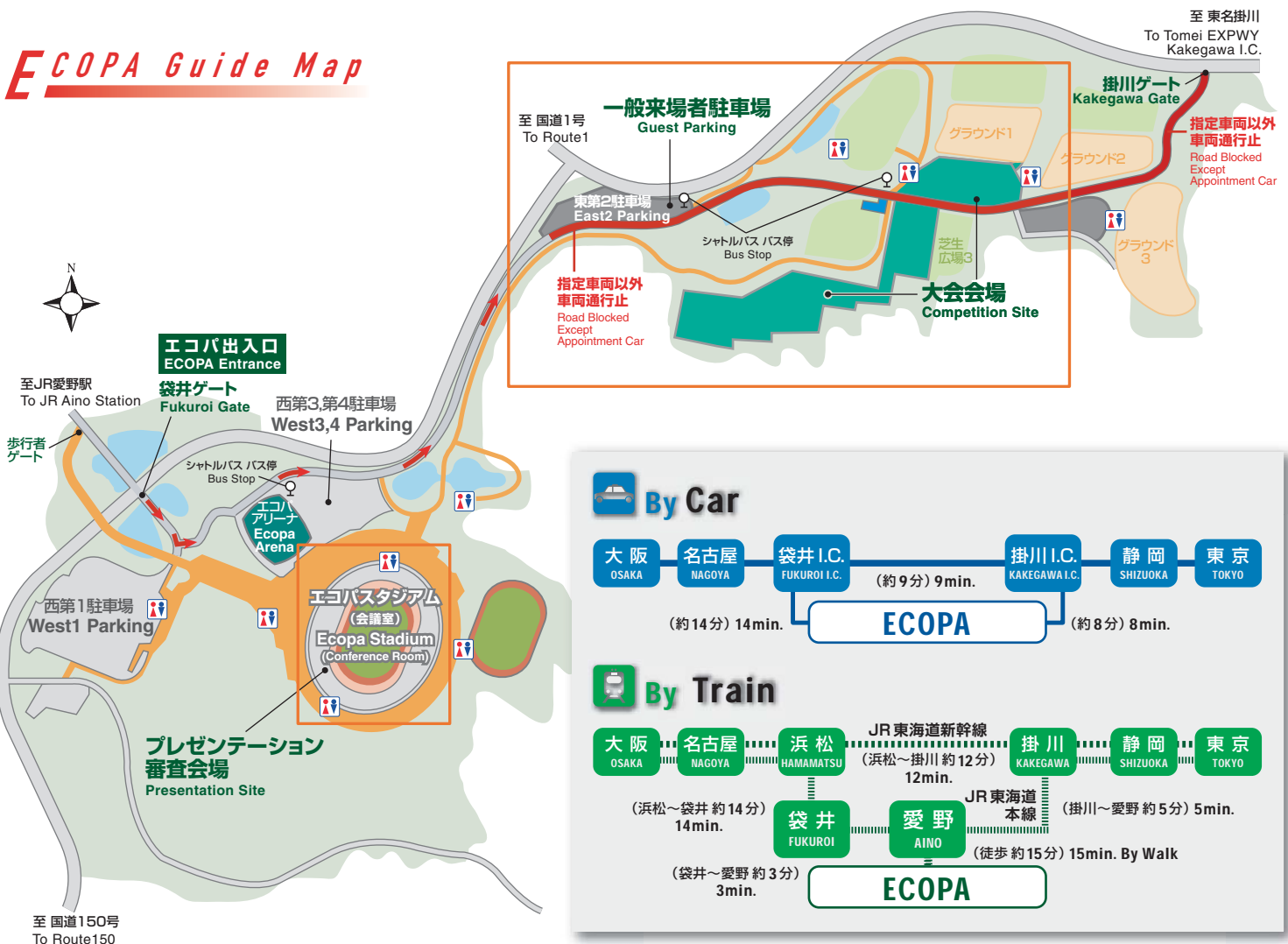
【免責事項】

- ⚠ 「第10回 全日本 学生フォーミュラ大会」参加に際し生じた事故、損害については、主催者、後援および協賛スポンサー企業は一切の責任を負わないものとします。
- ⚠ 主催者は、事前の予告なくイベントの開催を中止することがあります。

Competition Site



ECOPA Guide Map



By Car						
大阪	名古屋	袋井 I.C.	掛川 I.C.	静岡	東京	
OSAKA	NAGOYA	FUKUROI I.C.	KAKEGAWA I.C.	SHIZUOKA	TOKYO	
(約14分) 14min.		ECOPA			(約8分) 8min.	
			(約9分) 9min.			

By Train						
大阪	名古屋	浜松	掛川	静岡	東京	
OSAKA	NAGOYA	HAMAMATSU	KAKEGAWA	SHIZUOKA	TOKYO	
		JR 東海道新幹線				
		(浜松~掛川 約12分)				
		12min.				
		袋井			愛野	
		FUKUROI			AINO	
		(袋井~愛野 約3分)			(掛川~愛野 約5分)	
		3min.			5min.	
					JR 東海道本線	
					(徒歩 約15分)	
					15min. By Walk	